

入札案件概要書

【 コンサル ・ 一般委託 ・ 物品 】

件 名		水処理施設定期整備補修	契約番号
			13
履行場所		海老名市 本郷1番地の1	
履行期間		令和 7 年 7 月 22 日～令和 8 年 3 月 25 日	
予定価格		金 33,451,000 円(税込) 金 30,410,000 円(税抜)	
参 加 条 件	営業種目	260 水道施設 280 清掃施設 435 汚水処理施設等保守管理の委託 ※いずれかの営業種目に登録のある者	
	参加の地域要件	第 4 区分 地域要件は入札公告で確認してください。	
	手持契約 件数制限	本案件と同じ業種区分が3件以内であること。 (入札申込締切日現在、高座清掃施設組合発注の入札案件に限る。)	
	低入札調査 基準価格	予定価格の50%	
		低入札調査基準価格については、入札告示「8 低価格入札による履行確認 調査」を参照してください。	
	必要とする 資格等		
その他の要件			
業務の概要		◆整備内容	
		1 破砕ポンプ 2 貯留槽投入ポンプA、B 3 細砂除去装置	
		4 攪拌ブロワB 5 アルカリ・酸化剤洗浄塔 6 活性炭吸着塔	
		7 自動扉 8 ポンプ付受水槽 9 計測機器	
		入札額に、消費税及び地方消費税額は含みません。	
		※入札書、委任状は別添の様式を使用してください。	

条件付一般競争入札参加資格確認申込書

令和 年 月 日

高座清掃施設組合
組合長 内野 優 殿

認定番号

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

担当者名

電話番号

e-mailアドレス

FAX番号

使用印

入札に参加したいので、次のとおり申込します。

なお、この参加申込書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ありません。

契約番号 13

件 名 水処理施設定期整備補修

(高座清掃施設組合 総務課 契約担当
e-mail : keiyaku@kouzaseisou-kanagawa.jp
FAX : 046-238-6010)

※通信欄（二日以内に返信します。）

- ☐ 申込書を受け付けました。「条件付一般競争入札参加資格確認通知書」は、審査後電子メール又はFAXで送付します。
- ☐ 書類が不足しています。入札公告等を確認して再申請してください。
- ☐ _____

組合の確認（記入不要）		
地 域	第4区分	
営業種目	260 水道施設 280 清掃施設 435 汚水処理施設等保守管理の委託 ※いずれかの営業種目に登録のある者	
経 審	点以上	
そ の 他		

入札書

令和7年7月14日

高座清掃施設組合
組合長 内野 優 殿

住 所
商号又は名称
代表者職氏名
代理人氏名

印
印

高座清掃施設組合契約規則を堅く守り、次の金額
で入札します。

件名	水処理施設定期整備補修											
金額(税抜)	千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

- (注) 1 金額は、消費税及び地方消費税額を除いた額を記入してください。
- 2 金額は、1つの枠に1字ずつアラビア数字で記入してください。
なお、金額の訂正したものは無効とします。
- 3 入札の際は、入札書を二つ折りにして入札箱に投函してください。
封筒は必要ありません。
- 4 落札にあたって、契約金額は、落札金額に消費税及び地方消費税額
を加えた金額とします。なお、消費税率は、10%とします。



委 任 状

令和 7 年 7 月 14 日

高座清掃施設組合
組合長 内 野 優 殿

委任者 住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

件 名 水処理施設定期整備補修

今般私は、次の者を代理人と定め、上記の件に関する入札の
一切の権限を委任します。

代理人氏名	被委任者印鑑



質 問 書

高座清掃施設組合 契約担当 殿

設計図書に関して、質疑がある場合は質疑内容を記載し、電子メール又はFAXで送信してください。

○ 送 信 日 時 : 入札公告を確認してください。

○ 送 信 先 : 高座清掃施設組合 総務課 契約担当

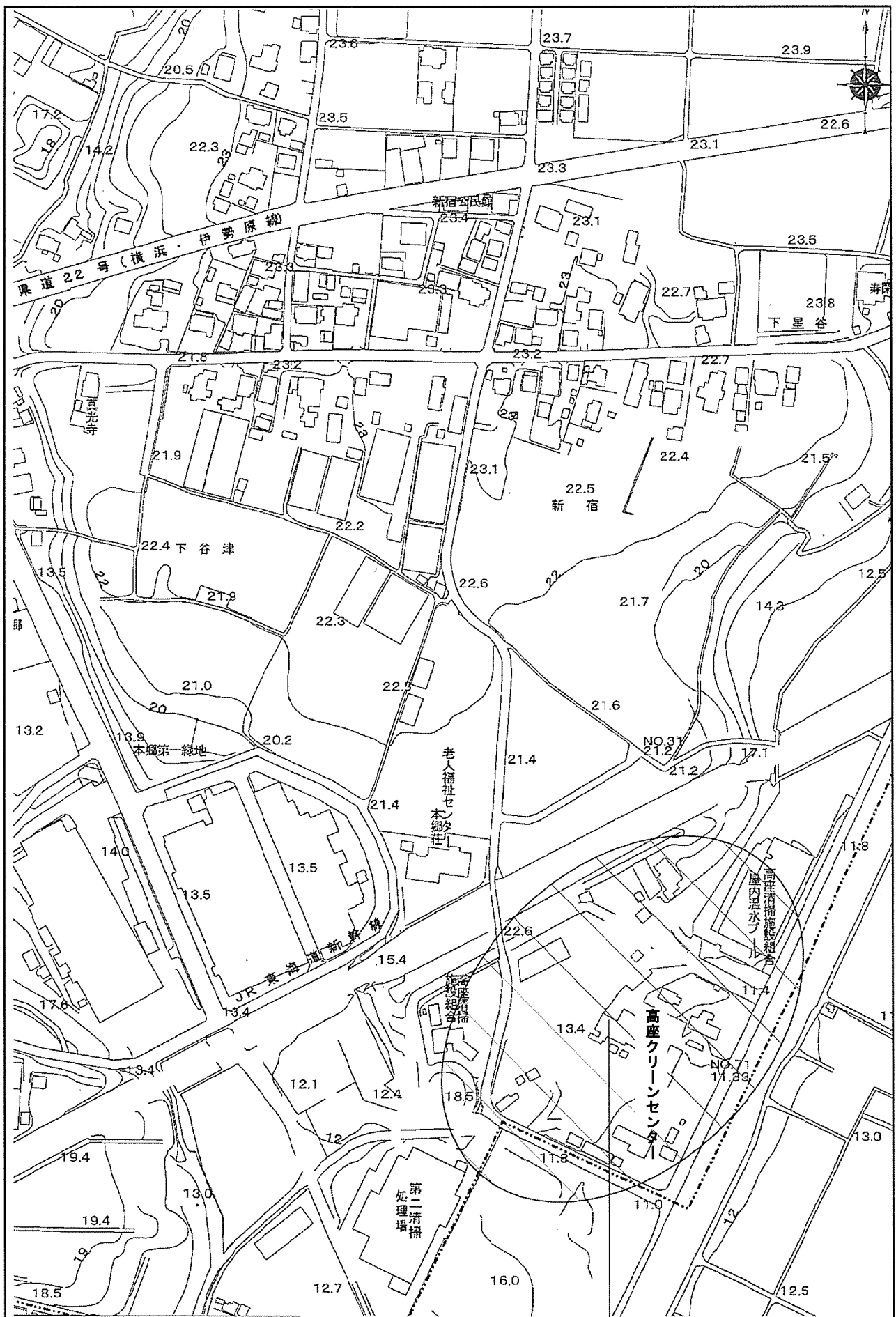
e-mail : keiyaku@kouzaseisou-kanagawa.jp

F A X : 046-238-6010

○ 回 答 : ホームページに順次掲載します。

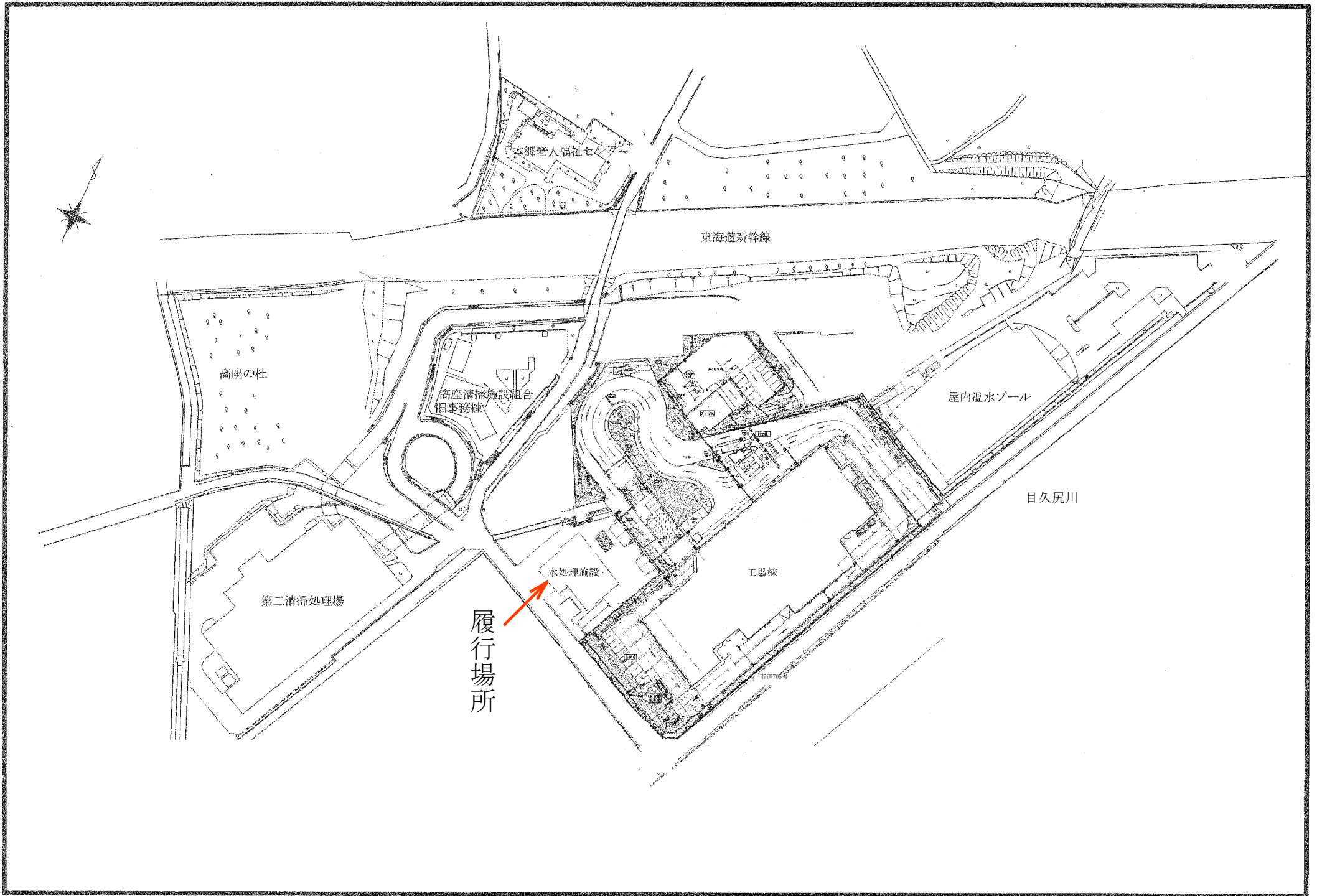
認 定 番 号		電 話 番 号	
所 在 地		e-mailアドレス	
商号又は名称		F A X 番 号	
代表者職氏名		担 当 者 名	

契 約 番 号	13
契 約 件 名	水処理施設定期整備補修
質 疑 内 容	



案 内 図

施設名：高座清掃施設組合
 履行場所：海老名市本郷1番地の1



履行場所

水処理施設定期整備補修
一般仕様書

令和 7 年 5 月
高座清掃施設組合

第一章 総 則

第一節 一般事項

第一項 緒言

本仕様書（特記仕様書を含む。以下同様）は、高座クリーンセンター（以下「クリーンセンター」という。）水処理施設における、『水処理施設定期整備補修』に係る請負契約書の内容について、統一的な解釈を図ると共に、その他必要な事項を定め、もって契約の適正な履行の確保を図るためのものである。

第二項 整備補修目的

本整備補修は、クリーンセンター水処理施設において、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に規定する水処理施設の維持管理の技術上の基準に則った維持管理を行うために、設備の機能点検及び簡易的な補修を施工することを目的とする。

第三項 整備補修名

水処理施設定期整備補修

第四項 履行場所

海老名市本郷 1 番地の 1

第五項 契約期間

令和 7 年 7 月 22 日から令和 8 年 3 月 25 日まで

第二節 現主要目

第一項 処理能力

48k1／日（し尿：10k1＋浄化槽汚泥：38k1）

第二項 処理方式

固液分離、希釈後下水道放流

第三項 排水放流先

海老名市公共下水道→相模川左岸流域下水道

第四項 運転条件

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第四条の五第2項に規定する、一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準に基づき行うものである。

第五項 公害防止基準

(1) 排水基準値

放流水は下水道法に定める排除基準及びクリーンセンター水処理施設が定めた自主基準として示す値。

項 目	単 位	排水基準
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.03 以下
シアン化合物	mg/L	1 以下
有機りん化合物	mg/L	0.2 以下
鉛及びその化合物	mg/L	0.1 以下
六価クロム化合物	mg/L	0.2 以下
ひ素及びその化合物	mg/L	0.1 以下
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	0.005 以下
アルキル水銀化合物	mg/L	検出されないこと
PCB	mg/L	0.003 以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.1 以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1 以下
ジクロロメタン	mg/L	0.2 以下
四塩化炭素	mg/L	0.02 以下
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04 以下
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	1 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4 以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3 以下
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06 以下
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02 以下
チウラム	mg/L	0.06 以下
シマジン	mg/L	0.03 以下
チオベンカルブ	mg/L	0.2 以下
ベンゼン	mg/L	0.1 以下
セレン及びその化合物	mg/L	0.1 以下
ほう素及びその化合物	mg/L	230 以下
ふっ素及びその化合物	mg/L	15 以下
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5 以下
フェノール類	mg/L	0.5 以下
銅及びその化合物	mg/L	1 以下

亜鉛及びその化合物	mg/L	1 以下
鉄及びその化合物（溶解性）	mg/L	3 以下
マンガン及びその化合物（溶解性）	mg/L	1 以下
クロム及びその化合物	mg/L	2 以下
ダイオキシン類	pg ⁻ TEQ/L	10 以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量		
鉱油類含有量	mg/L	5 以下
動植物油脂類含有量	mg/L	30 以下
よう素消費量	mg/L	220 未満
ニッケル及びその化合物	mg/L	1 以下
温度	℃	45 未満
硝酸性窒素	mg/L	380 未満 (3 項目の合計)
亜硝酸性窒素	mg/L	
アンモニア性窒素	mg/L	
水素イオン濃度 (pH)	—	5 を超え 9 未満
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	600 未満
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	—
浮遊物質 (SS)	mg/L	600 未満

(2) 騒音基準値

水処理施設に近接する敷地境界線上にて次の基準値以下。

朝	(6:00～8:00)	50db 以下
昼間	(8:00～18:00)	55db 以下
夕	(18:00～23:00)	50db 以下
夜間	(23:00～6:00)	45db 以下

(3) 振動基準値

水処理施設に近接する敷地境界線上にて次の基準値以下。

昼間	(8:00～19:00)	65db 以下
夜間	(19:00～8:00)	55db 以下

(4) 悪臭基準値

敷地境界線上において臭気指数 15 以下。

第三節 共通仕様

第一項 適用範囲

本仕様書は、組合施設の基本的内容について定めるものであり、本仕様書に明記されない事項であっても、本整備補修の目的達成のために必要な施設、又は整備補修の性質上当然必要と思われるものについては記載の有無にかかわらず、整備補修受注者（以下「受注者」という。）の責任において全て完備すること。

第二項 疑義

受注者は、設計図書（契約書、図面、仕様書、設計書、その他関係書類）又は整備補修施工中に疑義が生じた場合、その都度書面にて発注者と協議しその指示に従うとともに、その記録を提出すること。

第三項 業務内容の変更

- （１） 提出済みの設計図書については、原則として変更は認めないものとする。ただし、発注者の指示等により変更する場合はこの限りではない。
- （２） 実施設計期間中、設計図書の中に本仕様書に適合しない箇所が発見された場合及び組合施設の機能を全うすることができない箇所が発見された場合は、設計図書に対する改善変更を受注者の負担において行うものとする。
- （３） 実施計画完了後、設計図書と適合しない箇所が発見された場合には、受注者の責任において設計図書を満足させる変更を行うものとする。
- （４） その他本整備補修にあたって変更の必要が生じた場合は、発注者の定める契約条項によるものとする。

第四項 機密保持

受注者は本整備補修の遂行上知り得た事項について、第三者に漏らしてはならない。

第五項 性能と規模

本整備補修に採用する設備、装置及び機器類は、本整備補修の目的達成のために必要な能力と規模を有し、かつ、管理的経費の節減を十分考慮したものでなければならない。

第六項 整備補修施工条件

- (1) 本仕様書で定める事項を除き、現行規格、法令、ごみ処理施設性能指針及び解説によるものとする。
- (2) 整備補修は設計図書及び発注者が承諾した実施計画図書により施工すること。
- (3) 整備補修にあたっては、事前に承諾申請図書、施工要領書等を提出し、発注者の承諾を得てから整備補修に着手すること。

第七項 環境対策

- (1) 受注者は、関係法令並びに仕様書の規定を順守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工計画及び整備補修実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。
- (2) 受注者は、環境への影響が予知され又は発生した場合は、直ちに応急措置を講じ組合監督員（以下「監督員」という。）に報告し、監督員の指示があればそれに従わなければならない。また、第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、その交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくとともに、状況を随時監督員に報告し、指示があればそれに従うものとする。
- (3) 監督員は、施工に伴い地盤沈下、地下水の断絶等の理由により第三者への損害が生じた場合には、受注者に対して、受注者が善良な管理者の注意義務を果たし、その損害が避け得なかったか否かの判断をするための資料の提示を求めることができる。この場合において、受注者は必要な資料を提示しなければならない。

第八項 各種書類

- (1) 設計図書
 - 1) 受注者から要求があり、監督員が必要と認めた場合、受注者に図面の原図を貸与する事が出来る。
 - 2) 受注者は、施工前及び施工途中において、自らの負担により設計図書の照査を行い、疑義が生じた場合は、監督員にその事実が確認できる資料を書面により提出し、確認を求めなければならない。また、監督員から更に詳細な説明又は書面の追加要求があった場合は従わなければならない。

- 3) 受注者は、契約の目的のために必要とする以外は、契約図書、及びその他の図書を監督員の承諾なくして第三者に使用させ、又は伝達してはならない。
- (2) 施工計画書
- 受注者は、本整備補修着手前に目的物を完成させるために必要な手順や工法及び完了時の合格判定基準等についての施工計画書を監督員に提出しなければならない。
- 受注者は、施工計画書を順守し施工に当たらなければならない。
- この場合、受注者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。ただし、受注者は監督員の承諾を得て記載内容の一部を省略することができる。
- 1) 整備補修概要
 - 2) 修繕工程表(詳細)
 - 3) 安全衛生管理組織表
 - 4) 指定機械
 - 5) 主要資材(主要資材発注予定表等)
 - 6) 施工方法(主要機械、仮設計画、用地等を含む)
 - 7) 施工管理計画
 - 8) 合格判定基準
 - 9) 安全管理体制(安全教育計画書)
 - 10) 緊急時の体制及び対応
 - 11) 交通管理
 - 12) 環境対策
 - 13) 現場作業環境の整備
 - 14) 再生資源の利用の促進と副産物の適正処理法
 - 15) その他
- (3) 受注者は、施工計画書の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度本整備補修に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督員に提出しなければならない。
- (4) 受注者は、施工計画書を提出した際、監督員から指示された事項を詳細に記載した施工計画書を、指示された時まで提出しなければならない。

第九項 提出書類と期限

(1)

- 1) 契約保証金免除願（高座清掃施設組合契約規則第 42 条第 1 項第 2 号）

ただし、契約金額が 30 万円以下の場合は省略できるものとする。また、入札参加資格認定業者の場合、契約金額が 500 万円未満の場合は省略できるものとする。

- 2) 修繕着手届（高座清掃施設組合契約規則第 56 条）

契約締結日から 7 日以内に当該整備補修に着手し提出すること。ただし、契約金額が 30 万円以下の場合は省略できるものとする。

- 3) 修繕工程表（高座清掃施設組合契約規則第 55 条）

契約締結日から 7 日以内に指定の様式（第 2 号様式）に基づき提出すること。ただし、契約金額が 30 万円以下の場合は省略できるものとする。

- 4) 請負修繕現場代理人等選任届（高座清掃施設組合契約規則第 63 条）

契約締結日までに指定の様式（第 4 号様式）に基づき提出すること。ただし、契約金額が 30 万円以下の場合は省略できるものとする。

- 5) 契約書

表裏に割り印を押印し 1 部に収入印紙を貼付後、契約書と契約約款は袋とじで作成し契約締結日までに提出すること。

- 6) 連絡体制表

契約締結日までに提出すること。

- 7) その他必要書類

- ・ 契約金額が 500 万円以上で前払い金を含む場合（高座清掃施設組合契約規則第 85 条）

公共工事前払金申請書・請求書（前金請求用）・保証書を契約日から 20 日以内に提出すること。

- ・ 債権者（債務者）登録申請書兼口座振込依頼書

代金の支払いに使用する口座の登録のため、初めて契約を締結する場合や、変更があった場合に提出すること。

(2) 完了時

1) 修繕完成検査依頼書

本整備補修終了後直ちに、指定の様式に基づき監督員へ提出すること。ただし、契約金額が10万円未満の場合は省略できるものとする。

2) 修繕完成届（高座清掃施設組合契約規則第79条）

本整備補修終了後直ちに、指定の様式（第5号様式）に基づき監督員へ提出すること。ただし、契約金額が10万円未満の場合は省略できるものとする。

3) 修繕完成引渡書（高座清掃施設組合契約規則第81条）

完成検査合格後、指定の様式（第6号様式）に基づき監督員へ提出すること。ただし、契約金額が30万円以下の場合は省略できるものとする。

4) 請求書

本整備補修終了後、監督員へ提出すること。

5) 成果品（点検整備報告書・各部詳細図・主要部品図・付属品図・検査要領書・施工要領書・整備補修写真・修繕打合簿・予備品リスト・その他必要書類）

本整備補修終了後、監督員へ提出すること。

第十項 記録写真

(1) 記録写真の撮影は、設計書に記載された材料、点検項目及び補修項目に係るすべてを撮影すること。

(2) 記録写真は、原則として整備補修の内容がわかるよう、整備補修内容を記入した黒板等、大きさを判断できるスケール等を写し込むこととする。ただし、施工中の写真についてはこの限りではない。

1) 黒板等への記入事項は、発注者、整備補修名称、撮影日付、受注者、立会者（立会がある場合）、状況（撮影内容、部品名、型式、規格、表示マーク等）、撮影箇所等を識別出来る内容であること。

2) 整備補修内容を記入した黒板等及びスケールを写し込む場合は、フラッシュ、逆光等光の反射により記入事項が読み取れないことがないようにすること。また、対象を分かりやすくするため、移動可能なものは取り除き、光（影）の方向にも注意すること。

3) 微小部材等を使用する箇所について黒板等を入れ込んだ撮影が困難な場合は、詳細写真及び中景写真を撮影し全体に対しどの部分かを把握できるようにすること。

- (3) 記録写真を撮影するための撮影用具は、以下の仕様を満足したカメラを使用すること。
 - 1) デジタルカメラ（総画素数：100 万画素以上、記録画素数：640×480 以上、ファイル形式：JPEG、圧縮率：1/1>圧縮率 $\geq$ 1/10 程度）
- (4) 記録写真は、原則として施工前、施工中及び施工後の写真を同一の箇所から撮影すること。また、一箇所からの記録写真で説明できないものは、カメラアングルを変える、撮影距離を変える等の工夫をし、ストーリー性をもって説明ができるものであること。この場合も、施工前、施工中及び施工後の写真を撮影すること。
- (5) 記録写真の撮影を行った箇所については、当該整備補修箇所の設置場所平面図又は機械図面等に撮影箇所を記入し、記録写真に添付すること。
- (6) 記録写真の提出については、設計書に記載された設備名、点検及び補修項目、写真番号、その他必要な事項を記入し、項目毎に施工前、施工中及び施工後の順番で並び替え提出すること。
- (7) 記録写真の撮影方法詳細については、「工事写真の撮り方（改訂第3版）建築設備編（社団法人 公共建築協会）」による。なお、一部完了検査及び中間検査のある場合には、検査前日までに検査対象となる部分の記録写真を監督員に提出する。
- (8) 提出された写真の使用権は組合に帰属するものとする。

第十一項 監督員・検査員

- (1) 本整備補修における監督員の権限は、組合契約規則第 59 条に基づくものとする。
- (2) 本整備補修における検査員の権限は、組合契約規則第 60 条に基づくものとする。

第十二項 現場代理人

- (1) 現場代理人は、関係法令に従い遺漏なく現場の管理を行わなければならない。
- (2) 現場代理人は、担当技術者、下請負者等が本整備補修の関係者であることを、着衣、記章等で明瞭に識別できるような措置をしなければならない。
- (3) 施工現場は常に清掃及び材料、工具その他の整理を行わなければならない。また、火災、盗難その他の災害事故の予防対策について万全を期さなければならない。

- (4) 現場代理人は、常に本整備補修の進捗状況について管理し、円滑な進行を図るとともに作業の開始、終了時に必ず監督員に作業内容、進捗状況を報告しなければならない。
- (5) 現場代理人は、設備の停止、運転開始の日時及び設計図書で施工期限が定められた施工箇所の工程は、監督員と事前に十分な協議を行わなければならない。

第十三項 免許及び資格等

- (1) 施工に携わる技能者は、技能者の技量が設計図書に明示されていない場合は、監督員が施工の目的、種類及び性質から必要と判断した施工技量に合致したものとする。
- (2) クレーンの運転、圧力容器の溶接等の免許、資格を必要とする作業は、その施工前に免許資格証明の写しを監督員に提出しなければならない。

第十四項 用地の使用

- (1) 設計図書において受注者が確保するものとされる用地及び施工上受注者が必要とする用地とは、営繕用地（受注者の現場事務所、宿舍、駐車場）及び型枠又は鉄筋作業場等専ら受注者が使用する用地並びに構造物掘削等に伴う借地等をいう。
- (2) 受注者は施工上必要な土地等を第三者から借用又は買収した時は、その土地等の所有者との間の契約を順守し、その土地等の使用による苦情又は紛争が生じないように努めなければならない。
- (3) 受注者は、発注者の用地等の使用終了後は、設計図書の定め又は監督員の指示に従い復旧の上、直ちに発注者に返還しなければならない。当該整備補修の完成前に発注者が返還を要求した場合も遅延なく発注者に返還しなければならない。
- (4) 発注者は、用地等について受注者が復旧の義務を履行しないときは受注者の費用負担において自ら復旧することができるものとし、その費用は受注者に支払うべき請求代金額から控除するものとする。この場合において、受注者は復旧に要した費用に関して発注者に異議を申し立てることができない。
- (5) 受注者は、提供を受けた用地を当該整備補修用仮設物等の用地以外の目的に使用してはならない。

第十五項 仮設

- (1) 受注者事業所、材料置場及び施工用機械等の設置場所を組合施設内に設ける場合は、監督員の指示に従う。
- (2) 受注者は、発注者の所轄する電気、ガス、圧縮空気、油脂、給排水等の設備について使用許可を受けたときは、施工期間中に限り利用できるものとする。ただし、この場合の使用方法、使用期間、使用時間等を監督員と協議しなければならない。

第十六項 整備補修の着工

受注者は、特記仕様書に定めのある場合を除き、特別の事情がない限り、補修始期日以降 30 日以内に当該整備補修に着工しなければならない。

第十七項 整備補修の下請負

受注者は、下請負に付する場合には、次に掲げる要件をすべて満たさなければならない。また、下請業者一覧表を提出すること。

- (1) 受注者が、整備補修の施工につき総合的に企画、指導及び調整すること。
- (2) 下請負者が神奈川県の入札参加資格者である場合には、指名停止期間中でないこと。
- (3) 下請負者は、当該下請負整備補修の施工能力を有すること。

第十八項 施工体制台帳

- (1) 受注者は、当該整備補修を施工するために締結した下請負契約の請負代金額（当該下請負契約が 2 件以上ある場合は、それらの請負代金額の総額）が 4,500 万円以上になる場合、国土交通省令で定める事項を記載した施工体制台帳を作成し、整備補修現場に備えなければならない。なお、下請契約に係る契約書には、請負代金の額が記載されたものに個別整備補修下請契約約款又は整備補修下請基本契約書を添付したものでなくてはならない。
- (2) 受注者は、監督員から請求があった場合は、備え置かれた施工体制台帳の閲覧に供しなければならない。
- (3) 受注者は、当該整備補修を他の下請負業者に請け負わせたときは、国土交通省令で定める事項を記載した再下請負通知書をもって、同項の受注者に対し通知しなければならない。

- (4) 受注者は、他の下請負業者から提出された再下請負通知書を整理し、監督員から請求があった場合は、再下請負通知書の閲覧に供しなければならない。
- (5) (1)の受注者は、公共工事の入札及び契約の適正化の推進に関する法律の定めに従って、各下請負者の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、整備補修関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲げるとともに監督員に提出しなければならない。
- (6) (1)の受注者は、発注者から、当該整備補修の施工の技術上の管理をつかさどる者（監理技術者又は主任技術者）の設置状況その他整備補修現場の施工体制が施工体制台帳の記載に合致しているかどうかの点検を求められたときは、これを受けることを拒んではならない。
- (7) (1)の受注者は、施工体制台帳、安全衛生管理組織表及び再下請負通知書に変更が生じた場合は、速やかに変更があった年月日を記入して、既に記載されている事項に加えて変更後の事項を記載し、又は既に添付されている書類に加えて変更後の書類を添付後、監督員に提出しなければならない。

第十九項 調査・試験・検査に対する協力

- (1) 受注者は、発注者が自ら又は発注者が指定する第三者が行う調査及び試験に対して、監督員の指示によりこれに協力しなければならない。この場合、発注者は具体的な内容等を事前に受注者に通知するものとする。
- (2) 受注者は、当該整備補修が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象となった場合には、次に掲げる協力をしなければならない。また、工期経過後においても同様とする。
 - 1) 調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。
 - 2) 調査票等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合には、その実施に協力しなければならない。
 - 3) 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い、就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。
 - 4) 対象整備補修の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負整備補修の受注者（当該下請整備補修の一部に係る二次以降

の下請負人を含む。)が前各号と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

- (3) 受注者は、当該整備補修が発注者の実施する諸経費動向調査の対象となった場合には、調査等の必要な協力をしなければならない。また、工期経過後においても同様とする。
- (4) 受注者は、当該整備補修が発注者の実施する施工合理化調査の対象となった場合には、調査等の必要な協力をしなければならない。また、工期経過後においても同様とする。
- (5) 受注者は、整備補修現場において独自の調査・試験等を行う場合、具体的な内容を事前に監督員に説明し、承諾を得なければならない。また、受注者は、調査・試験等の成果を発表する場合、事前に発注者に説明し、承諾を得なければならない。
- (6) 受注者は、当該整備補修において法令に基づく検査対象設備等がある場合、検査の受検に協力しなければならない。

第二十項 分析・試験・点検

- (1) 設計図書で定めのない限り、分析及び試験は受注者の責任で行うものとする。なお、対象供試体の採取、取外し及び施工場所での試験には、監督員の立会いを求めなければならない。
- (2) 設計図書に基づく点検業務の実施に際しては、監督員の立会いを求めなければならない。
- (3) 施工完了後に容易に点検できない箇所については、事前に監督員の立会いを求めなければならない。
- (4) 分析、試験、点検等を行った場合はその都度速やかに口頭で監督員に報告し、後日報告書を提出する。

第二十一項 一時中止

- (1) 発注者は、次の各号に該当する場合においては、受注者に対してあらかじめ書面（一時中止について）をもって通知した上で、必要とする期間、整備補修の全部又は一部の施工について一時中止をさせることができる。なお、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地滑り、落盤、火災、騒乱、暴動その他自然的又は人為的な事象による整備補修の中断については、「五十六項 臨機の処置」により、受注者は、適切に対応しなければならない。
- 1) 埋蔵文化財の調査、発掘の遅延及び埋蔵文化財が新たに発見され、整備補修の続行が不適切又は不可能となった場合。

- 2) 関連する他の整備補修、工事等の進捗が遅れたため整備補修の続行を不適當と認めた場合。
- 3) 整備補修着手後、環境問題等の発生により整備補修の続行が不適當又は不可能となった場合。
- (2) 発注者は、受注者が契約図書に違反し又は監督員の指示に従わない場合等、監督員が必要と認めた場合には、整備補修の中止内容を受注者に通知し、整備補修の全部又は一部の施工について一時中止させることができるものとする。
- (3) 同項 1 号及び 2 号の場合において、受注者は整備補修を一時中止する場合は、中止期間中の維持・管理に関する基本計画書を発注者に提出し、承諾を得るものとする。また、受注者は整備補修の続行に備え現場を保全しなければならない。
- (4) 同項 1 号及び 2 号の場合において、一時中止した整備補修に係る請負代金額に変更が生じた場合、組合契約規則第 73 条により、発注者と受注者による協議により金額を決定し、協議書（一時中止中の整備補修に伴う請負代金額の変更について）を提出しなければならない。
- (5) 一時中止中の整備補修を再開する場合は、監督員からの通知（一時中止中の整備補修再開について）を受け、通知に記載される再開日より整備補修を再開しなければならない。

第二十二項 設計図書の変更

設計図書の変更とは、発注者が示した設計図書を、受注者に行った整備補修の変更指示に基づき、発注者が修正することをいう。

第二十三項 工期変更

- (1) 工期変更協議の対象であるか否かを監督員と受注者との間で確認する（以下「事前協議」という。）ものとする。
- (2) 受注者は、設計図書の変更又は訂正が行われた場合、同項 1 号に示す事前協議において工期変更協議の対象であると確認された事項について、必要とする変更日数の算出根拠、変更工程表その他必要な資料を添付の上、協議開始の日までに工期変更の補修打合簿を監督員に提出しなければならない。
- (3) 受注者は、当該整備補修の全部もしくは一部の施工が一時中止となった場合、同項 1 号に示す事前協議において工期変更協議の対象であると確認された事項について、必要とする変更日数の算出根拠、変更工程表その他必要な資料を添付の上、協議開始の日までに工期変更の

補修打合簿を監督員に提出するものとする。

- (4) 受注者は、工期の延長を求める場合、同項 1 号に示す事前協議において工期変更協議の対象であると確認された事項について、必要とする延長日数の算出根拠、変更工程表その他必要な資料を添付の上、協議開始の日までに工期変更の補修打合簿を監督員に提出するものとする。
- (5) 受注者は、工期の短縮を求められた場合、可能な短縮日数の算出根拠、変更工程表その他必要な資料を添付し、協議開始の日までに工期変更の補修打合簿を監督員に提出しなければならない。

第二十四項 支給材料及び貸与物件

- (1) 受注者は、支給材料及び貸与物件の受払状況を記録した帳簿を備え付け、常にその残高を明らかにしておかなければならない。
- (2) 引渡場所は、設計図書又は監督員の指示によるものとする。
- (3) 受注者は、不用となった支給材料又は貸与物件を返還する場合、監督員の指示に従うものとする。なお、受注者は、返還が完了するまで材料の損失に対する責任を免れることはできないものとする。
- (4) 受注者は、支給材料及び貸与物件の修繕等を行う場合、事前に監督員の承諾を得なければならない。
- (5) 受注者は、支給材料及び貸与物件を他の整備補修、工事等に流用してはならない。
- (6) 支給材料及び貸与物件の所有権は、受注者が管理する場合でも発注者に属するものとする。
- (7) 受注者は、支給材料に過不足が生じた場合、監督員と協議する。

第二十五項 材料の選定・変更

- (1) 使用する材料は、監督員の確認の検査を受け、これに合格した材料のみを使用しなければならない。
- (2) 使用する材料は、製造、出荷年月等に十分注意し、可能な限り当該整備補修施工年のものを使用する。
- (3) 設計図書で規格が明示されていない材料で日本工業規格（J I S）に定めのある材料は、軽微なものを除き J I S 製品を使用しなければならない。また、監督官公庁、電気、ガス供給者その他の規格並びに取締り規程がある場合は、これに合格又は承認済みのものを使用しなければならない。

- (4) 設計図書に明示されている材料のうち、受注者の理由によりこれを変更したい場合、機能に支障がなく、かつ、材料の全体としての性能が設計仕様を十分に満足する時は、監督員の承諾を得て使用することができる。この場合契約金額の増減は、発注者、受注者の協議により定めるものとする。
- (5) 石綿（アスベスト）含有材料を使用してはならない。
- (6) 建材等の原材料に石綿（アスベスト）が含有されていない旨のメーカーが発行する証明書を提出すること。

第二十六項 材料検査

- (1) 設計図書に記載されている材料は検査を行う。検査は、必要に応じて検査要領書、試験要領書に基づき実施する。検査及び試験要領書は、その方法等を詳細に記入し、施工の段階に沿って提出し、予め監督員の承諾を受けなければならない。
- (2) 使用する材料のうち発注者が特に必要と認めたものは、製作工場等において監督員の立会のもとで試験を行い、試験結果報告書を提出しなければならない。なお、このときの試験に要する費用は受注者の負担とする。

第二十七項 材料保管

- (1) 受注者は、材料を使用するまでの間、適正に保管しなければならない。
- (2) 監督員の検査に合格後の材料であっても、損傷その他欠陥を生じ使用に不相当と認められるものは、監督員の指示に従い交換し、検査を受けなければならない。
- (3) 現場での取扱いには十分な注意を払い、不用意に屋外に放置したり足場代わりにしたりしてはならない。また必要に応じてカバー等の保護を行い、発錆、ペンキ、モルタル付着などで材料を損じてはならない。
- (4) 受注者は、支給材を施工現場まで運搬し、適正に保管しなければならない。

第二十八項 機械器具等

- (1) 発注者の所有する現場の機械器具等は設計図書で定めのない限り使用してはならない。ただし、監督員が施工上やむを得ないと認めた場合は、使用を認めることがある。

- (2) 発注者が所有する現場の機械器具等を、発注者の工場敷地外に持ち出す場合は、監督員の承諾を受けた上、現場代理人押印の持出書を提出しなければならない。

第二十九項 現場発生品

- (1) 受注者は、現場発生品について発生材報告書を作成し、設計図書又は監督員の指示する場所で監督員に提出しなければならない。
- (2) 受注者は、監督員が引き渡しを指示したものについては、発生材報告書及び発生材引渡書を作成し、監督員に引き渡さなければならない。

第三十項 プラントの運転

- (1) 施工工程上プラントの運転、ごみ・灰等の搬出入に支障を与える場合は監督員と協議の上、必要な措置を講じなければならない。
- (2) プラントの運転は、原則として組合職員が行う。

第三十一項 建築副産物

- (1) 受注者は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年5月31日法律第104号）、資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年4月26日法律第48号）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年12月25日法律第137号）、建設副産物適正処理推進要綱（平成14年5月30日国土交通省事務次官通達）、建設廃棄物処理指針（平成13年環境省）を順守して、建設副産物の発生量抑制、適正処理及び再生資源の活用を図らなければならない。
- (2) 受注者は、産業廃棄物が搬出される整備補修にあたっては、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により、適正に処理されていることを確認するとともに監督員に提示しなければならない。
- (3) 受注者は、建設リサイクル法に定められた「一定規模以上の」土砂、碎石又は加熱アスファルト混合物を施工現場に搬入する場合には、再生資源利用計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め監督員に提出しなければならない。
- (4) 受注者は、建設リサイクル法に定められた「一定規模以上の」建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物を施工現場から搬出する場合には、再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め監督員に提出しなければならない。

- (5) 受注者は、再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成した場合には、施工完了後速やかに実施状況を記録し監督員に提出しなければならない。
- (6) 建築副産物のうち有価物については、受注者の自由処分とする。なお、処分後は、発生材報告書を作成し、処分の方法及び引取りを証明する書類を添付の上監督員に提出する。ただし、金属類等、監督員の指示するものについては、別途指示の場所に運搬しなければならない。このとき受注者は、発生材報告書及び発生材引渡書を作成し、監督員立会いの上で引渡しを行う。

第三十二項 関連工事との調整

受注者は、隣接工事又は関連工事の請負業者と相互に協力し、施工しなければならない。また、他事業者が施工する関連工事が同時に施工される場合にも、これら関係者と相互に協力しなければならない。

第三十三項 安全確保

- (1) 受注者は、建設機械施工安全技術指針（国土交通省総合政策局建設施工企画課企画専門官 平成17年3月31日）を参考にして、常に整備補修の安全に留意し現場管理を行い災害の防止を図らなければならない。ただし、これらの指針は当該整備補修の契約条項を超えて受注者を拘束するものではない。
- (2) 受注者は、整備補修施工中、監督員及び管理者の許可なくして、流水及び交通の支障となるような行為、又は公衆に支障を及ぼすなどの施工をしてはならない。
- (3) 受注者は、整備補修に使用する建設機械の選定、使用等について、設計図書により建設機械が指定されている場合には、これに適合した建設機械を使用しなければならない。ただし、より条件に合った機械がある場合には、監督員の承諾を得て、それを使用することができる。
- (4) 受注者は、施工箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対して支障を及ぼさないよう必要な措置を施さなければならない。
- (5) 受注者は、豪雨、出水、土石流、その他天災に対しては、天気予報などに注意を払い、常に災害を最小限に食い止めるため防災体制を確立しておかなくてはならない。
- (6) 受注者は、施工現場付近における事故防止のため一般の立入りを禁止する場合、その区域に、柵、門扉及び立入禁止の標示板等を設けな

なければならない。

- (7) 受注者は、施工期間中、安全巡視を行い、施工区域及びその周辺の監視又は連絡を行い、安全を確保しなければならない。
- (8) 受注者は、施工現場のイメージアップを図るため、現場事務所、作業員宿舎、休憩所又は作業環境等の改善を行い、快適な職場を形成するとともに、地域との積極的なコミュニケーション及び現場周辺の美装化に努めるものとする。
- (9) 受注者は、整備補修契約後ただちに、作業員全員の参加により半日以上時間を割当て、次に挙げるものから実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施しなければならない。
 - 1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
 - 2) 当該整備補修内容等の周知徹底
 - 3) 安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底
 - 4) 当該整備補修における災害対策訓練
 - 5) 当該整備補修現場で予想される事故対策
 - 6) その他、安全・訓練等として必要な事項
- (10) 受注者は、整備補修の内容に応じた安全教育及び安全訓練等の具体的な計画を記した安全教育計画書を作成し、施工計画書に記載して、監督員に提出しなければならない。
- (11) 受注者は、安全教育及び安全訓練等の実施状況について、ビデオ等又は実施状況を撮影した写真が添付された報告等を記載した、安全教育報告書を作成し、監督員の請求があった場合は直ちに提示するとともに、検査時に提出しなければならない。
- (12) 受注者は、所轄警察署、道路管理者、鉄道事業者、河川管理者、労働基準監督署等の関係者及び関係機関と緊密な連絡を取り、施工中の安全を確保しなければならない。
- (13) 受注者は、施工現場が隣接し又は同一場所において別途工事がある場合は、請負業者間の安全施工に関する緊密な情報交換を行うとともに、非常時における臨機の措置を定める等の連絡調整を行うため、関係者による整備補修関係者連絡会議を組織するものとする。
- (14) 監督員が、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）第30条第1項に規定する措置を講じる者として、同条第2項の規定に基づき、受注者を指名した場合には、受注者はこれに従うものとする。
- (15) 受注者は、施工中における安全の確保をすべてに優先させ、労働安全衛生法等関連法令に基づく措置を常に講じておくものとする。特に重機械の運転、電気設備等については、関係法令に基づいて適切な措

置を講じておかなければならない。

- (16) 災害発生時には、第三者及び作業員等の人命の安全確保をすべてに優先させるものとし、応急処置を講じるとともに、直ちに監督員及び関係機関に通知しなければならない。
- (17) 受注者は、施工箇所に地下埋設物件等が予想される場合には、当該物件の位置、深さ等を調査し監督員に報告しなければならない。
- (18) 受注者は施工中、管理者不明の地下埋設物等を発見した場合は、監督員に報告し、その処置については占有者全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。
- (19) 受注者は、地下埋設物件等に損害を与えた場合は、直ちに監督員に報告するとともに関係機関に連絡し応急措置をとり、補修しなければならない。

第三十四項 爆発及び火災の防止

- (1) 受注者は、火気の使用については、以下の規定によらなければならない。
 - 1) 受注者は、火気を使用する場合は、施工中の火災予防のため、その火気の使用場所及び日時、消火設備等を記載した火気使用に係る計画書を監督員に提出しなければならない。
 - 2) 受注者は、喫煙等の場所を指定し、指定場所以外での喫煙又は火気の使用を禁止すること。
 - 3) 受注者は、ガソリン、重油、オイル、塗料等引火性のある物の周辺に火気の使用を禁止する旨の表示を行い、指定場所以外に持ち込まないこと。

第三十五項 工期中の試運転

当該整備補修に係る試運転（単体機器運転、総合試運転含む）のために行う機器の運転操作は、基本的に組合職員が行うものとする。この場合、受注者は施工箇所及び関連設備の状況を把握し、また、周辺環境への影響及び安全を確認して、施工計画書等で定めた体制・手順を踏まえ、監督員を通じて運転員に操作依頼をする。

第三十六項 監督員による段階確認及び立会等

- (1) 受注者は、整備補修着手までに立会を行う機器、日程を記載した立会一覧表を監督員に提出しなければならない。また、施工中一週間毎に次週の立会予定一覧表を作成し、監督員に提出しなければならない。

い。

- (2) 受注者は、監督員の立会を求める場合にあっては、立会願を監督員に提出し、必要な場合は立会要領書を提出しなければならない。
- (3) 監督員は、整備補修が契約図書どおり行なわれているかどうかの確認をするために必要に応じ、現場又は製作工場に立ち入り、立会し、又は資料の提出を請求できるものとし、受注者はこれに協力しなければならない。
- (4) 受注者は、監督員による段階確認及び立会に必要な準備、人員及び資機材等の提供並びに写真その他資料の整備をするものとする。なお、監督員が製作工場において立会及び監督員による段階確認を行なう場合、受注者は監督業務に必要な設備等の備わった執務室を提供しなければならない。
- (5) 監督員による段階確認及び立会の時間は、監督員の勤務時間内とする。ただし、やむを得ない理由があると監督員が認めた場合はこの限りではない。
- (6) 段階確認は、次に掲げる事項に基づいて行うものとする。
 - 1) 受注者は、その工事監督基準表に示す確認時期において、段階確認を受けなければならない。
 - 2) 受注者は、事前に段階確認に係わる報告（種別、細別、確認時期等）を段階確認願により監督員に提出しなければならない。また、監督員から段階確認の実施について通知があった場合には、受注者は、段階確認を受けなければならない。
 - 3) 段階確認は受注者が臨場するものとし、確認した箇所に係わる監督員が押印した書面を、受注者は保管し検査時に提出しなければならない。
 - 4) 受注者は、監督員に完成時不可視になる施工箇所の調査ができるよう十分な機会を提供するものとする。
- (7) 監督員は、設計図書に定められた段階確認において臨場を机上とすることができる。この場合において、受注者は、施工管理記録、写真等の資料を整備し、監督員にこれらを提示し確認を受けなければならない。
- (8) 段階確認及び立会については、監督員が指名する組合職員が代行することが出来るものとする。

第三十七項 出来形確認

- (1) 受注者は、発注者に請求を行った場合は、出来形部分に係る検査を

受けなければならない。

- (2) 受注者は、発注者に部分払いの請求を行うときは、同項1号の検査を受ける前に整備補修の既成部分払申請書及び既成部分払検査依頼書を作成し、監督員に提出しなければならない。
- (3) 受注者は、検査結果の修補については、第三十九項の規定に従うものとする。
- (4) 受注者は、当該出来形部分に係る検査については、第三十六項の規定を準用する。
- (5) 発注者は、出来形部分に係る検査に先立って、監督員を通じて受注者に対して検査日を通知するものとする。
- (6) 受注者は、中間前払金の請求を行うときは、認定を受ける前に出来形確認報告書を作成し、監督員に提出しなければならない。

第三十八項 中間検査

- (1) 中間検査は、特記仕様書において対象整備補修と定められた整備補修について実施するものとする。
- (2) 中間検査は、特記仕様書において定められた段階において行うものとする。
- (3) 中間検査を行う日は、受注者の意見を聞いて発注者が定める。
- (4) 受注者は、当該検査については、第三十六項の規定を準用する。

第三十九項 完成検査

- (1) 受注者は、修繕完成届を監督員に提出しなければならない。
- (2) 受注者は、修繕完成届を監督員に提出する際には、次に掲げる要件をすべて満たさなくてはならない。
 - 1) 設計図書（追加、変更指示も含む。）に示されるすべての整備補修が完成していること。
 - 2) 監督員の請求した改造が完了していること。
 - 3) 設計図書により義務付けられた記録写真、出来形管理資料、整備補修関係図等の資料の整備がすべて完了していること。
 - 4) 契約変更を行う必要が生じた整備補修においては、最終変更契約を発注者と締結していること。
- (3) 発注者は、検査に先立って、受注者に対して検査日を通知するものとする。
- (4) 受注者は、完成検査について第三十六項の規定を準用する。

第四十項 部分使用

- (1) 発注者は、受注者の同意を得て部分使用できるものとする。
- (2) 受注者は、発注者が当該整備補修に係わる部分使用を行う場合には、中間検査又は監督員による品質及び出来形等の検査（確認を含む）を受けるものとする。

第四十一項 完成検査及び引渡し

受注者は整備補修完了後、修繕完成届を組合に提出し、組合の検査を受けること。受注者は完成検査に合格後、本仕様書に指定された成果品及び提出書類一式を納品し、組合の承認をもって整備補修の引渡しとする。なお、納品後に不備又は不都合な点が発見された場合、受注者は速やかに訂正しなければならない。

第四十二項 施工管理

- (1) 受注者は、整備補修の施工にあたっては、施工計画書に示される作業手順に従い施工し、品質及び出来形が設計図書に適合するよう、十分な施工管理をしなければならない。
- (2) 監督員は、以下に掲げる場合、設計図書に示す品質管理の測定頻度及び出来形管理の測定密度を変更することができるものとする。この場合、受注者は、監督員の指示に従うものとする。これに伴う費用は、受注者の負担とするものとする。
 - 1) 整備補修の初期で作業が定常的になっていない場合
 - 2) 管理試験結果が限界値に異常接近した場合
 - 3) 試験の結果、品質及び出来形に均一性を欠いた場合
 - 4) 前各号に掲げるもののほか、監督員が必要と判断した場合
- (3) 受注者は、施工に先立ち整備補修現場又はその周辺の一般通行人等が見易い場所に、整備補修名、工期、発注者名及び受注者名を記載した標示板を設置し、整備補修完成後は速やかに標示板を撤去しなければならない。ただし、標示板の設置が困難な場合は、監督員の承諾を得て省略することができるものとする。
- (4) 受注者は、整備補修期間中現場内及び周辺の整理整頓に努めなければならない。
- (5) 受注者は、整備補修に使用する指定機械を搬入・搬出する際には、監督員に通知しなければならない。
- (6) 受注者は、施工に際し施工現場周辺並びに他の構造物及び施設などへ影響を及ぼさないよう施工しなければならない。また、影響が生じ

た場合には直ちに監督員へ通知し、その対応方法等に関して協議するものとする。また、損傷が受注者の過失によるものと認められる場合、受注者自らの負担で原形に復元しなければならない。

- (7) 受注者は、作業員が健全な身体と精神を保持できるよう作業場所、現場事務所及び作業員宿舎等における良好な作業環境の確保に努めなければならない。
- (8) 受注者は、整備補修中に拾得物を発見又は拾得した場合、直ちに監督員及び関係官公庁へ通知し、その指示を受けるものとする。

第四十三項 高度技術、創意工夫、社会性等、施工及び管理

- (1) 受注者は、整備補修施工において自ら立案した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、実施状況を示す資料を整備補修完了時まで提出することができる。
- (2) 受注者は、施工及び管理において、監督員が指示する項目に関する実施状況を示す資料を整備補修完了までに提出又は提示するものとする。

第四十四項 整備補修関係者に対する措置請求

- (1) 発注者は、現場代理人が整備補修目的物の品質・出来形の確保及び工期の順守に関して、著しく不相当と認められるものがあるときは、受注者に対して、その理由を明示した書面により、必要な措置をとるべきことを請求することができる。
- (2) 発注者又は監督員は、主任技術者（監理技術者）、専門技術者（これらの者と現場代理人を兼務する者を除く。）が整備補修目的物の品質・出来形の確保及び工期の順守に関して、著しく不相当と認められるものがあるときは、受注者に対して、その理由を明示した書面により、必要な措置をとるべきことを請求することができる。

第四十五項 後片付け

受注者は、施工の完了又は一部の完成後は仮設物を取払い、受注者所有の機器、残材、残骸及び各種の仮設物を速やかに片付け、かつ、場外に撤去するとともに、現場周り及び施工にかかる部分を清掃し、かつ、整然とした状態にするものとする。ただし、施工に際して発生した可燃物、廃油については組合で処分する。

第四十六項 事故報告書

受注者は、整備補修の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、事故報告書を期日までに、提出しなければならない。

第四十七項 交通安全管理

- (1) 受注者は、整備補修用運搬路として、公衆に供する道路を使用するときは、積載物の落下等により、路面を損傷し、あるいは汚損することのないようにするとともに、特に第三者に整備補修公害による損害を与えないようにしなければならない。なお、第三者に整備補修公害による損害を及ぼした場合は、組合契約規則第77条によって処置するものとする。
- (2) 受注者は、整備補修用車両による土砂、資材及び機械などの輸送を伴う整備補修については、関係機関と打合せを行い、交通安全に関する担当者、輸送経路、輸送期間、輸送方法、輸送担当者、交通誘導員の配置、標識安全施設等の設置場所、その他安全輸送上の事項について協議の上、災害の防止を図らなければならない。
- (3) 受注者は、ダンプトラック等の大型輸送機械で大量の土砂、整備補修用資材等の輸送を伴う整備補修は、事前に関係機関と協議の上、交通安全等輸送に関する必要な事項の計画を立て、書面で監督員に提出しなければならない。
- (4) 受注者は、供用中の公共道路に係る整備補修の施工にあたっては、交通の安全について、監督員、道路管理者及び所轄警察署と打合せを行うとともに、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（昭和35年12月17日総理府・建設省令第3号）、道路工事現場における標示施設等の設置基準（道路局長通知、平成18年3月31日）及び道路工事保安施設設置基準（道路局平成18年3月31日）に基づき、安全対策を講じなければならない。
- (5) 受注者は、設計図書において指定された整備補修用道路を使用する場合は、設計図書の定めに従い、整備補修用道路の維持管理及び補修を行うものとする。
- (6) 受注者は、指定された整備補修用道路の使用開始前に当該道路の維持管理、補修及び使用方法等の計画書を監督員に提出しなければならない。この場合において、受注者は、関係機関に所要の手続をとるものとし、発注者が特に指示する場合を除き、標識の設置その他の必要な措置を行わなければならない。

- (7) 発注者が整備補修用道路に指定するもの以外の整備補修用道路は、受注者の責任において使用するものとする。
- (8) 受注者は、特記仕様書に他の受注者と整備補修用道路を共用する定めがある場合においては、その定めに従うとともに、関連する受注者と緊密に打合せ、相互の責任区分を明らかにして使用するものとする。
- (9) 公衆の交通が自由、かつ、安全に通行するのに支障となる場所に材料又は設備を保管してはならない。受注者は、毎日の作業終了時及び何らかの理由により施工を中断するときには、交通管理者協議で許可された常設作業帯内を除き一般の交通に使用される路面からすべての設備その他の障害物を撤去しなくてはならない。
- (10) 受注者は、整備補修の施工にあたっては、作業区域の標示及び関係者への周知など、必要な安全対策を講じなければならない。
- (11) 受注者は、建設機械、資材等の運搬にあたり、車両制限令（昭和36年政令第265号）第3条における一般的制限値を超える車両を通行させるときは、道路法第47条の2に基づく通行許可を得ていることを確認しなければならない。
- (12) 受注者は、設計図書において指定された整備補修用道路を使用する場合は、設計図書の定めに従い、整備補修用道路の新設、改良、維持管理及び補修を行うものとする。
- (13) 受注者は、指定された整備補修用道路の使用開始前に当該道路の新設、改良、維持管理、補修及び使用方法等の計画書を監督員に提出しなければならない。この場合において、受注者は関係機関に所要の手続きをとるものとし、発注者が特に指示する場合を除き、標識の設置その他の必要な措置を行わなければならない。

第四十八項 施設管理

受注者は、施工現場における公物（各種公益企業施設を含む。）又は部分使用施設について、施工管理上、契約図書における規定の履行をもって不都合が生ずる恐れがある場合には、その処置について監督員と協議できるものとする。

第四十九項 諸法令の順守

- (1) 受注者は、当該整備補修に関する諸法令を順守し、整備補修の円滑な進捗を図るとともに、諸法令の適用運用は受注者の責任において行

わなければならない。なお、主な法令は以下に示す通りである。

- 1) 地方自治法（昭和22年法律第67号）
- 2) 建設業法（昭和24年法律第100号）
- 3) 下請代金支払遅延等防止法（昭和31年法律第120号）
- 4) 労働基準法（昭和22年法律第49号）
- 5) 労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）
- 6) 作業環境測定法（昭和50年法律第28号）
- 7) じん肺法（昭和35年法律第30号）
- 8) 雇用保険法（昭和49年法律第116号）
- 9) 労働者災害補償保険法（昭和22年法律第50号）
- 10) 健康保険法（大正11年法律第70号）
- 11) 中小企業退職金共済法（昭和34年法律第160号）
- 12) 建設労働者の雇用の改善等に関する法律（昭和51年法律第33号）
- 13) 道路法（昭和27年法律第180号）
- 14) 道路交通法（昭和35年法律第105号）
- 15) 道路運送法（昭和26年法律第183号）
- 16) 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）
- 17) 下水道法（昭和33年法律第79号）
- 18) 環境基本法（平成5年法律第91号）
- 19) 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）
- 20) 大気汚染防止法（昭和43年法律第97号）
- 21) 騒音規制法（昭和43年法律第98号）
- 22) 水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）
- 23) 振動規制法（昭和51年法律第64号）
- 24) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）
- 25) 電気事業法（昭和39年法律第170号）
- 26) 消防法（昭和23年法律第186号）
- 27) 測量法（昭和24年法律第188号）
- 28) 建築基準法（昭和25年法律第201号）
- 29) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）
- 30) 土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）
- 31) 自然環境保全法（昭和47年法律第85号）
- 32) 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年法律第127号）
- 33) 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法

律第100号)

- 3 4) 技術士法 (昭和58年法律第25号)
- 3 5) 計量法 (平成4年法律第51号)
- 3 6) 厚生年金保険法 (昭和29年法律第115号)
- 3 7) 資源の有効な利用の促進に関する法律 (平成3年法律第48号)
- 3 8) 最低賃金法 (昭和34年法律第137号)
- 3 9) 職業安定法 (昭和22年法律第141号)
- 4 0) 所得税法 (昭和40年法律第33号)
- 4 1) 著作権法 (昭和45年法律第48号)
- 4 2) 土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法 (昭和42年法律第131号)
- 4 3) 労働保険の保険料の徴収等に関する法律 (昭和44年法律第84号)
- 4 4) 毒物及び劇物取締法 (昭和25年法律第303号)
- (2) 受注者は、諸法令を順守し、これに違反した場合に発生する責務が、発注者に及ばないようにしなければならない。
- (3) 受注者は、当該整備補修の計画、図面、仕様書及び契約そのものが同項1号の諸法令に照らし不適當であつたり、矛盾していたりしていることが判明した場合には直ちに監督員に報告し、その確認を請求しなければならない。

第五十項 官公庁等への手続等

- (1) 受注者は、施工期間中、関係官公庁及びその他の関係機関との連絡を保たなければならない。
- (2) 受注者は、整備補修の施工にあたる受注者の行うべき関係官公庁及びその他の関係機関への届出等を、法令、条例又は設計図書の定めにより実施しなければならない。
- (3) 受注者は、前項に規定する届出等の実施に当たっては、その内容を記載した文書により事前に監督員に報告しなければならない。
- (4) 受注者は、諸手続にかかる許可、承諾等を得たときは、その写しを監督員に提出しなければならない。
- (5) 受注者は、手続きに許可承諾条件がある場合これを順守しなければならない。なお、受注者は、許可承諾内容が設計図書に定める事項と異なる場合、監督員に報告し、その指示を受けなければならない。
- (6) 受注者は、整備補修の施工にあたり、地域住民との間に紛争が生じないように努めなければならない。
- (7) 受注者は、地元関係者等から整備補修の施工に関して苦情があり、

受注者が対応すべき場合は誠意をもってその解決にあたらなければならない。

- (8) 受注者は、国、地方公共団体、地域住民等と整備補修の施工上必要な交渉を、自らの責任において行うものとする。受注者は、交渉に先立ち、監督員に事前報告の上、これらの交渉にあたっては誠意をもって対応しなければならない。
- (9) 受注者は、前項までの交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくとともに、状況を随時監督員に報告し、指示があればそれに従うものとする。

第五十一項 施工時期及び施工時間の変更

- (1) 受注者は、設計図書に施工時間が定められている場合でその時間を変更する必要がある場合は、あらかじめ監督員と協議するものとする。
- (2) 受注者は、設計図書に施工時間が定められていない場合で、官公庁の休日又は夜間に作業を行う場合は、事前に理由を付した書面によって監督員に提出しなければならない。

第五十二項 不可抗力による損害

- (1) 受注者は、災害発生後直ちに被害の詳細な状況を把握し、整備補修災害通知書により監督員に報告するものとする。
- (2) 設計図書で定めた基準とは、次に掲げるものをいう。
 - 1) 降雨に起因する場合次のいずれかに該当する場合とする。
 - ① 24時間雨量（任意の連続24時間における雨量をいう。）が80mm以上
 - ② 1時間雨量（任意の60分における雨量をいう。）が20mm以上
 - ③ 連続雨量（任意の72時間における雨量をいう。）が150mm以上
 - ④ その他設計図書で定めた基準
 - 2) 強風に起因する場合
最大風速（10分間の平均風速で最大のものをいう。）が15m/秒以上あった場合
 - 3) 河川沿いの施設にあたっては、河川の警戒水位以上、又はそれに準ずる出水により発生した場合
 - 4) 地震、津波、豪雪に起因する場合周囲の状況により判断し、相当の範囲にわたって他の一般物件にも被害を及ぼしたと認められる場合

第五十三項 特許権等

- (1) その他の第三者の権利とは、実用新案権、意匠、著作権その他日本の法令に基づき保護される第三者の権利をいう。受注者は、特許権、その他第三者の権利となっている施工方法又は施工方法の使用に関する費用の負担について、第三者と補償条件の交渉を行う前に、監督員と協議しなければならない。
- (2) 受注者は、業務の遂行により発明又は考案したときは、書面により監督員に報告するとともに、これを保全するために必要な措置を講じなければならない。また、出願及び権利の帰属等については、発注者と協議するものとする。
- (3) 発注者が、引渡しを受けた契約の目的物が著作権法（昭和45年法律第48号第2条第1項第1号）に規定される著作物に該当する場合は、当該著作物の著作権は発注者に帰属するものとする。なお、(2)の規定により出願及び権利等が発注者に帰属する著作物については、発注者はこれを自由に加除又は編集して利用することができる。

第五十四項 保険の付保及び事故の補償

- (1) 受注者は、残存爆発物があると予測される区域で整備補修に従事する建設機械等及びその作業員に設計図書に定める傷害保険及び動産総合保険を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、雇用保険法、労働者災害補償保険法、健康保険法及び中小企業退職金共済法の規定により、雇用者等の雇用形態に応じ、雇用者等を被保険者とするこれらの保険に加入しなければならない。
- (3) 受注者は、雇用者等の業務に関して生じた負傷、疾病、死亡及びその他の事故に対して責任をもって適正な補償をしなければならない。
- (4) 受注者は、建設業退職金共済制度に該当する場合は同組合に加入し、その掛金収納書（発注者用）を工事請負契約締結後原則1ヵ月以内に、発注者に提出しなければならない。

第五十五項 臨機の措置

- (1) 受注者は、災害防止等のため必要があると認めるときは、臨機の措置をとらなければならない。また、受注者は、措置をとった場合には、その内容を速やかに監督員に報告しなければならない。
- (2) 監督員は、暴風、豪雨、洪水、地震、地すべり、落盤、火災、騒乱、暴動その他自然的又は人為的事象（以下「天災等」という。）に伴い、整備補修目的物の品質・出来形の確保及び工期の順守に重大な

影響があると認められるときは、受注者に対して臨機の措置をとることを請求することができる。

第二章 業務内容

特記仕様書によるものとする。

水処理施設定期整備補修
特記仕様書

令和 7 年 5 月
高座清掃施設組合

第一章 特記事項

第一節 共通仕様

- (1) 受注者は、作業範囲等が不明瞭な場合は、事前に監督員と十分に打合せを行い、施設の運用及び作業等に支障のないように実施すること。
- (2) 本仕様書並びに別紙図書に基づく用語の定義は下記の通りとする。
 - ① 点検とは、機能確認、機能維持を目的として、機器の損傷、さび、腐食、変形、変色、異音、発熱、異臭、配線及び端子部の劣化、接続端子部の緩み等の有無を点検し、絶縁抵抗値測定の必要性が生じた場合は、測定を実施すること。
機器及び装置の状況を確認、手入れすること。また、手入れには清掃、増締、注油を含む。
 - ② 清掃とは、汚れの回収及び除去をし、予防をすること。
 - ③ 測定とは、測定機器による計測を行い、記録し報告すること。
 - ④ 試験とは、各種方法により試験し、良否判定をし、否の場合は手入れすること。
- (3) 点検・補修作業に当たり、工程表、作業員一覧有資格一覧、車両台数、点検施工要領等を記載した施工計画書を、施工日の7日前迄に必ず提出し、監督員と十分に打合せをすること。なお、期限までに施工計画書等の提出がない場合は、作業に支障をきたす恐れがあるため点検・補修作業の全部または一部を一時中止とする。
- (4) 測定機器及びその他の機材は、校正されたものを使用すること。
- (5) 点検作業中に部品交換の必要性が生じた場合は、直ちに報告すること。
- (6) 各機器の点検及び整備補修作業終了後、各動作の確認及び調整、各部からの異音の有無確認等の試運転調整を行い、当組合監督員立会のもと異常がない事を確認すること。
また、点検整備後の機器から異音・振動などの異常が発生した場合、機器メーカー立会いのもと検証し、正常な状態にすること。
- (7) 点検結果により緊急的に補修が必要となった場合は、監督員と協議し、修理依頼書、補修打合簿を提出し、補修を行うものとする。
- (8) 溶接による補修については、溶材を含むものとする。
- (9) 各部塗装については、塗料を含むものとする。
- (10) 各点検及び整備補修で発生する廃材等については、適正な処分をすること。
- (11) 全作業終了後、施設の総合的な試運転調整を行い、作業報告書（日報）を提出すること。
- (12) 整備補修終了後、目的物の種類、品質もしくは数量等に不備が確認された場合、または補修に不備が確認された場合には監督員の確認検査を受けること。また引き渡し後に不備が判明し、契約不適合責任があると認められた場合には、受注者は不適合責任期間満了日前(契約約款に定める期間)までに契約不適合責任補修を行い、契約不適合責任補修報告書(任意書式)を提出すること。なお、契約不適合責任補修の実施時期については、発注者と協議の上、その指示に従うこと。
- (13) 各整備補修終了後30日以内に中間報告すること。
なお、年度末整備補修の結果に関しては、契約満了日の10日前までに全て報告する事。

第二節 注意事項

- (1) 受注者は、作業中みだりに予定以外の場所に立ち入らないこと。
- (2) 主任技術者は、安全措置のすべてについて確認するとともに作業を直接指揮し、必要に応じて監督員の意見を求め適切な処理を講ずること。

第二章 水処理施設定期整備補修

第一節 破砕ポンプ(P110A/B)

第一項 対象機器

破砕ポンプ	古河産機システムズ(株) 破砕ポンプ(FD3V-65) 13.5m ³ /hr×157kPa(16mH)、口径：150A×65A
-------	--

第二項 整備補修内容

- (1) 分解整備(部品交換及び清掃、電動機離線・結線含む)
- (2) ポンプの塗装(指定色7.5GY 6/2モーター含む)
- (3) 使用部品の研磨・肉盛溶接加工

※研磨・肉盛溶接を行う部品は下記に記載されている使用材料項番2.3.5.12の部品(加工品)とする。項番5カッター格子1個は支給品とする。

※整備補修は1年に一回とし、日程は別途協議とする。

※シクネスゲージで切刃とカッティングインペラ及びカッター格子とカッティングインペラのクリアランスを取り調整する。

※取り外した項番2.3.5.12については再研磨・再加工の可否を確認すること。

第三項 使用材料

項番	名 称	摘要・規格	数 量
1	Oリング	NBR P35	2個
2	切刃	S45C(加工品)	2個
3	シュラウドリング	AHF2(加工品)	2個
4	サクシヨンカバーパッキン	NR t6	2個
5	カッター格子	AHF2(加工品/支給品)	2個
6	Oリング	NBR φ5.7×φ315	2個
7	補助切刃	SK3	2個
8	六角穴付ボルト	補助切刃用	2個
9	Oリング	NBR G50	2個
10	ランタンリングブッシュ	CAC406	2個
11	Oリング	NBR S90	2個
12	カッティングインペラ	SC45C/ステライト(加工品)	2個
13	シャフトスリーブ	SUS420J2	2個
14	シールリング	NBR MS60×82×13	4個
15	インペラプレート	SUS304	2個
16	ストップリングA	NBR	2個
17	ストップリングB	NBR	2個
18	軸端キー	電動機用	2個

二節 貯留槽投入ポンプ (P190A/B、P195A/B)

第一項 対象機器

貯留槽投入ポンプ	古河産機システムズ(株) (SPL-40C スラリーポンプ) 主要部材質:FC200 11.5m ³ ・hr×107kPa(11mH) 口径:50A×40A
----------	---

第二項 整備補修内容

- (1) 分解整備(部品交換及び点検清掃含む)
- (2) ポンプの塗装(指定色7.5GY 6/2モーター含む)
- (3) 芯出し確認・後日、Vベルトの初期伸び後の張り調整
- (4) シム調整

第三項 使用材料

項番	名 称	摘要・規格	数 量
1	インペラ	AHF2	4個
2	スタフィングボックス	FC200	4個
3	スタフィングボックスパッキン	ノアスベスト	4個
4	シャフトスリーブ	SUS304	4個
5	ベアリングハウジング	FC200	4個
6	ライナパッキン	NBR	4個
7	インペラパッキン	ガラス入テフロン	4個
8	ベアリングナット	AN07	4個
9	ベアリングワッシャ	AW07	4個
10	メカニカルシール	CM3 型	4組
11	六角ボルト	メカニカルシール取付用	16個
12	ベアリング		8個
13	ライナクッション	ネオプレン	4個
14	サクシオンパッキン	ネオプレンゴム	4個
15	デリバリパッキン	ネオプレンゴム	4個
16	Vリング	NBR	4個
17	Vベルト	A-39 バンドー赤	8本
18	モータベアリング		4台分
19	シム	調整用	1式

第三節 細砂除去装置/細砂洗浄装置/細砂切り出し装置

第一項 対象機器

細砂除去装置	大機エンジニアリング(株) 細砂除去装置(CC180液体サイクロン)：処理能力:13.5m ³ /hr 細砂洗浄装置(TK180)：タンク容量:0.2m ³
--------	--

第二項 整備補修内容

- (1) 分解整備(部品交換及び清掃含む)
 - (2) 各配管の分解洗浄(細砂除去装置/洗浄装置)
 - (3) 下部ケーシング補修
 - (4) ジャバラダクト交換(ワイヤー等部品及び交換含む)
- ※スクリーシャフトの劣化状況を確認すること
- ※作業は、土・日・祝日で行うこと

第三項 使用材料

項番	名 称	摘要・規格	数 量
1	ベアリング	UCF-210	1個
2	ベアリング	CM-UCF-210	1個
3	グランドパッキン	グリースコットン	2個
4	点検窓 小		1枚 (支給品)
5	点検窓 大		1枚 (支給品)
6	下部ケーシング 補修材一式	SUS304 下部ケーシングパッキン含む	1式
7	洗浄ブラシ	P100 スクレーパー含む	1式
8	洗浄ブラシ	P150	1式
9	透視管用パッキン		2組
10	脱 水 し 渣 搬 出 用 ジャバラダクト	φ 300×2200mm(両端同口径) 基布:ターポリン、オレンジ色 1.0 t、ピッチ100mm 両端二重生地フランジ付 φ 15×16穴	1組

第四節 攪拌ブロワ B (B205B)

第一項 対象機器

攪拌ブロワ	(株)伊藤鐵工所 IRS-80L (標準 2 葉) インバータ制御 4.7 m ³ /min×50kPa (5mH) 口径：80A×80A
-------	---

第二項 点検内容

- (1) 安全弁の点検調整

第三項 整備補修内容

- (1) 分解整備(部品交換及び点検清掃含む)
(2) ブロワの塗装(指定色7.5GY 6/2モーター含む)
(3) オイル交換
(4) ローター部SUSコート(下地処理含む)
(5) 芯出し確認・後日、Vベルトの初期伸び後の張り調整

第四項 使用材料

項番	名 称	摘要・規格	数 量
1	ベアリング	SUJ2 6308 片接触型ゴムシール付	3個
2	ベアリング	SUJ2 6309 片接触型ゴムシール付	1個
3	オイルシール	SBI SB426512	1個
4	ベアリングナット	AN08/AN09 SS400 FU08SS・FU09SS	1式
5	オイルレベルゲージ	ねじ込み	1個
6	シートパッキン	含油紙 スリーシート	1枚
7	Vベルト	3V-560	2本
8	吸入サイレンサー用 フィルター		2枚
9	オイル	JX日鉱日石FBKオイルR0100	0.9ℓ

第五節 アルカリ・酸化剤洗浄塔 (T310)

第一項 対象機器

アルカリ・酸化剤洗浄塔	(株)一芯 (T310) φ700×4,400H FRP
-------------	------------------------------

第二項 点検内容

- (1) 内部の点検清掃(充填材の取り出し洗浄及び塔内FRP剥離確認含む)
(2) デミスターの点検清掃
(3) フローセルボックス及びセンサーの点検清掃
(4) スプレーノズルの点検清掃
(5) 流量計及び液位計ホルダーの清掃
(6) 洗浄塔循環水バルブ及び逆止弁の塩酸洗浄(各2箇所)
(7) ミストセパレーター及びドレントラップ透明管の清掃
(8) ボールバルブの清掃(4箇所)
(9) フローセル流量調整バルブの清掃(1箇所)
(10) 引抜バルブの清掃(1箇所)

(11) 差圧計のゼロ調整

※酸洗浄実施前に、液位計を自動で制御出来るよう対策し、酸洗浄実施後は水位計調整を行うこと。

※除去するスケールは、中和槽前で回収すること。

第三項 整備補修内容

- (1) マンホールパッキンの交換
- (2) グレーチング下部FRP補修(材料一式含む)
- (3) 残留塩素濃度計電極の交換(校正清掃作業を含む)
- (4) 生物脱臭塔用散水弁エア式ダイヤフラムバルブ交換

※アルカリ・酸化剤洗浄塔点検後翌日に実施

※作業については、2月の土・日・祝日を挟み行うこと。

第四項 使用材料

項番	名 称	摘要・規格	数 量
1	配管洗浄用塩酸	20L (濃度 35%)	3本
2	次亜塩素酸ソーダ失活剤 (支給品)		1式
3	マンホールパッキン		4枚
4	残留塩素濃度計 センサーⅠ 内部電極	CA-1202-3RY	1本
5	残留塩素濃度計 センサーⅡ 内部電極	CS-12CTPT	1本
6	残留塩素濃度計 センサーⅠ 内部液	EL-12W	1本
7	残留塩素濃度計 センサーⅠ Oリング		1個
8	残留塩素濃度計 フローセル Oリング		1個
9	生物脱臭塔用散水弁エア式ダイヤフラムバルブAN型(復動)新規	PVC/EPDM 40A10KF(1対)	2台分

第六節 活性炭吸着塔(T340)

第一項 対象機器

活性炭吸着塔	㈱一芯 (T340) 1,850W×2,000L×2,800H SS400+内面FRPライニング+外面塗膜
--------	--

第二項 点検内容

- (1) 差圧計のゼロ調整
- (2) ドレントラップ配管の点検清掃

第三項 整備補修内容

- (1) 活性炭の交換
- (2) 吸着塔内下部の清掃
- (3) 劣化活性炭の分析

※交換する活性炭については、イッシンコールGIC24SNと同等品でも可とする。

※劣化活性炭の分析は活性炭の交換頻度を把握するために実施するもので、活性炭交換時に抜き取った活性炭の分析を行うこと。分析は第三者機関が行うこととし、分析項目は粒度、硬度、乾燥減量(含水率)、pH、強熱残分、全硫黄、ベンゼン吸着量を行い、分析結果報告書にて活性炭の交換頻度を明記すること。

※整備時期に関しては、8月の土・日・祝日で行うこと。

第四項 使用材料

項番	名 称	摘要・規格	数 量
1	活性炭	イッシンコールGIC24SN	2, 220kg
2	上部マンホールパッキン		1式
3	下部マンホールパッキン		1式

第七節 自動扉(A・B・C・D扉)

第一項 対象機器

自動扉	三和シャッター工業(株) 高速スパイラルシャッター W4,000×H3,580 (MCP2制御盤用)
-----	---

第二項 点検内容

- (1) 自動扉の保守点検及び清掃(4扉分)
- (2) 各所・各センサー部・緊急解放レバーの点検(試運転調整含む)

第三項 整備補修内容

- (1) シャッターボックスの塗装(指定色SR-161)
- (2) シャッターボックスのパッキン施工(止水)
- (3) エンコーダーの交換
- (4) スプリングの交換
- (5) ベルトの交換
- (6) 緊急解放レバー用ワイヤーの交換
- (7) 仮設足場(運搬含む)

※仮設足場は、搬入車両の支障とならないように出入口4か所に設置すること。

※作業については、土・日・祝日で行うこと。

※ベルトにはフッ素系潤滑剤を塗布すること。

第四項 使用材料

項番	名 称	摘要・規格	数 量
1	エンコーダー		4台分
2	スプリング	L=1851	4台分(20本)
3	青ベルト	L=2510	4台分
4	緊急解放レバー用ワイヤー		4台分

第八節 ポンプ付受水槽

第一項 対象機器

ポンプ付受水槽	(株)川本製作所製 NF2-750K+TAK4-50 材質:FRP 受水槽容量:0.5m ³ 電源:三相 電圧:200V モーター出力:0.75kw 吸込口径:32mm 全揚程:0.16Mpa
---------	---

第二項 点検内容

- (1) 受水槽の点検(清掃及び消毒含む)
- (2) 水質検査(結果は概ね1か月以内に報告すること。)

※簡易検査の結果を点検終了後速やかに報告すること。

※水質検査の分析12項目は一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、鉄、塩化物イオン、硬度、有機物、pH、味、臭気、色度、濁度とする。

第九節 計測機器(pH計(生物脱臭塔・薬液洗浄塔・放流監視槽・中和槽)・SS濃度計)

第一項 対象機器

計測機器	東亜ディーケーケー(株) 水ジェット洗浄付浸漬型検出器 (JHC-7E/(S)) SS濃度計(SSD-1620)
------	--

第二項 点検内容

- (1) SS濃度計の点検・校正

第三項 整備補修内容

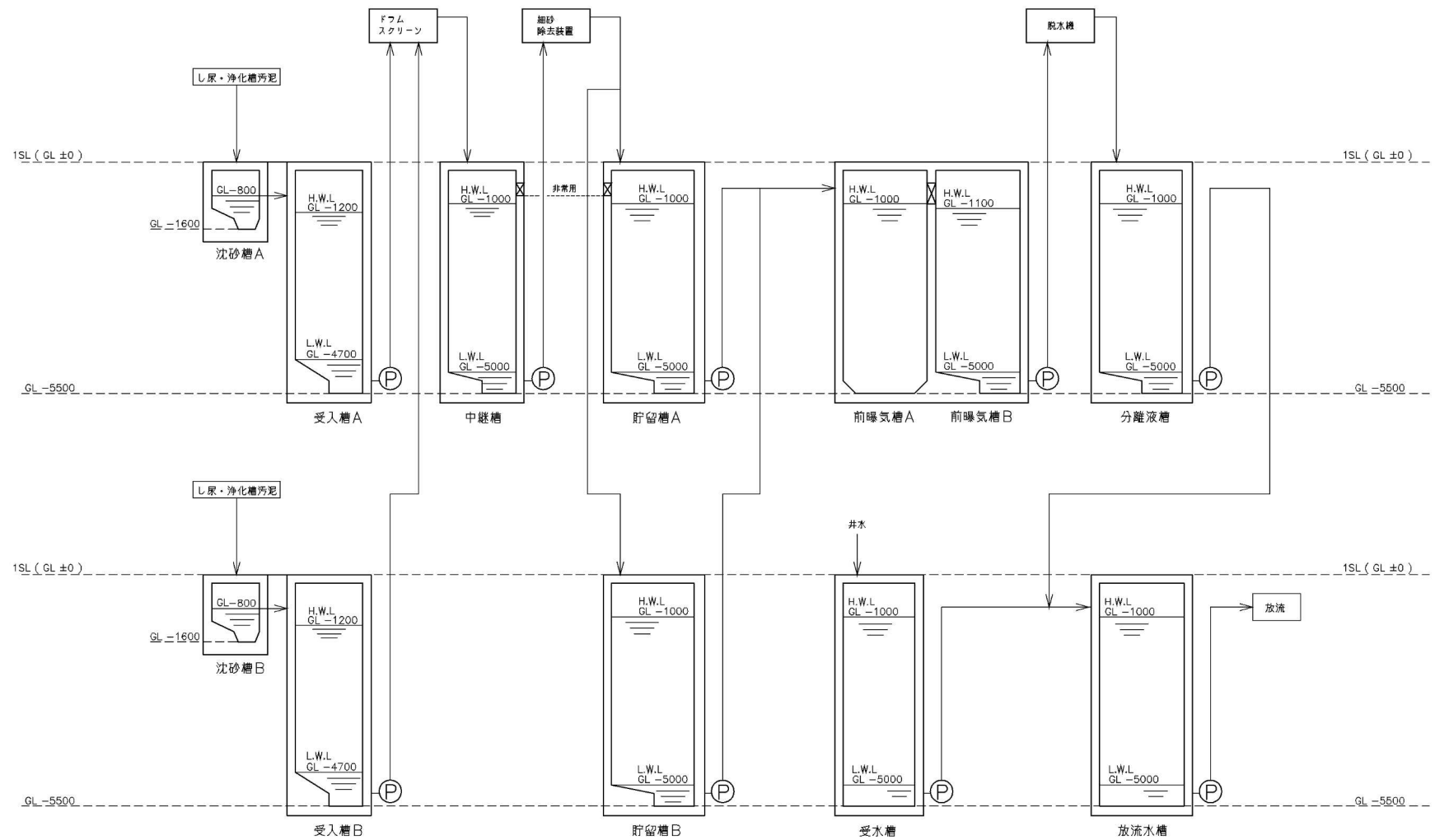
- (1) pH計電極の交換(校正清掃作業を含む)
(2) 消耗部品の交換

第四項 使用材料 (4台分)

項番	名 称	摘要・規格	数 量
1	ノンリーク塩化銀内部液	143A252	4本
2	中性リン酸塩pH標準液	pH6.86 143F192	2本
3	フタル酸塩pH標準液	pH4.01 143F191	2本
4	pH計電極 リード線5m	5600-5F	4本
5	テクノブレードホース	6×11	1式 (支給品)
6	テクノブレードホース	12×18	1式 (支給品)
7	防水型電磁弁	126A188	1個 (支給品)
8	Oリング	G40 汚泥濃度計用部品	1個
9	Oリング	AN6227-7 汚泥濃度計用部品	2個
10	Oリング	P26 ホルダー蓋用 汚泥濃度計用部品	1個
11	セル	G7740 汚泥濃度計用部品	1個
12	ワイパ	ASSY 6mm用 汚泥濃度計用部品	1組
13	ブラシレスギヤード モーター	汚泥濃度計用部品	1個
14	PPYパッキン交換セット	ASSY 汚泥濃度計用部品	1式
15	SSD-1610/1620用 バッファチューブ	汚泥濃度計用部品	1式
16	Oリング	P20 汚泥濃度計用部品	1個
17	バリスタUNIT	汚泥濃度計用部品	1個
18	シリカゲル袋入り	20g 汚泥濃度計用部品	1個
19	シリカゲルFA	5g 汚泥濃度計用部品	1個
20	純水		1式 (支給品)

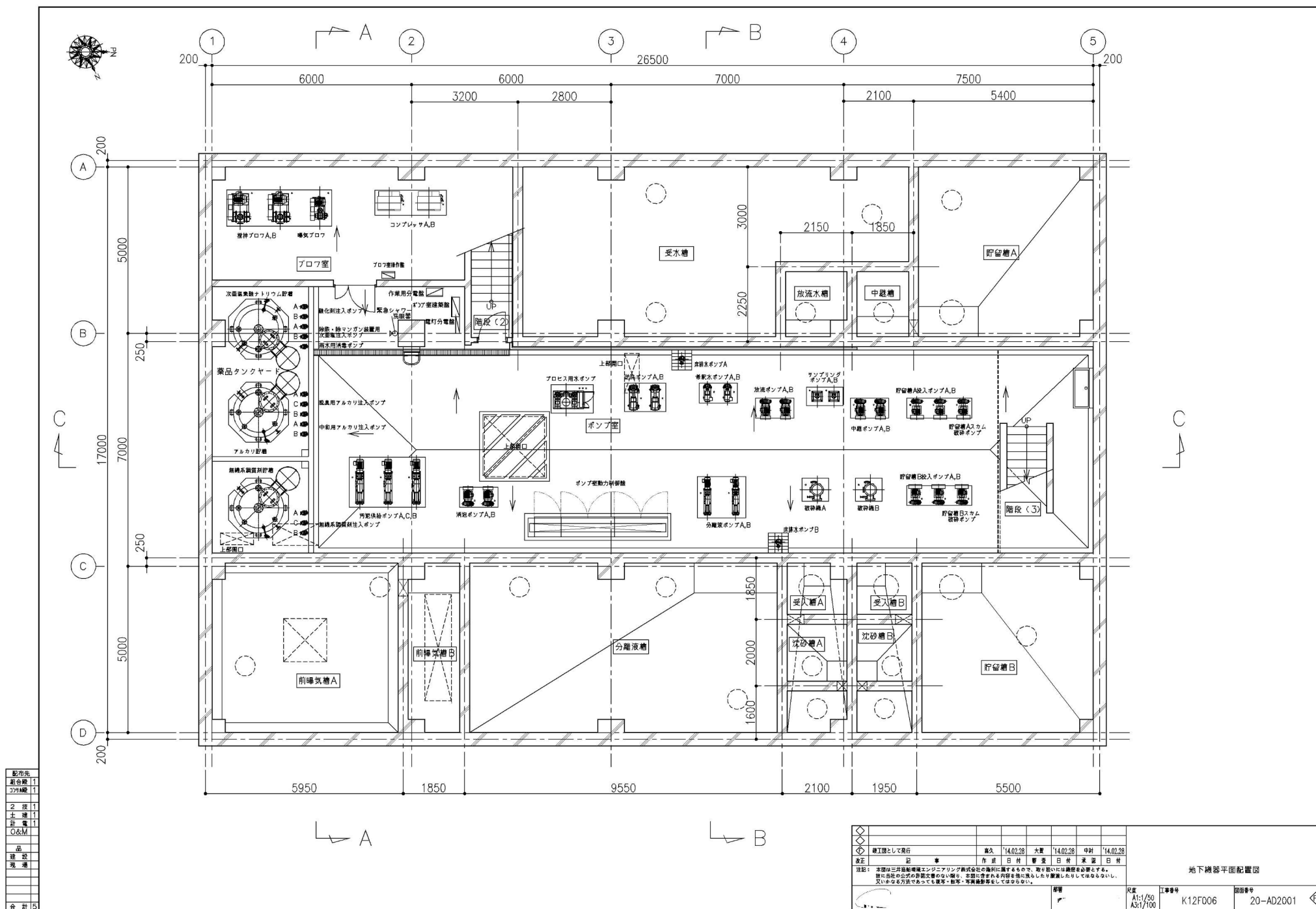
第三章 発生材処分

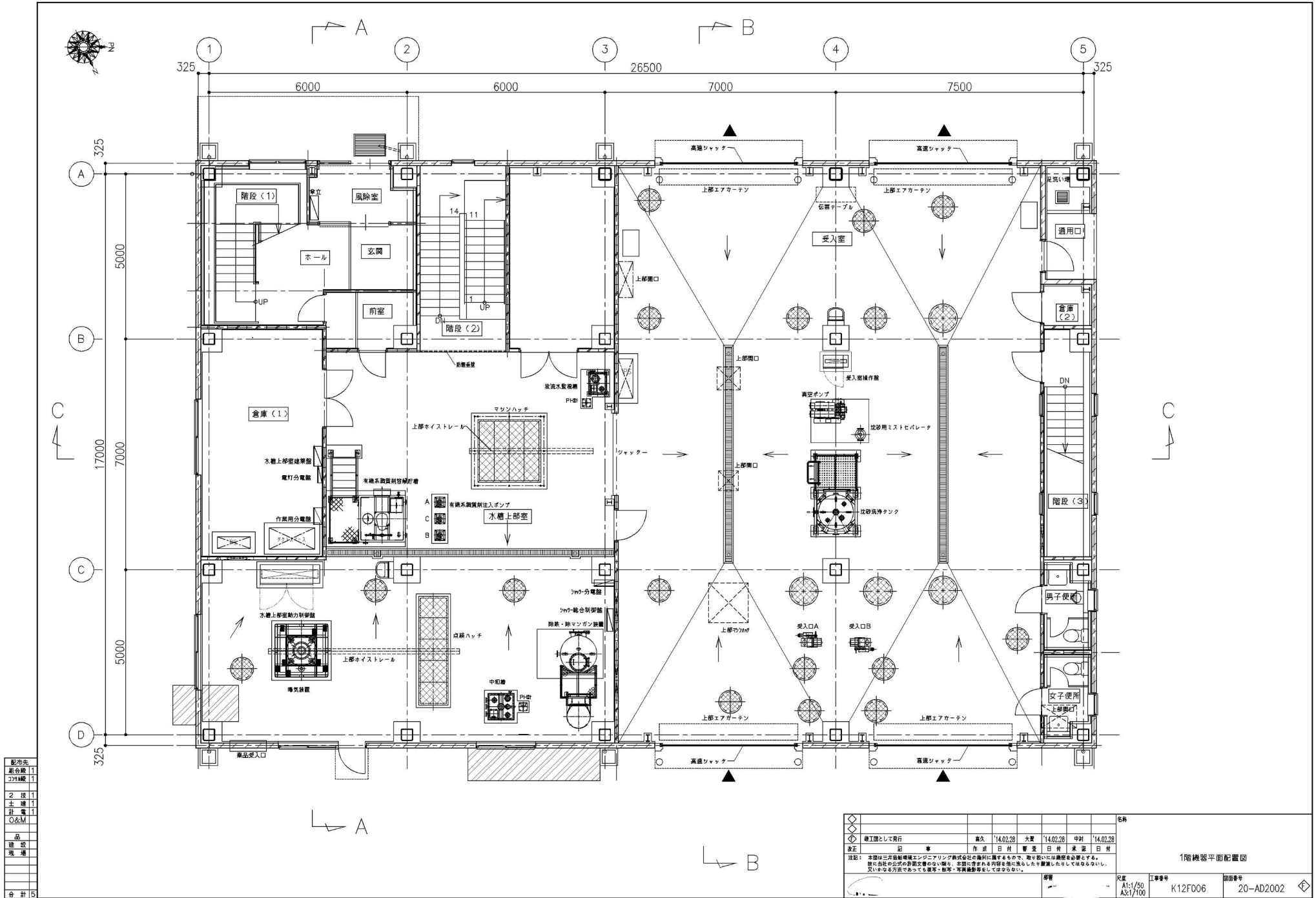
本点検整備補修にて発生した発生材を適正に処分すること。

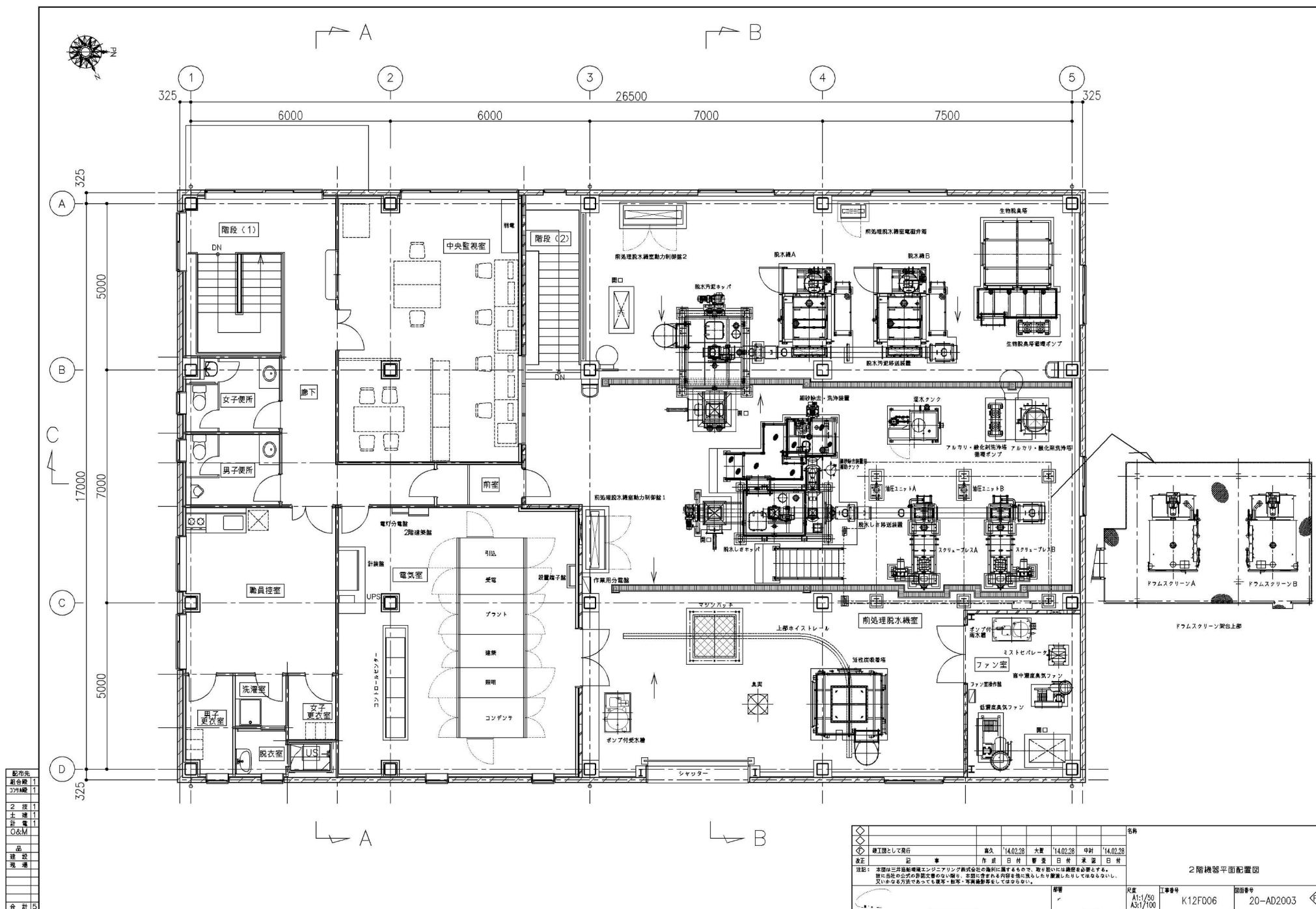


配布先	
顧客総	1
工場総	1
2 階	1
土 庫	1
計 電	1
O&M	
品	
機 器	
機 構	
合 計	5

◇							名称
◇	竣工図として発行	中 間	14.02.28	大 改	14.02.28	中 材	14.02.28
修正	記 号	作 成 日 付	審 査 日 付	承認 日 付	承認 日 付		
注記： 本図は三井物産環境エンジニアリング株式会社の権利に属するもので、変更図には捺印を必要とする。 図に当社の公式の特許文書のない限り、本図に含まれる内容を他に移したり譲渡したりしてはならない。 正しい方法であっても複製・転写・写真撮影等はしてはならない。							水位高低図
		尺 寸	1/100(A3)	工事番号	K12F006	図面番号	00-AD0003







破砕ポンプ A/B

FD3V形ディスインテグレート据付図

製造番号: 13D40070-A01 (AFD 2066) 御注文主:

殿

ポンプ仕様				電動機仕様			
形式	FD3V-65	口径	150 × 65	出力	15 kW	極数	4 P
吐出し量	13.5 m³/h	液名称	し尿、浄化槽汚泥	回転速度	(同期) 1500 min⁻¹	400 V 50 Hz	
全揚程	16.0 m	濃度	wt%	形式	全閉外扇屋外形 (B種)		
回転速度	1470 min⁻¹	液比重	1.05	製造会社	三菱		

フランジ規格: JIS10K

機械番号: P-110A,B

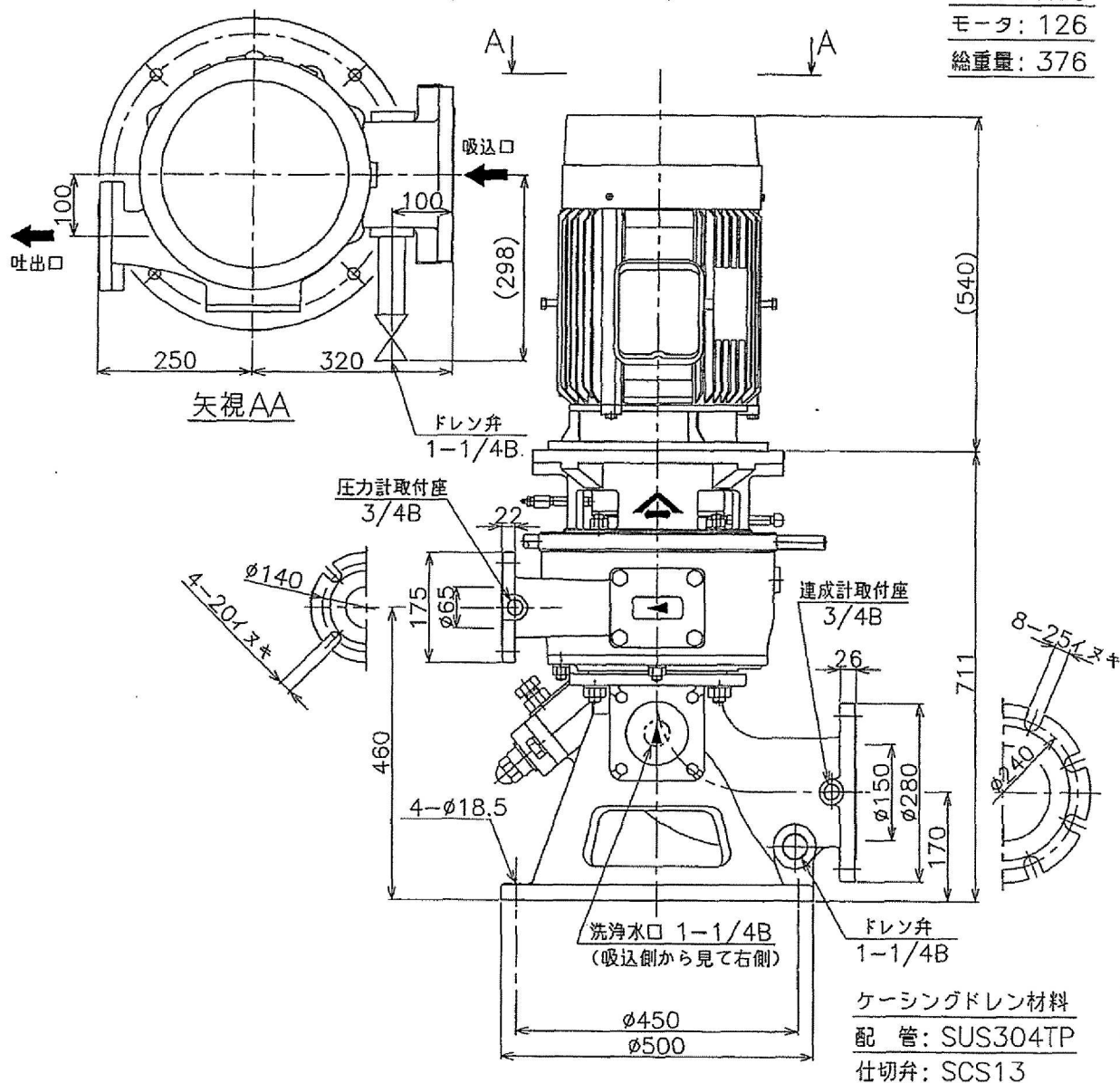
台数: 2 台

概略重量(kg)

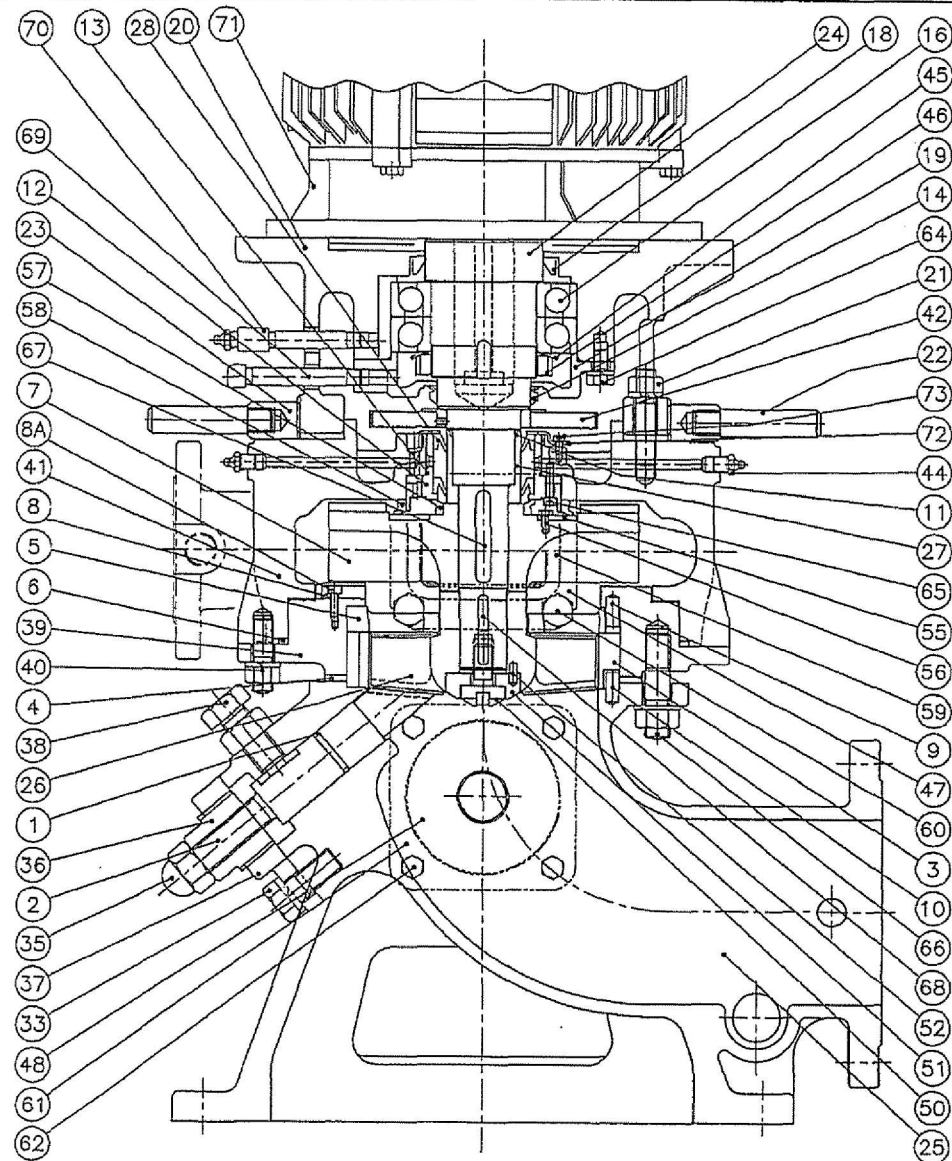
ポンプ: 250

モータ: 126

総重量: 376



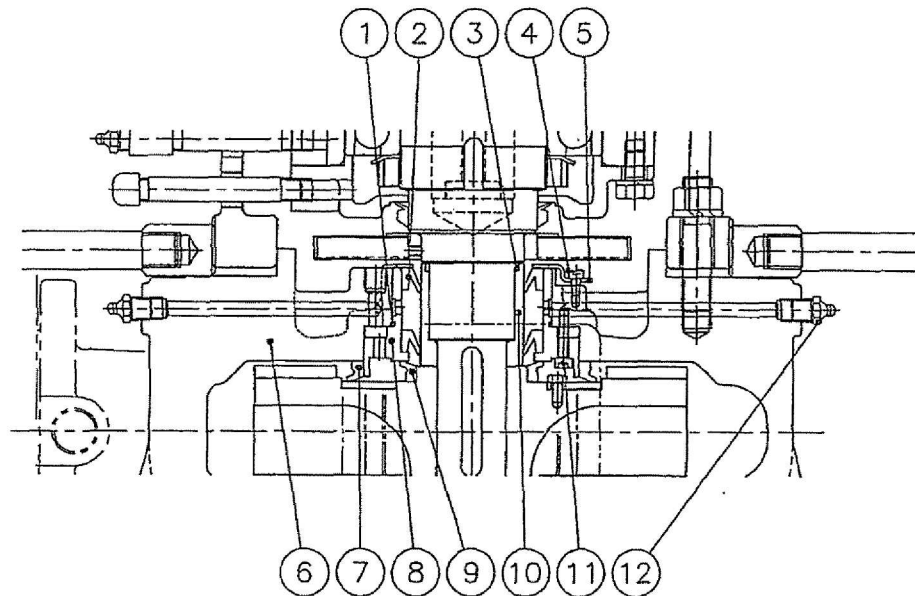
A				
73	六角穴付ボルト	SUS304	2	M5
72	シールカバー	SUS304	1	
71	電動機		1台	
70	グリース給油配管	SUS304	1式	1/4B
69	グリースドレン配管	SUS304	1式	1/4B
68	カッティングインベラキー	SUS420J2	2	
67	インベラキー	SUS420J2	1	
66	サクシヨンカバーボルト	SUS304	4	M20
65	ランタンリングボルト	SUS304	2	M6
64	ベアリングカバーボルト	SUS304	4	M12
62	サクシヨンケーシング用ハンドホールカバーボルト	SUS304	4	M10
61	サクシヨンケーシング用ハンドホールカバーパッキン	NR	1	t3
60	ケーシング用ハンドホールカバーボルト	SUS304	4	M16
59	ケーシング用ハンドホールカバーパッキン	NR	1	t3
58	ストップリングA	NBR	1	
57	ストップリングB	NBR	1	
56	インベラプレートボルト	SUS304	4	M6
55	インベラプレート	SUS304	1	
52	ピン	SUS420J2	1	
51	カウンタワッシャ	SUS304	1	
50	インベラボルト	SUS304	1	
48	サクシヨンケーシング用ハンドホールカバー	SS400	1	
47	ケーシング用ハンドホールカバー	FC200	1	
46	軸受用ナット		1	AN17
45	軸受用座金		1	AW17
44	グリースニップル		2	1/4B
42	冷却ファン	SS400	1	
41	ケーシング	FC200	1	
40	カタ保護カバーボルト	SUS304	6	M16
39	カタ保護カバー	高クロム鉄	1	
38	切刃回り止めボルト	SUS304	1	M24
37	ネジフランジ	SC450	1	
36	調整ナット	SUS304	1	
35	ロックナット	SUS304	1	M24
33	ネジフランジボルト	SUS304	2	M20
28	シールリング	NBR	2	MS60X82X13
27	シャフトスリーブ	SUS420J2	1	
26	カッティングインベラ	SC450	1	ステライト肉盛
25	サクシヨンケーシング	FCD450	1	
24	シャフト	S45C	1	
23	調整ハンドル	SS400	1	
22	調整ハンドル用二ネリ	S35C	2	
21	ベアリングハウジングボルト	SUS304	4	M16
20	ベアリングハウジング	FC200	1	
19	ベアリングカバー	FC200	1	
18	オイルシール	NBR	1	S 95X120X13
16	軸受		1式	7217BDB
14	Vリング	NBR	1	V-75S
13	Oリング	NBR	1	S90
12	ランタンリングブッシュ	CAC406	1	
11	Oリング	NBR	1	G50
10	ピン	SUS420J2	1	
9	ピン	SUS420J2	2	
8A	補助切刃ボルト	SUS304	1	M6
8	補助切刃	SK3	1	
7	インベラ	FC200	1	
6	Oリング	NBR	1	φ5.7Xφ315
5	カタ格子	高クロム鉄	1	
4	サクシヨンカバーパッキン	NR	1	t6
3	シュラウドリング	高クロム鉄	1	
2	切刃	S45C	1	ステライト肉盛
1	Oリング	NBR	1	P35
番号	部品名	材料	個数	備考



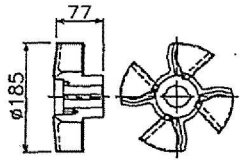
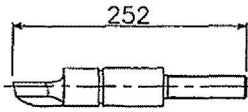
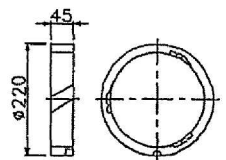
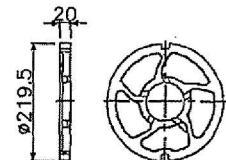
組立図
FD3V-65

PMシール詳細図

FD3V-65

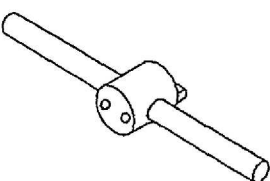
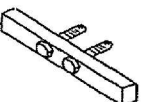
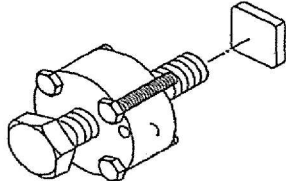
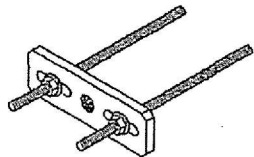
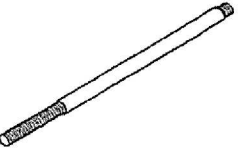


番号	部 品 表	個数	材 料
1	Oリング	1	NBR
2	シールリング	2	NBR
3	Oリング	1	NBR
4	六角穴付ボルト	2	SUS304
5	シールカバー	1	SUS304
6	ケーシング	1	FC200
7	ストップリングA	1	NBR
8	ランタンリングブシュ	1	CAC406
9	ストップリングB	1	NBR
10	シャフトスリーブ	1	SUS420J2
11	ランタンリングボルト	2	SUS304
12	グリースニップル	2	

消耗品リスト				1 / 1
項 目	機器名称	納入台数	メーカー名	メーカー型式
	破碎機 A, B	2 台	古河産機システムズ株式会社	FD3V-65
番 号	1	2	3	4
部 品 名 称	カッティングインペラ	切刃	シュラウドリング	カッタ格子
材 質	S 4 5 C / ステライト No. 1	S 4 5 C / ステライト No. 1	高クロム鑄鉄	高クロム鑄鉄
数 量	1 セット / 1 台当たり	1 セット / 1 台当たり	1 セット / 1 台当たり	1 セット / 1 台当たり
図 番	4123B-540-P4	4123B-540-P4	4123B-540-P4	4123B-540-P4
部 品 番 号	4123B-540-P4- 番号 26	4123B-540-P4 番号 2	4123B-540-P4 番号 3	4123B-540-P4 番号 5
略 図 形状・寸法				
交 換 頻 度				
標準納期(月)	2ヶ月	2ヶ月	2ヶ月	2ヶ月
備 考				

FD3V-65 特殊分解工具明細

(鋼製工具箱付)

番 号	名 称	略 図	個 数	備 考
1	カッティング インペラスパナ		1 式	インペラボルト固定用
2	シャフト回転用治具		1 式	ハンドル類はカッティング インペラスパナと共通
3	カッティング インペラ引抜工具		1 式	
4	インペラ ランタンリングブッシュ シャフトスリーブ 引抜工具		1 式	
5	シャフトスリーブ 引抜ボルト		2 本	プレート、ナットは インペラ引抜工具と共通

(4123L-145)

SF-HRVO形スーパーライン三相誘導電動機

外形図
寸法単位 mm

屋外形 立形

全閉外扇形 (保護方式 IP44 冷却方式 IC411)
フランジ番号 FF300 わく番号 160L

御注文元

納入先

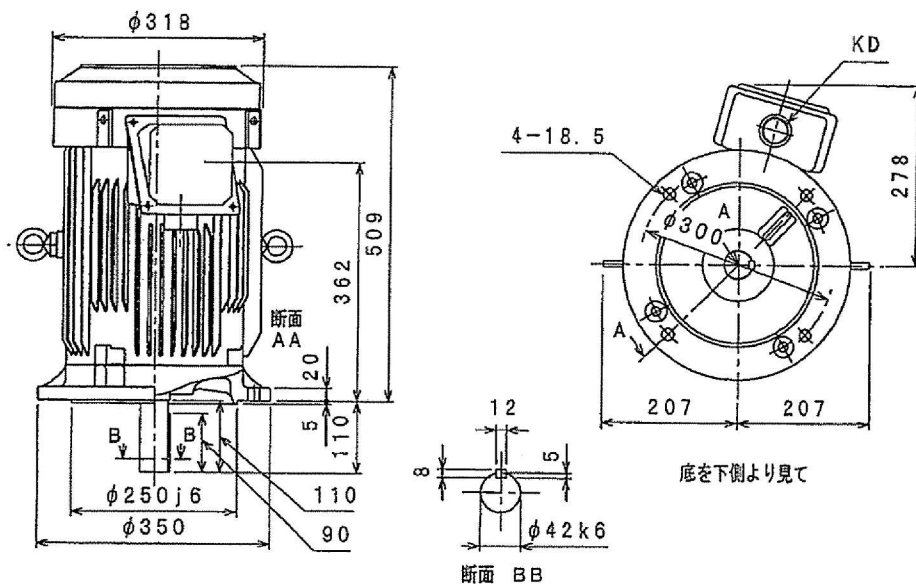
用途

御注文書番号

台数 2 台

工事番号

御注文品	定格出力・極数	電圧	周波数	質量 kg/台	スタイルNo.
	18.5kW 2P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		136	0GC-M23-100
	18.5kW 2P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		136	0GC-M23-101
	15 kW 4P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		126	0GC-M21-100
→	15 kW 4P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		126	0GC-M22-100
	11 kW 6P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		130	0GC-M24-100
	11 kW 6P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		130	0GC-M24-101



	定格	耐熱 クラス	周囲 温度	ベアリング		リード数	端子方向	回転方向	塗 色	KD穴
				負荷側	反負荷側		(軸端側から見て)			
仕 様	連続	B	40° C	6309ZZ	6308ZZ	6	—	CCW (反時計)		PF1 1/4ネジ

モーターを安全にお使いいただくために
モーターをご使用 (据付、運転、保守、
点検) の前に必ず「取扱説明書」を
よくお読みください。

第3角法

尺度 NTS

日付

端子箱詳細図

外形図

寸法単位 mm

屋外形

わく番号 160, 180

御注文元

納入先

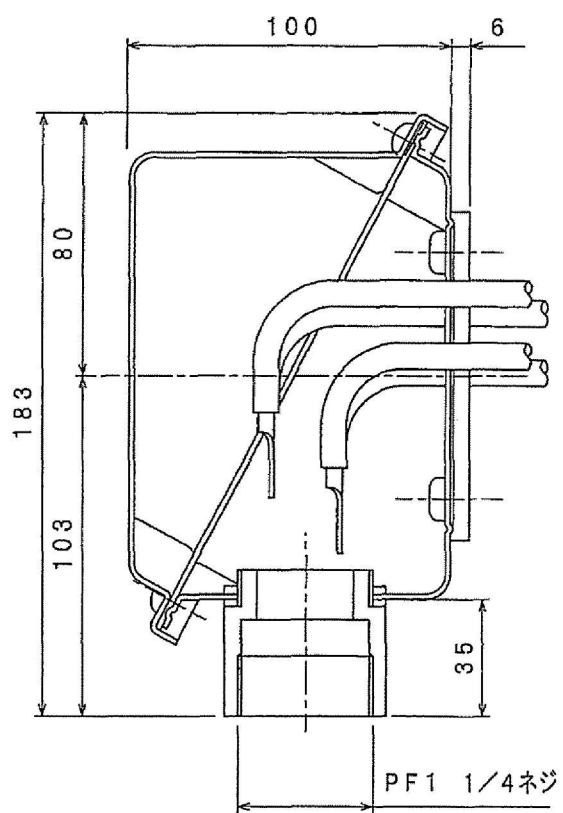
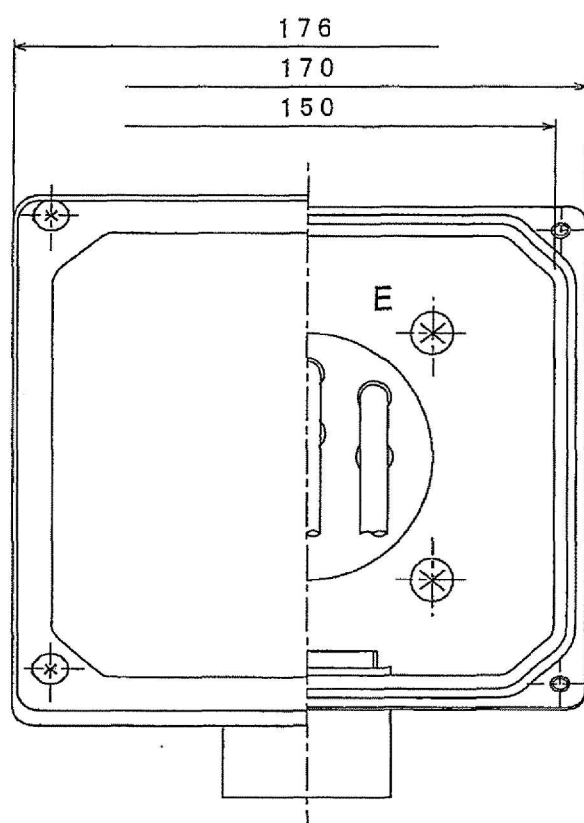
用途

御注文書番号

台数

2 台

工事番号



第 3 角 法

尺度 NTS

日付

記号 MARK	来 歴 REVISION	日 付 DATE			
△	消耗品リスト変更他	113.6.17			

ポンプ名称 : 貯留槽A投入ポンプA, B

製 作 仕 様 書

発行 IS.BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	1/ 13
4115B-10323		

記号 MARK	来 REVISION	日付 DATE	承認 APPR. BY	確認 CHKD. BY	作成 DR. BY
		・			
		・			
		・			

SPL 形スラリーポンプ据付図

製造番号: 13D40071-B01 (APL 4486) 御注文主:

殿

ポンプ仕様				電動機仕様			
形式	SPL-40C	口径	50 × 40	出力	1.5 kW	極数	4 p
吐出し量	11.5 m ³ /h	液名称	除さし尿、浄化槽汚泥	回転速度	(同期) 1500 min ⁻¹	400 V	50 Hz
全揚程	11.0 m	濃度	wt %	製造会社	三菱	(E種)	
回転速度	1870 min ⁻¹	液比重	1.02	Vベルト	A形 # 39	×	2 本

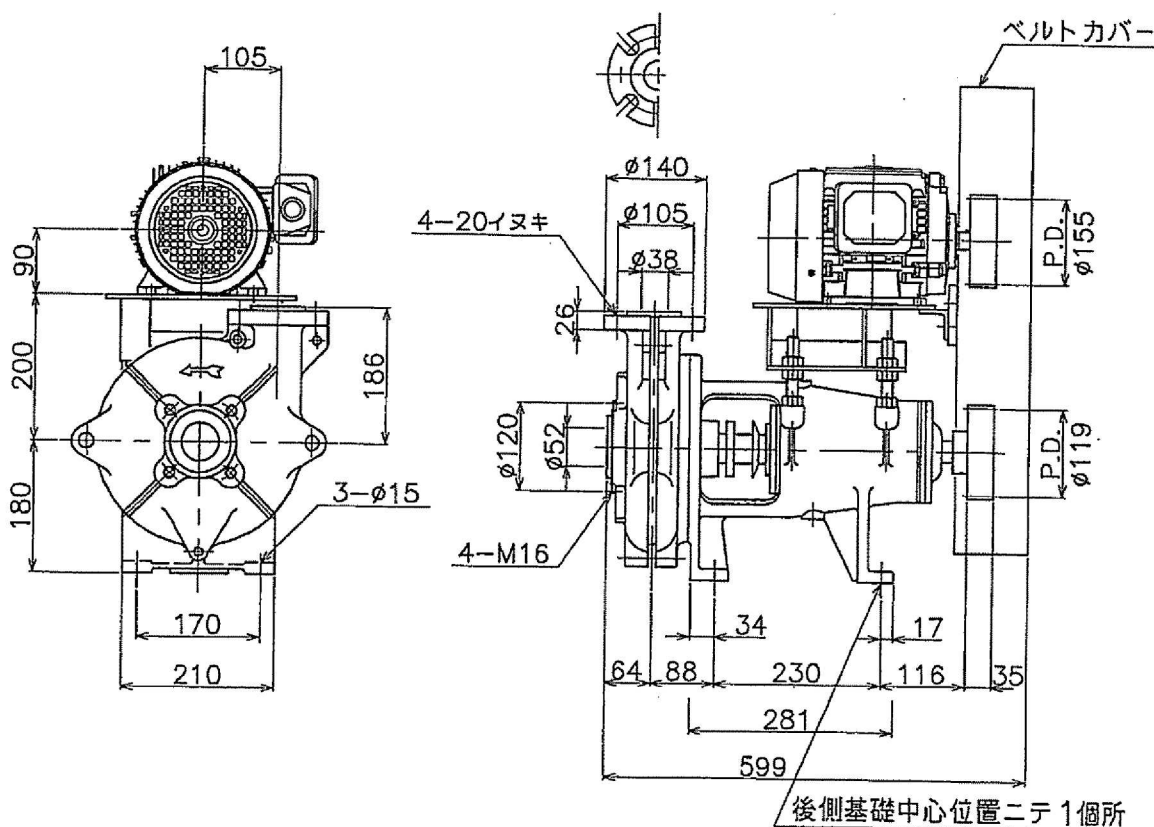
接液部材料: 高クロム鋳鉄

台数: 2 台

機械番号: P-190A,B

概略質量: 120 kg

(LB0761, LB0762)



(注) 吸込・吐出側共相フランジ付

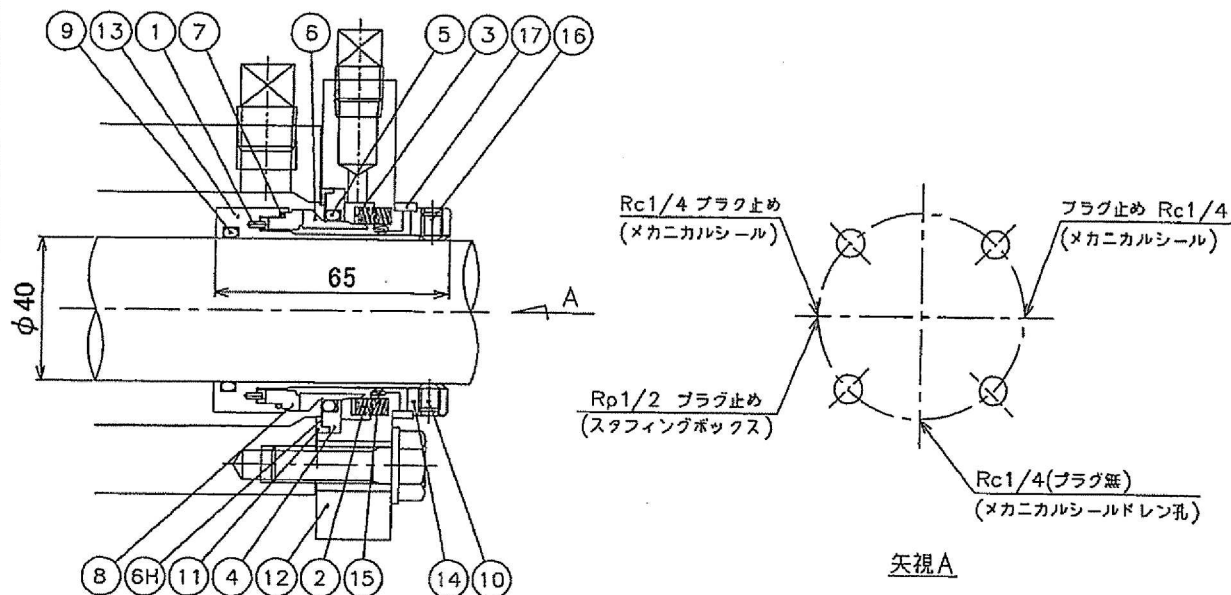
(注) 吸込・吐出 パッキンを含む寸法

ポンプの直前に長さ150mm以上の短管又は伸縮管を設けて、ポンプの分解・組立のための寸法を確保できるようにしてください。
また、可能な限りポンプ周辺にメンテナンススペース(0.5~1.0m)を設けることを推奨いたします。

承認 APPR. BY	確認 CHECKED. BY	作成 DR. BY	発行 IS. BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	3
		・		4115B-10323	13

メカニカルシール詳細図

(ポンプ形式:SPL-20, 40)



番号	部品名	材料	個数	備考
1	ピン	SUS316	1	
2	スプリング	SUS316	4	
3	コンプリング	SUS316	1	
4	リテーナー	SUS316	1	
5	Oリング	FKM	1	
6	シールリング	SiC	1	
6H	ダイヤフラム	FKM	1	
7	Oリング	FKM	1	
8	ロータリーリング	SiC	1	
9	Oリング	FKM	1	
10	セットスクリュー	SUS316	3	
11	ガスケット	ガラス入り PTFE	1	
12	カバー	SUS316	1	
13	MSスリーブ	SUS316	1	
14	セットカラー	SUS316	1	
15	プッシュ	ガラス入り PTFE	1	
16	セットスクリュー	SUS316	3	
17	プリセットリング	アクリル	1	

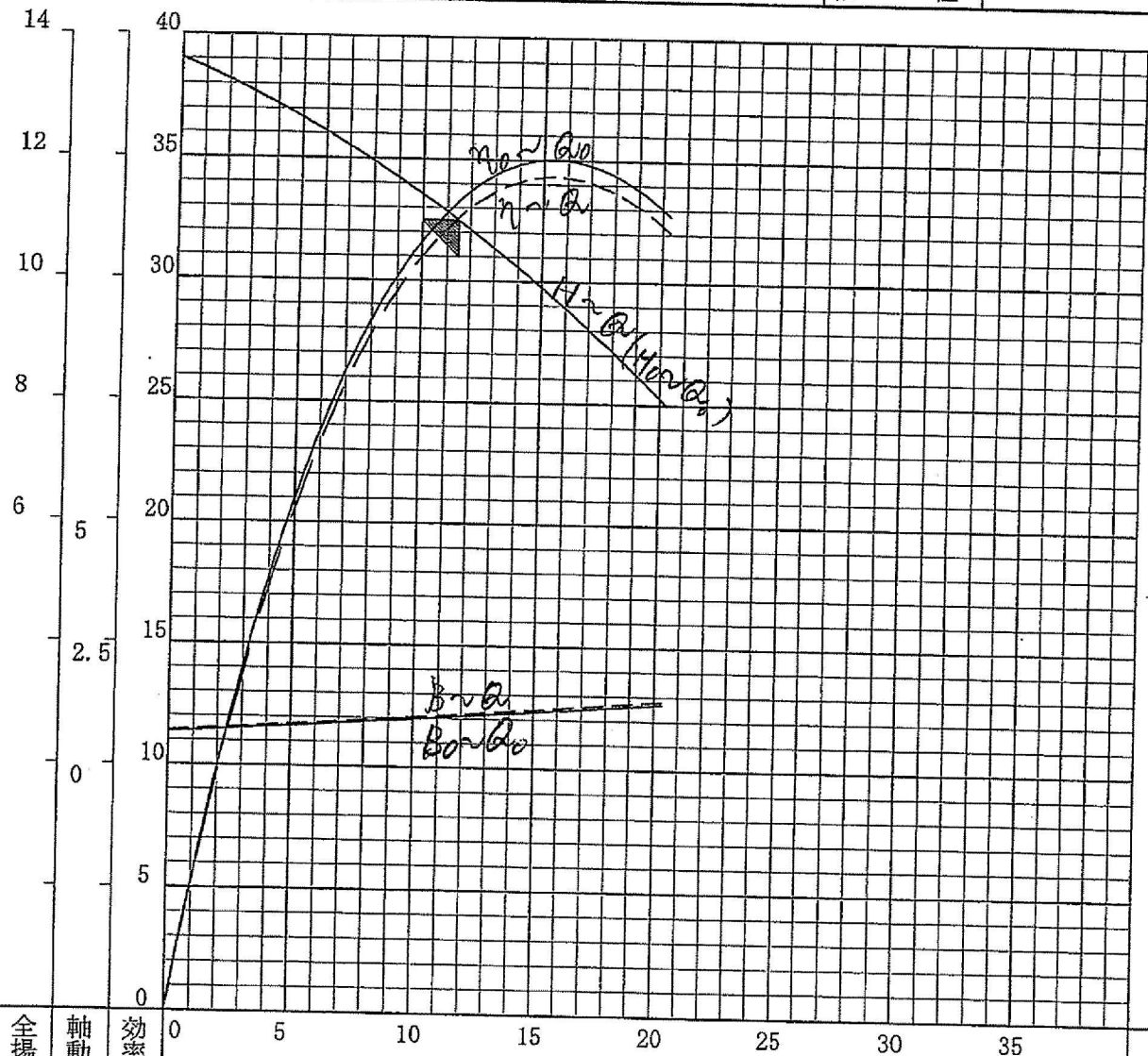
- 注記) 1. 取付時に(12)カバー (14)セットカラー (17)プリセットリングの
間に隙間の無いことを確認してください。
2. 取付ボルト及び(10)(16)セットスクリューを締付け、取付完了後に
必ず(17)プリセットリングを割ってください。
3. (17)プリセットリングを割る際は、破片や角にご注意ください。
4. 専用治具で組み立てておりますので、分解しますと再組立は不可能
です。

承認 APPR.BY	確認 CHECKED.BY	作成 DR.BY	発行 IS.BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	
				4115B-10323	5 / 13

ポンプ予想性能曲線

19

ポンプ仕様				取扱液仕様	
ポンプ形式	SPL-40C	回転速度	1870 min ⁻¹	液 名 称	除さし尿、浄化槽汚泥
吐出し量	11.5 m ³ /h	吐出し量(清水)	0.192 m ³ /min	濃 度	
全 揚 程	11.0 m	全揚程(清水)	11.0 m	液 比 重	1.02
効 率	32.6 %	効率(清水)	33.3 %	液 温 度	20.0~40.0℃
軸 動 力	1.08 kW	駆動方式	ベルト駆動式	液 質	pH 5.0~9.0
モータ出力	1.5kW- 4P- 50Hz			粘 性	

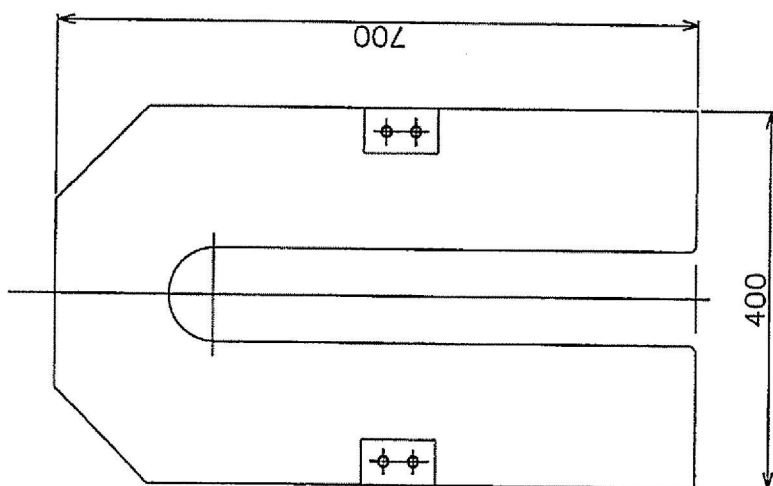
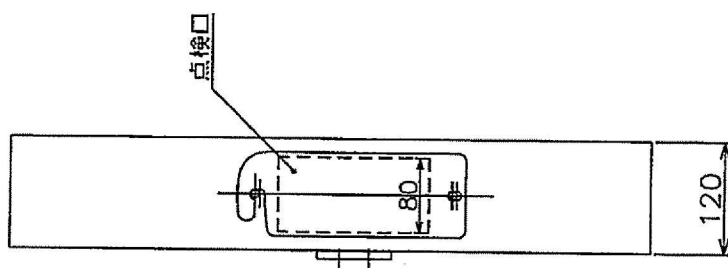
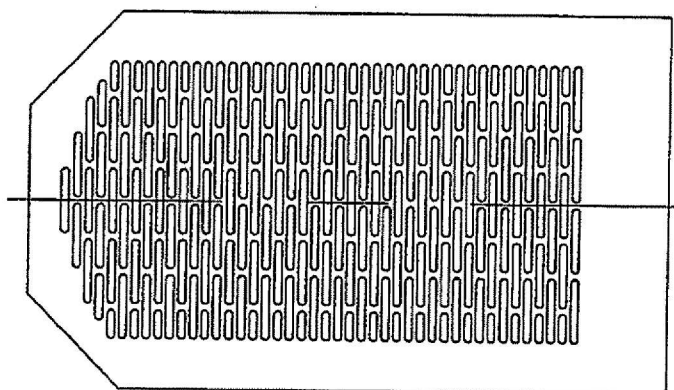


全揚程 H m	軸動力 B kW	効率 η %	吐出し量 Q m ³ /h	----- スラリー性能 (Q, H, η, B) ————— 清水性能 (Q ₀ , H ₀ , η ₀ , B ₀)
------------	-------------	-----------	--------------------------	--

記事 APL4486 (13D40071-B01)

承認 APPR. BY	確認 CHECKED. BY	作成 DR. BY	発行 IS. BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	6/13
				4115B-10323	

材料:SS400



ベルトカバー

承認 APPR.Y	確認 CHECKED.BY	作成 DR.BY	発行 IS.BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	7/13
		・		4115B-10323	

記号 MARK	来 歴 REVISION	日 付 DATE	承認 APPR.BY	確認 CHKD.BY	作成 DR.BY

銘板図

100		
 FURUKAWA PUMP		
MACH.NO.	LBO 761	DATE
TYPE	SPL-40 C	SIZE 50 X 40
CAPACITY	TOTAL HEAD	SPEED OF ROTATION
0.192 m³/min	11.0 m	1870 min⁻¹
FURUKAWA INDUSTRIAL MACHINERY SYSTEMS CO.,LTD.		
63		

100		
 FURUKAWA PUMP		
MACH.NO.	LBO 762	DATE
TYPE	SPL-40 C	SIZE 50 X 40
CAPACITY	TOTAL HEAD	SPEED OF ROTATION
0.192 m³/min	11.0 m	1870 min⁻¹
FURUKAWA INDUSTRIAL MACHINERY SYSTEMS CO.,LTD.		
63		

承認 APPR.BY	確認 CHECKED.BY	作成 DR.BY	発行 IS.BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	8 / 13
		・ ・		4115B-10323	

消耗品リスト		1 / 1		
項 目	機器名称	納入台数	メーカ名	メーカ型式
	貯留槽A投入ポンプA, B	2 台	古河産機システムズ株式会社	SPL-40C
番 号	1	2	3	4
部 品 名 称	Vベルト			
材 質				
数 量	2 セット/1台当たり			
図 番				
部 品 番 号				
略 図 形状・寸法				
交 換 頻 度				
標準納期(月)	2 週間			
備 考	A形 #39(P-191, 196と共用)			

415B-10323

9/13

記号 MARK	来 歴 REVISION	日 付 DATE	承認 APPR.BY	確認 CHKD.BY	作成 DR.BY

ポンプ軸動力計算書

No.	項 目	記号	単 位	計 算 式	
1	ポンプ名称				貯留槽A投入ポンプA, B
2	ポンプ形式				SPL-40 C
3	吐出し量	Q	m ³ /h		11.5
4	全 揚 程	H	m		11.0
5	液 名 称				除さし尿、浄化槽汚泥
6	スラリー濃度	a	wt%		
7	液 比 重	γ			1.02
8	吐出し量減少率	X	%	(予想値)	100
9	全揚程減少率	Y	%	(予想値)	100
10	効率減少率	Z	%	(予想値)	98
11	清水換算吐出し量	Q ₀	m ³ /min	$\frac{Q}{X}$	0.192
12	清水換算全揚程	H ₀	m	$\frac{H}{Y}$	11.0
13	ポンプ回転速度	N	min ⁻¹	(予想値)	1870
14	清水効率	η_0	%	(予想値)	33.3
15	ポンプ軸動力	B	k W	$\frac{0.163 \times \gamma \times Q \times H}{\eta_0 \times Z}$	1.08
16	モータ出力	M	k W	$>1.15 \times B$	1.5

(注) ポンプは固形物の混入により、清水の場合と比較して吐出し量・全揚程・ポンプ効率が減少します。

承認 APPR. BY	確認 CHECKED. BY	作成 DR. BY	発行 IS. BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	
				4115B-10323	10/13

SF-HRO形スーパーライン三相誘導電動機

外形図
寸法単位 mm

屋外形

全閉外扇形 (保護方式 IP44 冷却方式 IC411)
わく番号 90L

御注文元

納入先

用途

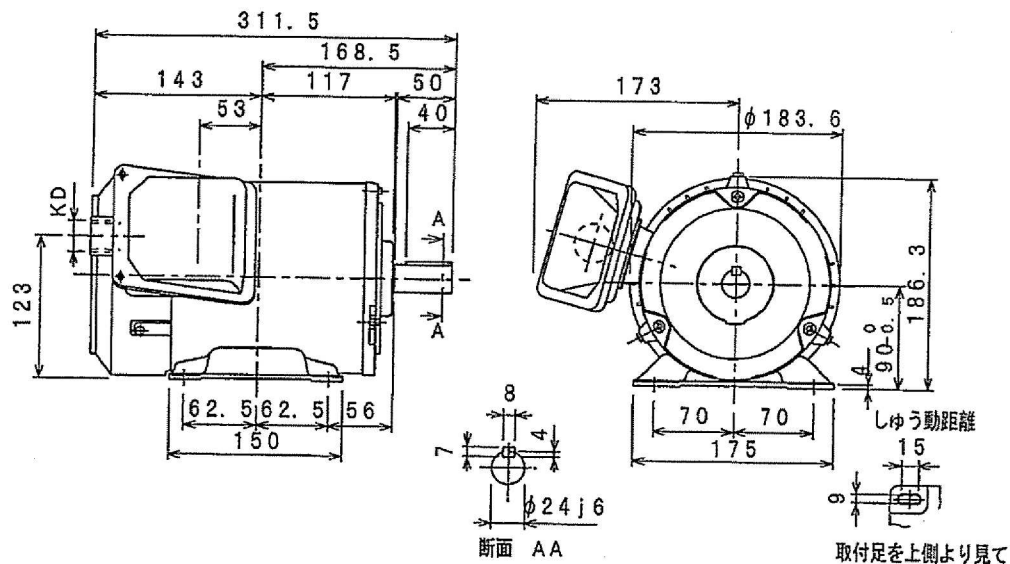
御注文書番号

台数

2台

工事番号

御注文品	定格出力・極数	電圧	周波数	質量 kg/台	スタイルNo.
	1.5 kW 2P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		18	0GC-E03-100
	1.5 kW 2P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		18	0GC-E03-101
	2.2 kW 2P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		20	0GC-E04-100
	2.2 kW 2P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		20	0GC-E04-101
	1.5 kW 4P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		19	0GB-E03
→	1.5 kW 4P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		19	0GC-E02-100
	0.75kW 6P	200/200/220/230 V 50/60/60/60 Hz		19	0GC-E05-100
	0.75kW 6P	400/400/440/460 V 50/60/60/60 Hz		19	0GC-E05-101



仕様	定格	耐熱 クラス	周囲 温度	ベアリング		リード数	端子方向 (軸端側から見て)	回転方向 (軸端側から見て)	塗色	KD穴
				負荷側	反負荷側					
連続	E	40°C	6205ZZ	6204ZZ	3 (端子台)	A (左)	CCW (反時計)			PF3/4ネジ

モーターを安全にお使いいただくために
モーターをご使用 (据付、運転、保守、
点検) の前に必ず「取扱説明書」を
よくお読みください。

第3角法

担当 検認

尺度 NTS

日付

CAD (2D)

(英丈 BG89025)



MITSUBISHI ELECTRIC CORP., JAPAN
NAGOYA WORKS

B	01.10.19	のむら	倉田
C	'02.4.24	ライプ	柴田
D	04.06.01	かわい	磯谷
E	'10-11-30	かわかみ	阿知和

図面番号

BG85920-E

4115B-10323

11/8

設備名称		動力負荷及び接点リスト													
機器名称		貯留槽A投入ポンプA, B				周波数 50Hz									
負 荷 リ ス ト	No	名 称	台 数		型 式	電圧 (V)	出力 (kW)	極数 (P)	絶 縁	起動方式	電 流 (A)		設 置 場 所	メーカー名	備 考
			常用	予 備							定 格	起 動			
	1	電動機			SF-HRO	400	1.5	4	E	直入	3.5	23.8		三菱	
接 点 リ ス ト	No	名 称	数 量 / 台		型 式	作 動 条 件	接 点 構 成			接 点 容 量		入 力 信 号 出 力 信 号	メーカー名	備 考	
										V	A				

4115B-10323

13/13

記号 MARK	来 歴 REVISION	日 付 DATE	承認 APPR.BY	確認 CHKD.BY	作成 DR.BY
①	据付図可決変更	13.6.17	①	①	今関

ポンプ名称 : 貯留槽B投入ポンプA, B

製 作 仕 様 書

発行
IS.BY

ポンプ設計課
PUMP DESIGNING SEC.

4115B-10324

1/
12

記号 MARK	来 歴 REVISION	日 付 DATE	承認 APPR.BY	確認 CHKD.BY	作成 DR.BY
		.			
		.			
		.			

SPL 形スラリーポンプ据付図

製造番号: 13D40071-C01 (APL 4486) 御注文主:

殿

ポ ン プ 仕 様				電 動 機 仕 様			
形 式	SPL-40C	口 径	50 × 40	出 力	1.5 kW	極 数	4 p
吐出し量	11.5 m ³ /h	液 名 称	除さし尿、浄化槽汚泥	回転速度	(同期) 1500 min ⁻¹	400 v	50 Hz
全 揚 程	11.0 m	濃 度	wt %	製造会社	三菱 (E種)		
回転速度	1870 min ⁻¹	液 比 重	1.02	V ベルト	A 形 # 39 × 2 本		

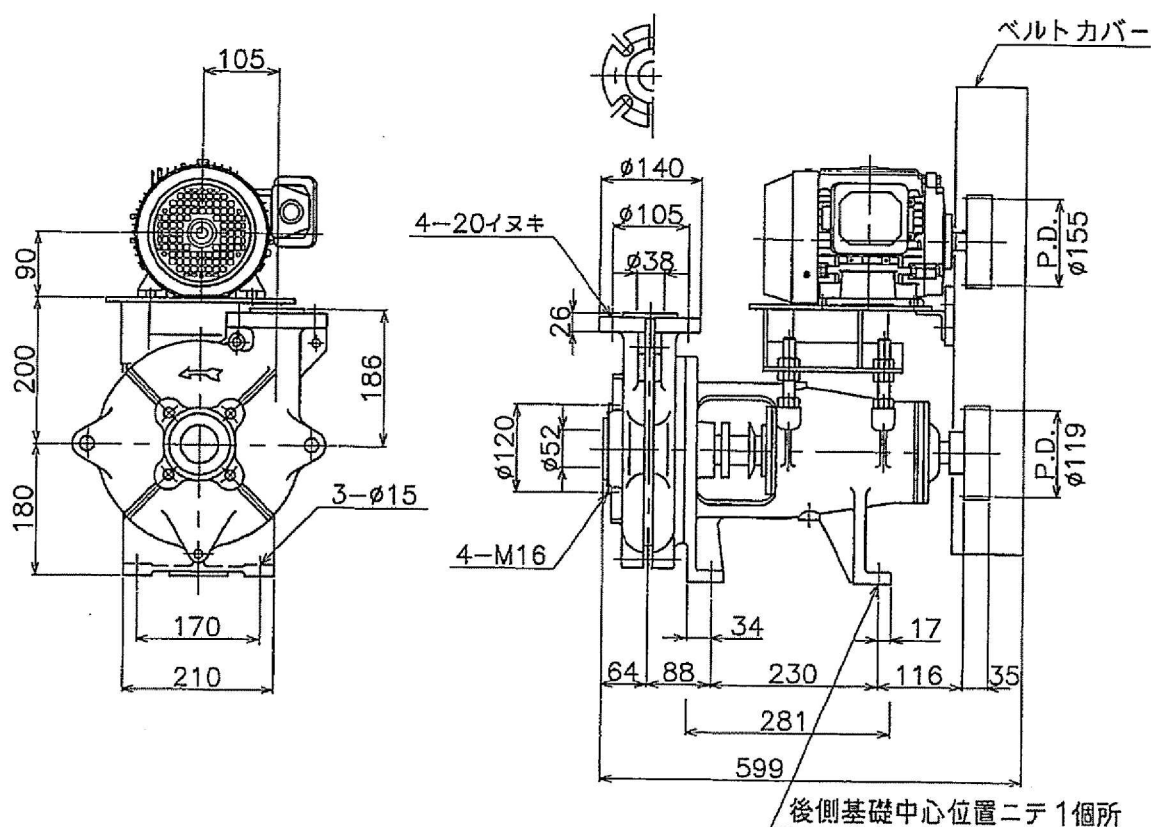
接液部材料: 高クロム鋳鉄

台数: 2 台

機械番号: P-195A,B

概略質量: 120 kg

(LB0763, LB0764)



(注) 吸込・吐出側共相フランジ付

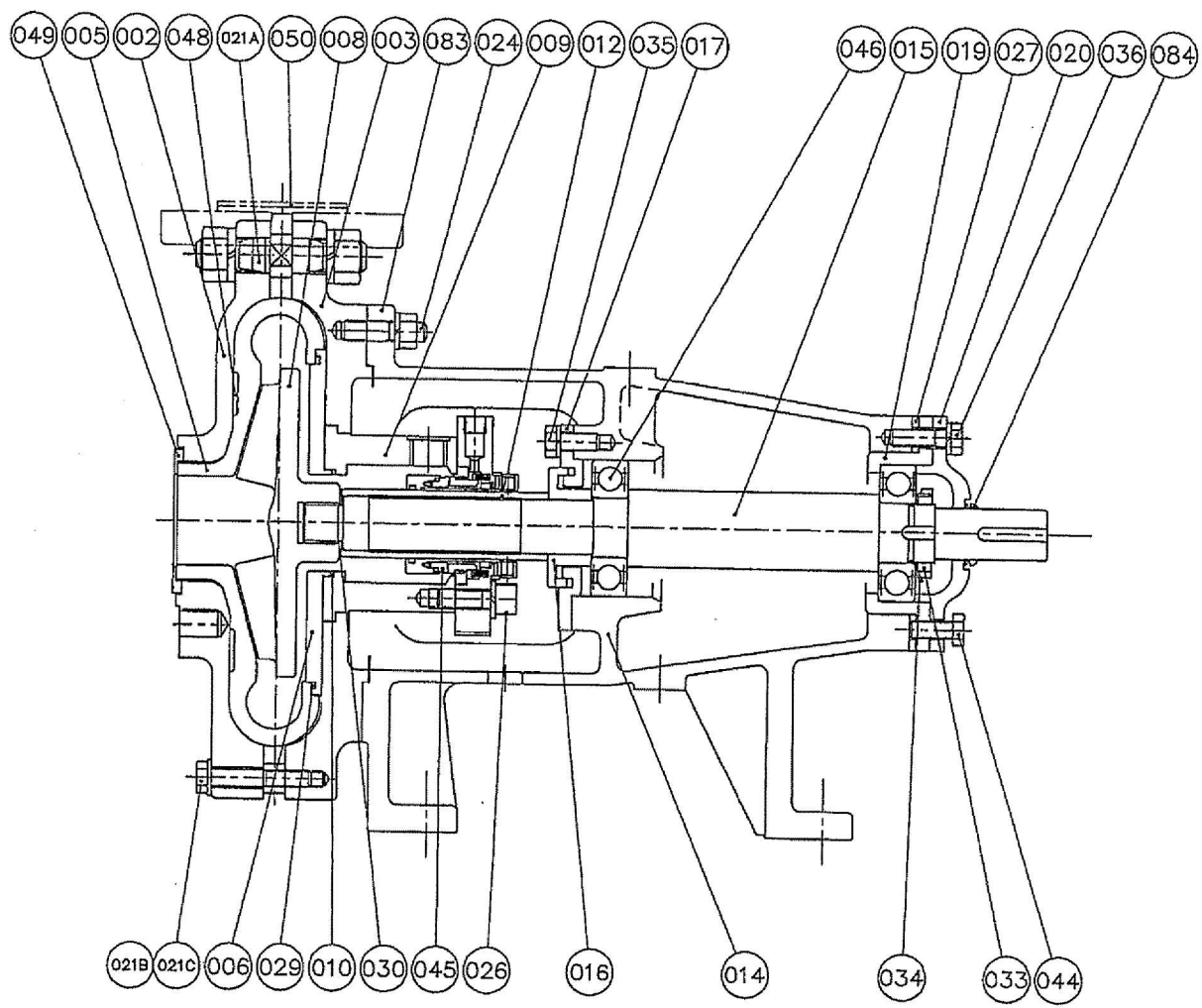
(注) 吸込・吐出 パッキンを含む寸法

ポンプの直前に長さ150mm以上の短管又は伸縮管を設けて、ポンプの分解・組立のための寸法を確保できるようにしてください。
また、可能な限りポンプ周辺にメンテナンススペース(0.5~1.0m)を設けることを推奨いたします。

承認 APPR.BY	確認 CHECKED.BY	作成 DR.BY	発行 IS.BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	3
		.		4115B-10324	12

4158-10804 4/12

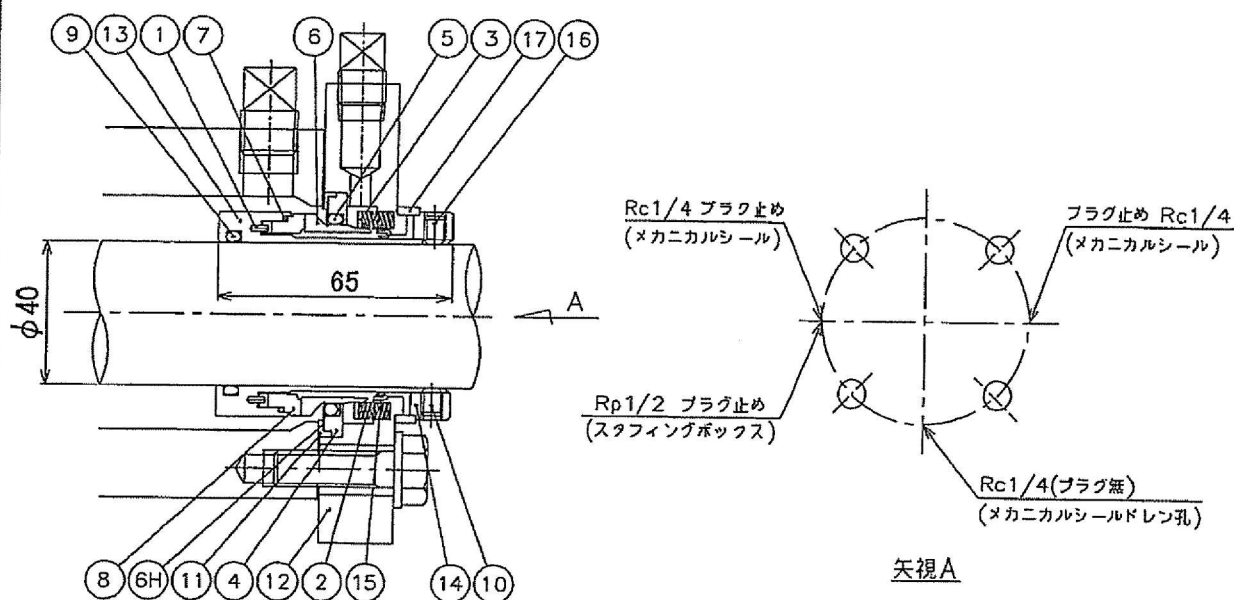
084	Vリング	NBR	1	V-30S
050	デリベリパッキン	CR	1	
049	サクショパッキン	CR	1	
048	ライナクッション	CR	1	
046	軸受		2	6307ZZ
045	メカニカルシール		1	式 CM1-T040BF
044	シム調整ボルト	SS400	2	M10
036	日カバーボルト	SS400	4	M10
035	Aカバーボルト	SS400	4	M10
034	軸受用座金		1	AW07
033	軸受用ナット		1	AN07
030	インペラパッキン	PTFE	1	t1.0
029	ライナパッキン	CR	1	φ4
027	調整シム	SPC	1	式 t0.5 t1.0
026	メカニカルシール取付ボルト	SUS304	4	M10
024	ケーシング取付ボルト	SS400	4	M12
021C	ケーシングボルトC	SUS304	1	M10
021B	ケーシングボルトB	SS400	2	M10
021A	ケーシングボルトA	SS400	2	M18
020	Bカバー	FC200	1	
019	ベアリングハウジング	FC200	1	
017	Aカバー	FC200	1	
016	ラビリンスカバー	SS400	1	
015	シャフト	S45C	1	
014	フレーム	FC200	1	
012	シャフトスリーブ	SUS304	1	
010	スタフイングボックスパッキン	ノンアスベスト	1	
009	スタフイングボックス	FC200	1	
008	インペラ	高クロム鉄	1	
006	バックケーシングライナ	高クロム鉄	1	
005	フロントケーシングライナ	高クロム鉄	1	
003	バックケーシング	FC200	1	
002	フロントケーシング	FC200	1	
番号	部 品 名	材 料	個数	備 考



MARK 記号	REVISION 来 歴	DATE 日 付	APPR. 承認	CHKD. 確認	PREP. 担当	APPR. 承認	CHECKED. 確認	PREP. 担当	DR. 製 図	登 録	SCALE 尺 寸 1/ 3RD ANG.DWG 第3角法	DWG No. P3116738	CAD No. PA155592
組 立 図													
SPL-40C スラリーポンプ												関連図番 REL	

メカニカルシール詳細図

(ポンプ形式:SPL-20, 40)



番号	部 品 名	材 料	個 数	備 考
1	ピン	SUS316	1	
2	スプリング	SUS316	4	
3	コンプリング	SUS316	1	
4	リテーナー	SUS316	1	
5	Oリング	FKM	1	
6	シールリング	SiC	1	
6H	ダイヤフラム	FKM	1	
7	Oリング	FKM	1	
8	ロータリーリング	SiC	1	
9	Oリング	FKM	1	
10	セットスクリュー	SUS316	3	
11	ガスケット	ガラス PTFE	1	
12	カバー	SUS316	1	
13	MSスリーブ	SUS316	1	
14	セットカラー	SUS316	1	
15	プッシュ	ガラス PTFE	1	
16	セットスクリュー	SUS316	3	
17	プリセットリング	アクリル	1	

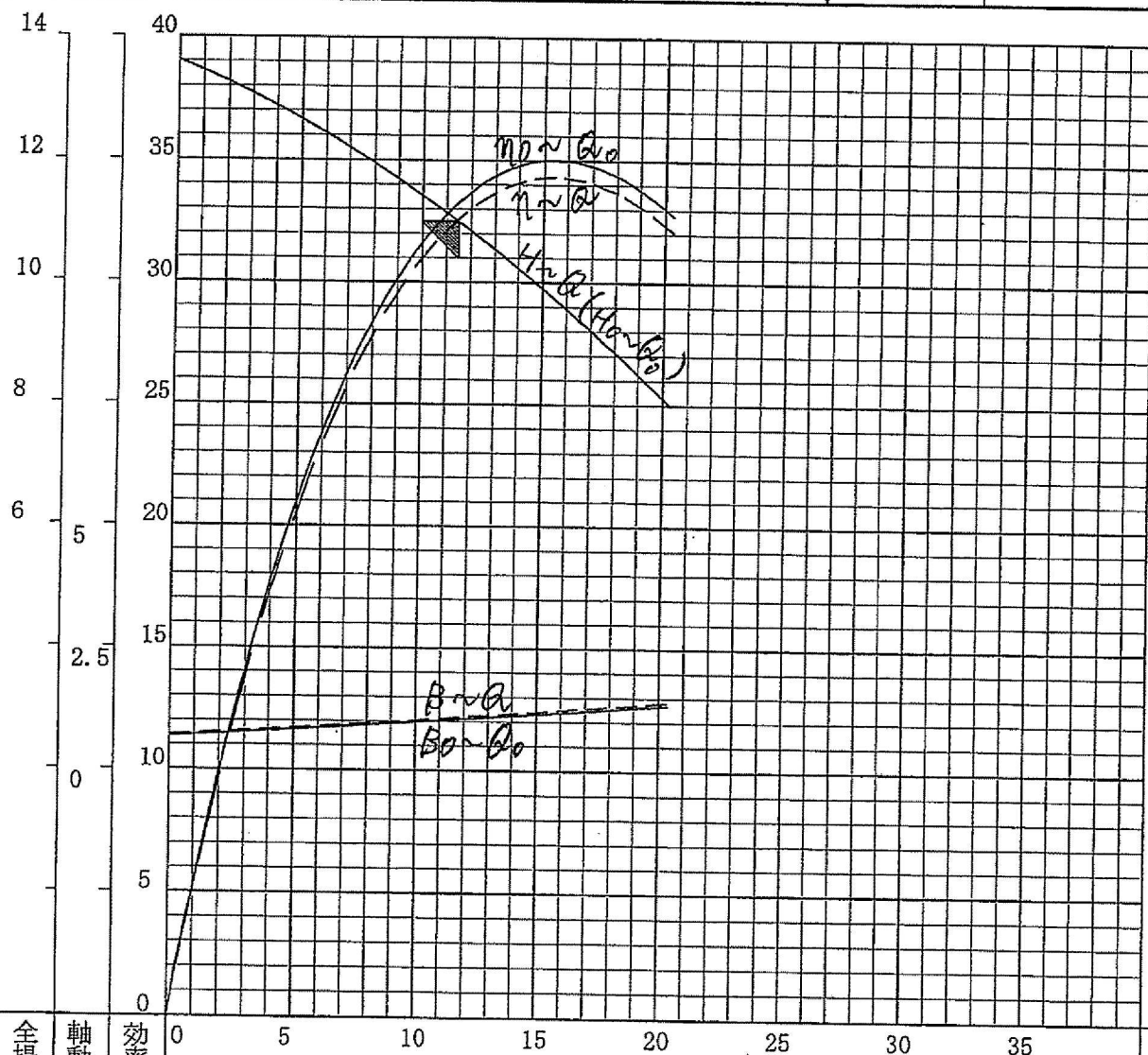
- 注記) 1. 取付時に(12)カバー (14)セットカラー (17)プリセットリングの
間に隙間の無いことを確認してください。
2. 取付ボルト及び(10)(16)セットスクリューを締付け、取付完了後に
必ず(17)プリセットリングを割ってください。
3. (17)プリセットリングを割る際は、破片や角にご注意ください。
4. 専用治具で組み立てておりますので、分解しますと再組立は不可能
です。

承認 APPR.BY	確認 CHECKED.BY	作成 DR.BY	発行 IS.BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	
				4115B-10324	5 / 12

ポンプ予想性能曲線

44

ポンプ仕様				取扱液仕様	
ポンプ形式	SPL-40C	回転速度	1870 min ⁻¹	液 名 称	除さし尿、浄化槽汚泥
吐出し量	11.5 m ³ /h	吐出し量(清水)	0.192 m ³ /min	濃 度	
全 揚 程	11.0 m	全揚程(清水)	11.0 m	液 比 重	1.02
効 率	32.6 %	効率(清水)	33.3 %	液 温 度	20.0~40.0℃
軸 動 力	1.08 kW	駆動方式	ベルト駆動式	液 質	pH 5.0~9.0
モータ出力	1.5kW- 4P- 50Hz			粘 性	

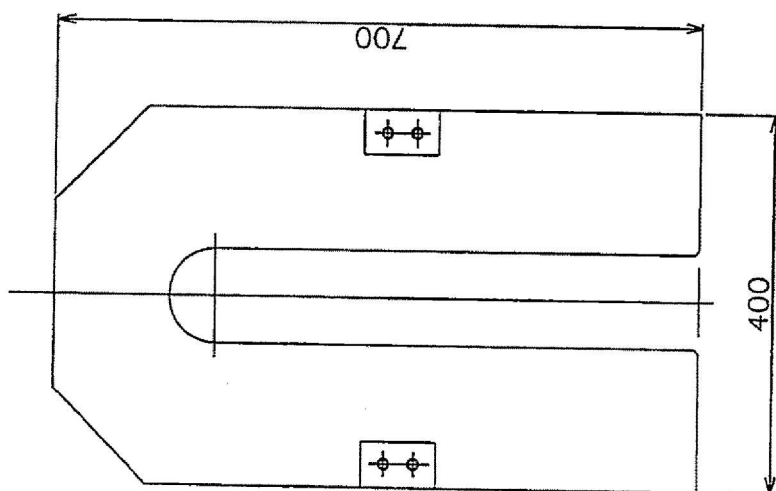
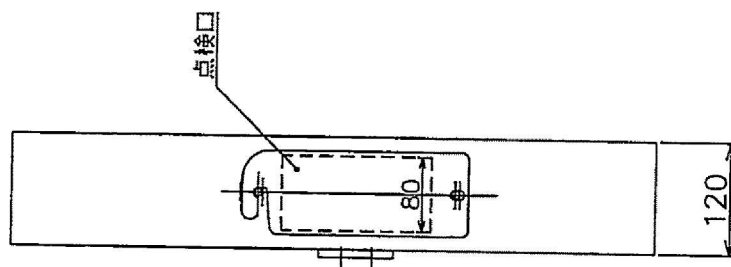
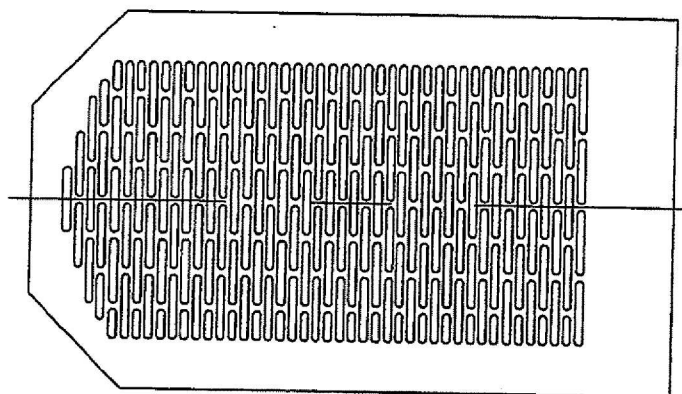


全揚程 H m	軸動力 B kW	効率 η %	吐出し量 Q m ³ /h	
				----- スラリー性能 (Q, H, η, B) ————— 清水性能 (Q ₀ , H ₀ , η ₀ , B ₀)

記事 APL4486 (13D40071-C01)

承認 APPR. BY	確認 CHECKED. BY	作成 DR. BY	発行 IS. BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	6/12
				4115B-10324	

材料:SS400



ベルトカバー

承認 APPR.Y	確認 CHECKED.BY	作成 DR.BY	発行 IS.BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	7 / 12
		・		4115B-10324	

記号 MARK	来 歴 REVISION	日 付 DATE	承認 APPR.BY	確認 CHKD.BY	作成 DR.BY

銘板図

100					
 FURUKAWA PUMP					
MACH.NO.		LBO 763	DATE		
TYPE		SPL-40 C	SIZE		50 X 40
CAPACITY		0.192 m ³ /min	TOTAL HEAD		11.0 m
			SPEED OF ROTATION		1870 min ⁻¹
FURUKAWA INDUSTRIAL MACHINERY SYSTEMS CO.,LTD.					
			63		

100					
 FURUKAWA PUMP					
MACH.NO.		LBO 764	DATE		
TYPE		SPL-40 C	SIZE		50 X 40
CAPACITY		0.192 m ³ /min	TOTAL HEAD		11.0 m
			SPEED OF ROTATION		1870 min ⁻¹
FURUKAWA INDUSTRIAL MACHINERY SYSTEMS CO.,LTD.					
			63		

承認 APPR.BY	確認 CHECKED.BY	作成 DR.BY	発行 IS.BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	
		・ ・			8 / 12
				4115B-10324	

記号 MARK	来 歴 REVISION	日 付 DATE	承 認 APPR. BY	確 認 CHKD. BY	作 成 DR. BY

ポンプ軸動力計算書

No.	項 目	記号	単 位	計 算 式	
1	ポンプ名称				貯留槽B投入ポンプA, B
2	ポンプ形式				SPL-40 C
3	吐出し量	Q	m ³ /h		11.5
4	全 揚 程	H	m		11.0
5	液 名 称				除さし尿、浄化槽汚泥
6	スラリー濃度	a	wt%		
7	液 比 重	γ			1.02
8	吐出し量減少率	X	%	(予想値)	100
9	全揚程減少率	Y	%	(予想値)	100
10	効率減少率	Z	%	(予想値)	98
11	清水換算吐出し量	Q ₀	m ³ /min	$\frac{Q}{X}$	0.192
12	清水換算全揚程	H ₀	m	$\frac{H}{Y}$	11.0
13	ポンプ回転速度	N	min ⁻¹	(予想値)	1870
14	清水効率	η ₀	%	(予想値)	33.3
15	ポンプ軸動力	B	k W	$\frac{0.163 \times \gamma \times Q \times H}{\eta_0 \times Z}$	1.08
16	モータ出力	M	k W	> 1.15 × B	1.5

(注) ポンプは固形物の混入により、清水の場合と比較して吐出し量・全揚程・ポンプ効率が減少します。

承認 APPR. BY	確認 CHECKED. BY	作成 DR. BY	発行 IS. BY	ポンプ設計課 PUMP DESIGNING SEC.	
				4115B-10324	9/12

SF-HRO形スーパーライン三相誘導電動機

外形図
寸法単位: mm

屋外形

全閉外扇形 (保護方式 IP44 冷却方式 IC411)
わく番号 90L

御注文元

納入先

用途

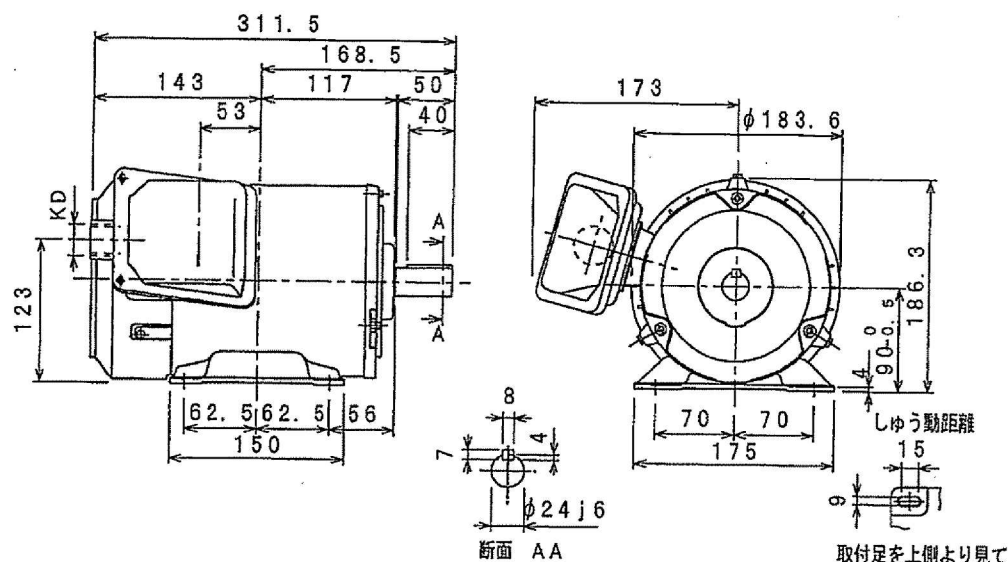
御注文書番号

台数

2台

工事番号

御注文品	定格出力・極数	電圧	周波数	質量 kg/台	スタイルNo.
	1.5 kW 2P	200/200/220/230 V 50/ 60/ 60/ 60 Hz		18	0GC-E03-100
	1.5 kW 2P	400/400/440/460 V 50/ 60/ 60/ 60 Hz		18	0GC-E03-101
	2.2 kW 2P	200/200/220/230 V 50/ 60/ 60/ 60 Hz		20	0GC-E04-100
	2.2 kW 2P	400/400/440/460 V 50/ 60/ 60/ 60 Hz		20	0GC-E04-101
	1.5 kW 4P	200/200/220/230 V 50/ 60/ 60/ 60 Hz		19	0GB-E03
→	1.5 kW 4P	400/400/440/460 V 50/ 60/ 60/ 60 Hz		19	0GC-E02-100
	0.75kW 6P	200/200/220/230 V 50/ 60/ 60/ 60 Hz		19	0GC-E05-100
	0.75kW 6P	400/400/440/460 V 50/ 60/ 60/ 60 Hz		19	0GC-E05-101



	定格	耐熱 クラス	周囲 温度	ベアリング		リード数	端子方向	回転方向	塗 色	KD穴
				負荷側	反負荷側		(軸端側から見て)			
仕 様	連続	E	40° C	6205ZZ	6204ZZ	3 (端子台)	A (左)	CCW (反時計)		PF3/4ネジ

モーターを安全にお使いいただくために
モーターをご使用 (据付、運転、保守、
点検) の前に必ず「取扱説明書」を
よくお読みください。

第3角法

担当

検認

尺度 NTS

日付

(英 BG89025)



mitsubishi electric corp., japan
NAGOYA WORKS

B	01, 10, 19	のむら	倉田
C	'02.4.24	ライブ	柴田
D	04.06.01	かわい	磯谷
E	'10-11-30	かわかみ	阿知和

図面番号

BG85920-E

CAD(2D)

4115B-10324

10/12

$$\frac{11}{12}$$

設備名称		動力負荷及び接点リスト													
機器名称		貯留槽B投入ポンプA, B				周波数 50Hz									
負 荷 リ ス ト	No	名称	台数		型式	電圧 (V)	出力 (kW)	極数 (P)	絶縁	起動方式	電流 (A)		設置場所	メーカー名	備考
	常用	予備	定格	起動											
	1	電動機			SF-HR0	400	1.5	4	E	直入	3.5	23.8		三菱	
接 点 リ ス ト	No	名称	数量 / 台		型式	作動条件	接点構成		接点容量		入力信号 出力信号	メーカー名	備考		
	V	A													

4115B-10324

12/12

承諾願用

返却用

提出用

工事用

○完成図

参考用

検討用

材手用

協議用

配布先/部数

顧客殿 3

コンサル殿

企

技開

営

環境ソリューション事業本部

1技

2技

土建

計電

O&M統

O&M技

事推本品

事推本建

業本資

現場

PDF

(サーバー)

メーカー

控 1

合計 4

出図日

2014年2月28日

細砂除去装置

機器完成図

1. 細砂除去装置
2. 細砂洗浄装置細砂切出装置

< >

< >

機 器 製 作 仕 様 書

細 砂 除 去 装 置

1. 装置名称 : 細砂除去装置

4. 諸 元

- (1) 処理時間 (投入時間) 5Hr/D×5DW
- (2) 使用電源 ① 動力 3φ×400V×50Hz
 ② 制御 1φ×100V×50Hz
 ③ 計装 1φ×100V×50Hz
 ④ 照明 1φ×100V×50Hz
- (3) 計装空気量 0.2Mpa (ピンチバルブ用)
- (4) 洗浄空気量 0.7Mpa以上 (300ℓ・min⁻¹ 大気圧)
- (5) 洗浄水量 各機器組立図に記載
- (6) 臭気引抜量 各機器組立図に記載
- (7) 設置場所 屋 内
- (8) 運転荷重 各機器組立図に記載

5. 機器塗装仕様 : 素地調整 2種ケレン

(SS 部)	プライマ	エッチングプライマ	(標準膜厚 15μm×1 回)
	下 塗	鉛鉛フリー錆止め塗料	(標準膜厚 35μm×2 回)
	中 塗	長油性フタル酸樹脂塗料 (中塗り用)	(標準膜厚 30μm×1 回)
	上 塗	〃 (上塗り用)	(標準膜厚 25μm×1 回)
仕 上 色 本 体	日本塗料工業会色票番号 G-37-60D (H25)		
	マンセル値 7.5GY6/2		
安全カバー部	日本塗料工業会色票番号 G22-80X (H25)		
	マンセル値 2.5Y8/14		

8. 細砂除去装置機器仕様

1) 細砂除去装置 (CC180)

中継ポンプよりの、除渣し尿及び浄化槽汚泥に含まれる細砂の、回収除去を行います。

《形 式》 液体サイクロン

《能 力》 $13.5 \text{ m}^3 \cdot \text{h}^{-1}$

《主要材質》 SUS304

《基 数》 1 基

《付 属 品》 コレクター SUS304+透明アクリル

2) 流量・圧力調整弁

液体サイクロンの供給・排出流量及び圧力の調節を行います。

《形 式》 セグメントボールバルブ

《主要材質》 FC・SUS304

《口 径》 65A

《台 数》 2 台

3) 排砂及びドレン用ピンチバルブ

細砂除去装置(液体サイクロン)より排出する除砂物及び装置停止時のドレンの切替えを行います。

《形 式》 空気直加圧式

《主要材質》 FC・ネオプレンゴム

《口 径》 40A, 50A

《数 量》 各 1 台

3 ポートエアー電磁弁, 圧力調整弁, 圧力計は貴社施工範囲とします。

4) 隔膜式圧力計及び短管セット

圧力調節弁による圧力設定後の入口及び出口の差圧確認を行います。

《形 式》 隔膜式

《口 径》 25A

《数 量》 2 式

《付属機器》 圧力計設置用短管 SUS304 65A 2 本

切替用ボール弁 SUS304 25A 4 台

5) 洗浄水電磁弁セット

装置停止後、液体サイクロン及びコレクター内の洗浄制御を行います。

洗浄水電磁弁 SUS 20A 2台

調節(ボール)弁 SUS 20A 2ヶ

逆止弁 SUS 20A 2ヶ

6) フレキシブルジョイント

細砂除去装置コレクターと細砂洗浄装置間に取り付けます。又コレクタードレン管に取り付けます。

《材質》 内面 PTFE

《口径》 50A, 40A

《数量》 各1ヶ

7) 機器据付架台

細砂除去装置を2FL上に設置します。

《材質》 SS400

《数量》 1式

《付属品》 点検歩廊, タラップ, 手摺

8) 細砂洗浄装置 (TK180) 1基

細砂除去装置(液体サイクロン)で回収した細砂を一日分貯留し、洗浄後排出コンベアで排出します。

《形式》 洗浄タンク・水切コンベア一体形

《容量》 0.2 m^3

《排出能力》 $0.12 \sim 1.2 \text{ m}^3 \cdot \text{h}^{-1}$ (6~60Hz)

《スクリーン径》 $\phi 240$

《材 質》 タンク本体 SUS304
 スクリューシャフト SUS304
 スクリューケーシング SUS304 (一部ウェッジワイヤ)
 据付脚 SS400
 チェーンカバー SS400
 モーターベース SS400

《電 動 機》 0.75kw サイクロ減速機
 400V×φ3 全閉外扇屋外形 高効率モータ (インバータ制御)
 ※ インバータ及関連機器は貴社手配願います。

《安全装置》 ショックリレー (単体納入)

9) ドレン用ピンチバルブ

細砂洗浄時に細砂洗浄装置洗浄タンク、排出コンベアより排出するドレンを本バルブで
 洗浄工程の切替時に使用します。

《形 式》 空気直加圧式

《主要材質》 FC・ネオプレンゴム

《口 径》 50A

《数 量》 3 台

3 ポートエアー電磁弁、圧力調整弁、圧力計は貴社施工範囲とします。

10) 洗浄水電磁弁セット

細砂洗浄時及洗浄完了後にタンク内及ドレン配管内に洗浄水を給水制御します。

洗浄水電磁弁 SUS 20A 4 台

調節(ボール)弁 SUS 20A 4 台

逆止弁 SUS 20A 4 台

11) 洗浄空気電磁弁セット

洗浄タンク内の細砂を攪拌洗浄する為の洗浄空気を供給制御します。

《構成機器》	エアー電磁弁	SUS	20A	1 台
	逆止弁	SUS	20A	1 ケ
	ボール弁	SUS	20A	1 台
	エアー圧力調整弁		20A	1 台
	エアー圧力計			1 台
	エアー流量調整弁		20A	1 台
	エアー流量計			1 台

12) エアー補助タンク

《形 式》	縦形円筒式
《容 量》	38 ℓ
《最高圧力》	1 Mpa
《数 量》	1 基

13) レベルスイッチ

洗浄タンク内異常高水位を検知し、警報信号を発信します。

《形 式》	電極式
《数 量》	1 式

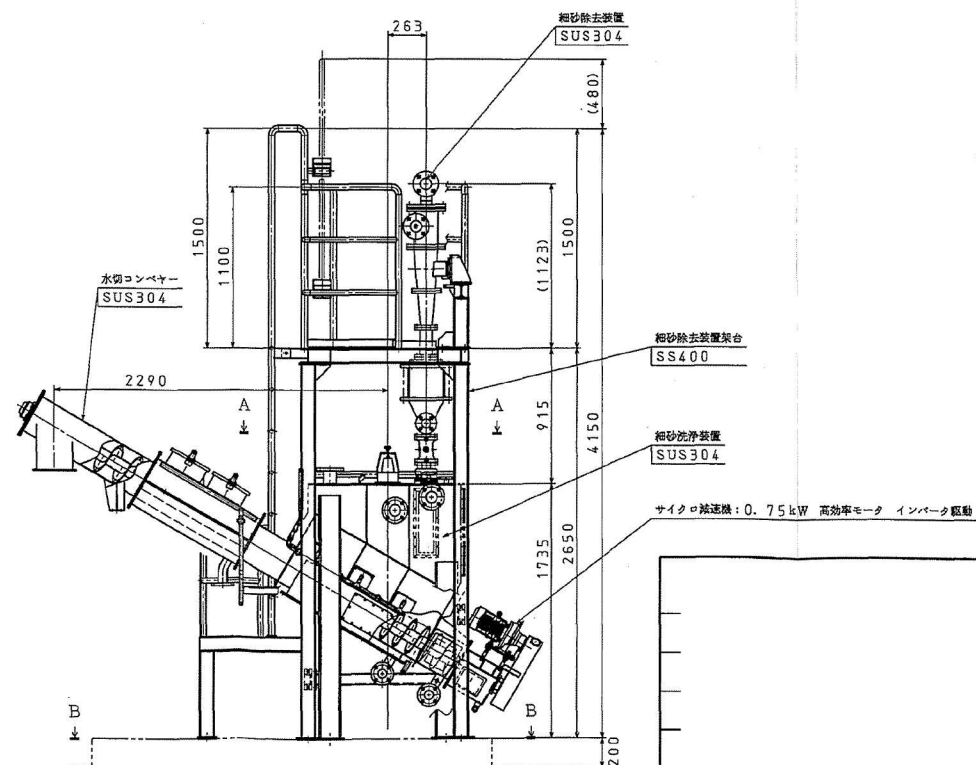
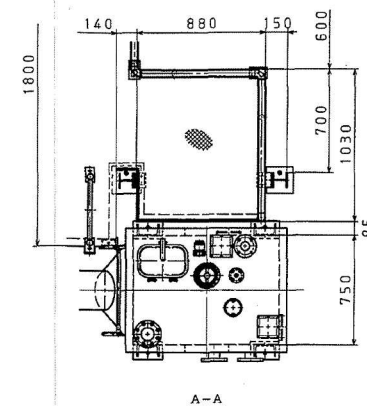
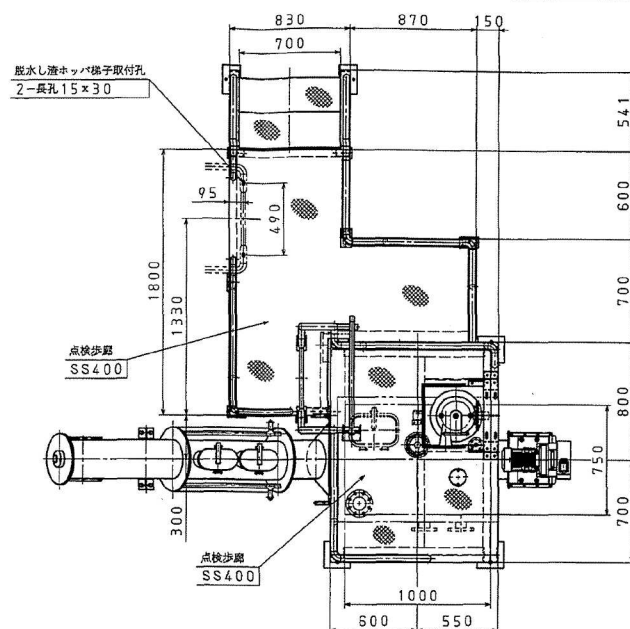
14) 装置内配管

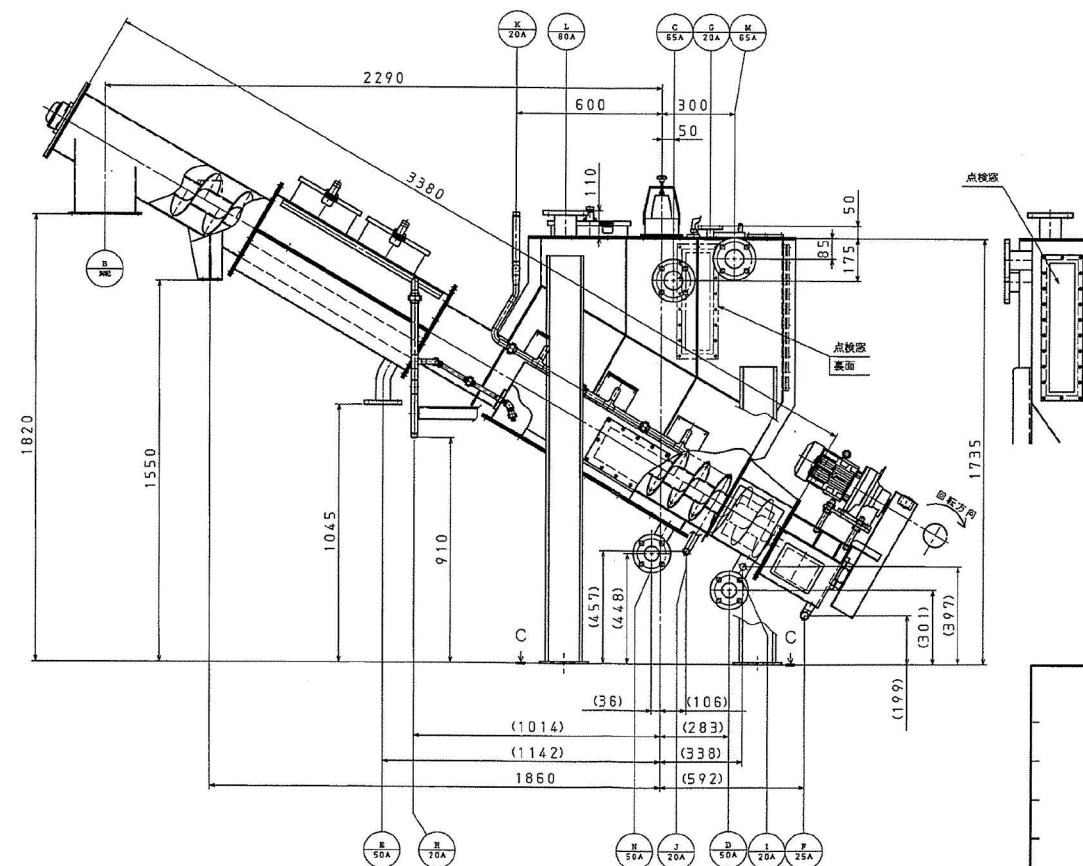
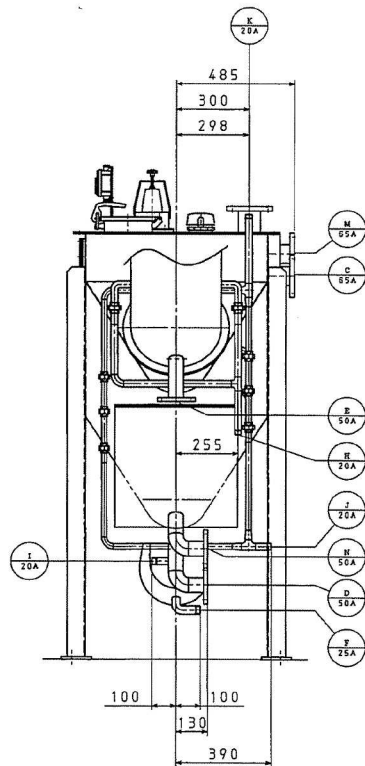
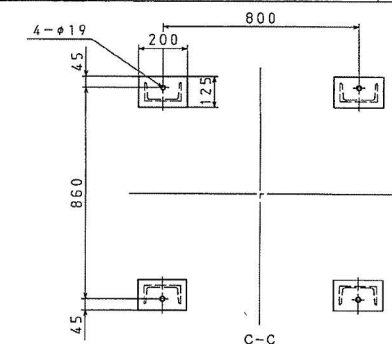
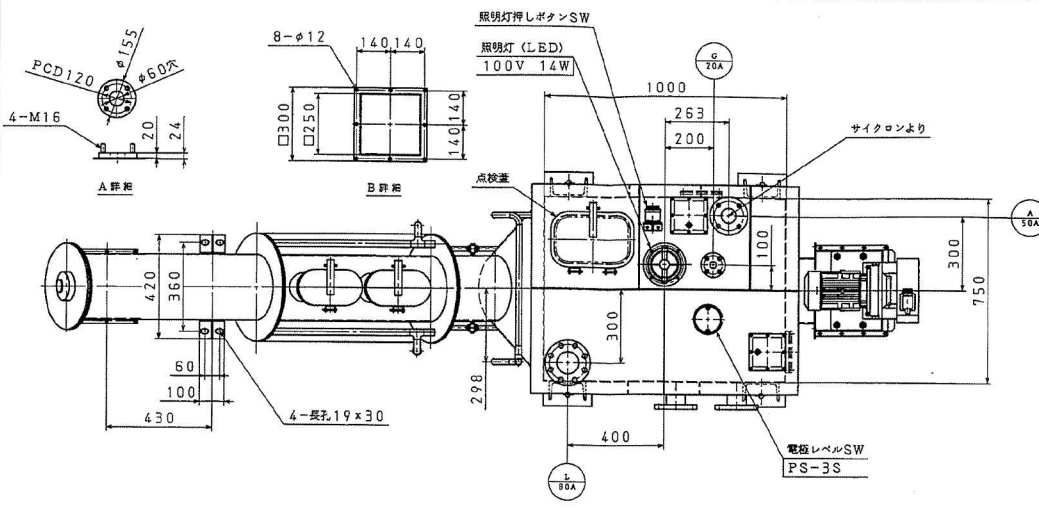
装置内洗浄水, 洗浄空気, ドレン配管です。

《口 径》	20A, 25A, 50A
《材 質》	SUS304

9. 消耗品

水切コンベア用グラントパッキン 2セット



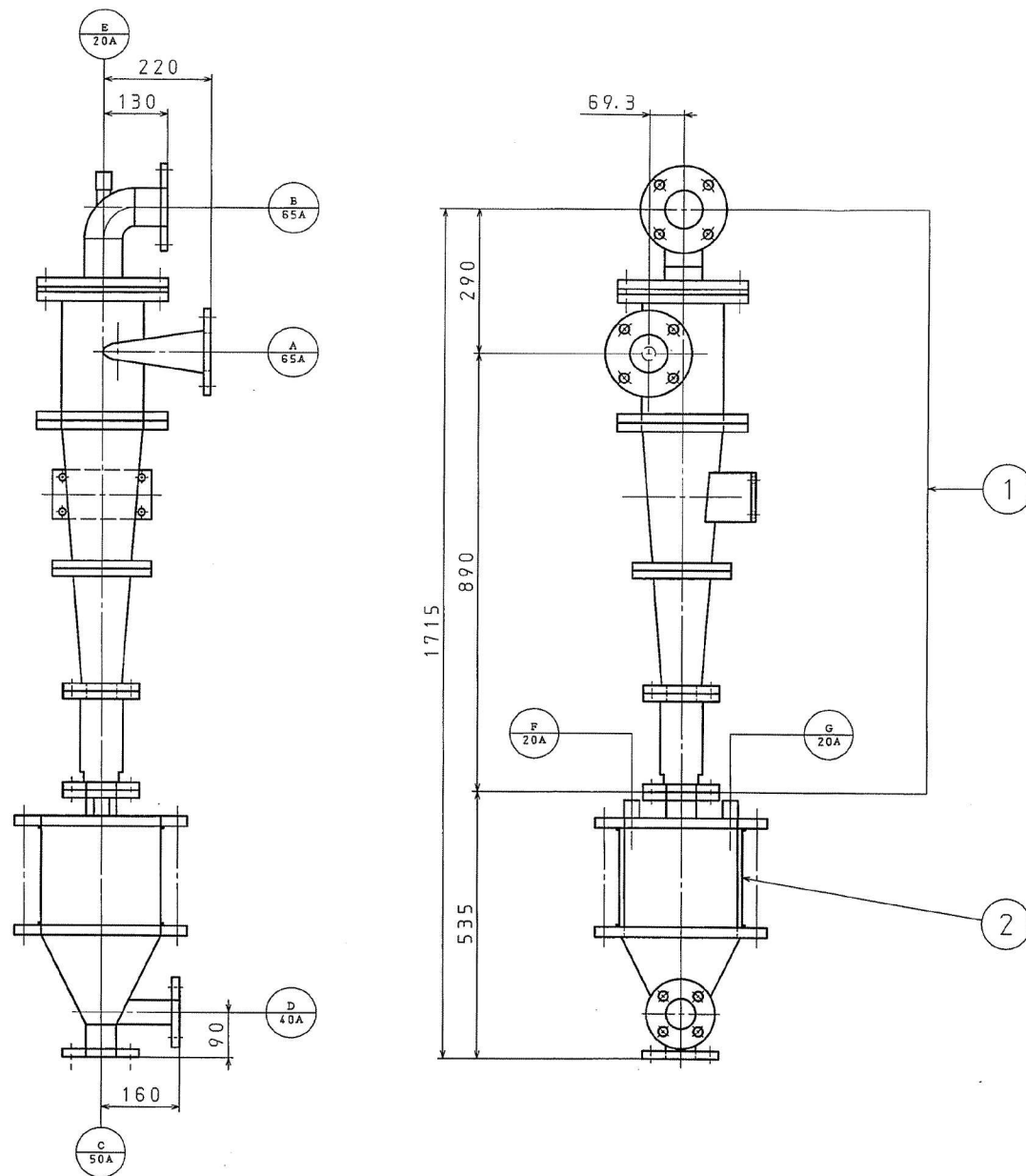


仕様	
形式	スクリューコンベアー
主要寸法	スクリュー径 $\phi 240$ 機長 3380mm
	タンク容量 0.2m ³
推進能力 (回転数)	0.12~1.2m ³ ・h ⁻¹ (1.37~13.7min ⁻¹)
動力	サイクの減速機
	形式 CNHMI-6120-ES-87
	電動機 0.75kW, 400V, 4P, (高効率型 インバータ駆動)
	保護形式 全閉防塵外形
材質	ホップ SUS304
	トラフ SUS304
	エンドプレート SUS304
	スクリュー軸 SUS304
	減速機ベース SS400
	チェーンカバー SS400
	ギルト、ナット SUS304
塗装	本体:SS部のみ マンセル色 7.5GY6/2
	安全カバー マンセル色 2.5Y8/14
機器質量	560 kg
運転重量	9.5kN

符号	名称	口径	フランジ・規格
A	和砂入口	50 A	別記
B	和砂出口	別記	
C	オーバーフロー出口	65 A	JIS10K
D	ドレン出口	50 A	JIS10K
E	ドレン出口	50 A	JIS10K
F	ドレン出口	25 A	R1
G	洗浄水入口	20 A	JIS10K
H	洗浄水入口	20 A	R1
I	洗浄水入口	20 A	R3/4
J	タンク内部洗浄水入口	20 A	R3/4
K	排栓エア入口	20 A	R3/4
L	臭気口	80 A	JIS10K
M	オーバーフロー出口	65 A	JIS10K
N	ドレン出口	65 A	JIS10K

G: 砂洗浄水	80 l・min ⁻¹ (供給圧力: 0.2MPa)
H: 水切り脱洗浄水	120 l・min ⁻¹ (供給圧力: 0.3MPa)
I: フレン脱洗浄水	40 l・min ⁻¹ (供給圧力: 0.2MPa)
J: タンク底部脱洗浄水	50 l・min ⁻¹ (供給圧力: 0.2MPa)
K: 換気エア	300 l・min ⁻¹ (供給圧力: 0.3MPa)

製造台数	1 台
製造番号	*



符号	図面	来歴	年月日	承認	検図	製図
0	X-O-10576					
1	*		*	*	*	*

ノズルリスト

記号	名称	口径	フランジ・規格
A	原液入口	65A	JIS10k
B	処理液出口	65A	JIS10k
C	細砂出口	50A	JIS10k
D	ドレン出口	40A	JIS10k
E	洗浄水入口 (セパレータ洗浄)	G3/4	
F	洗浄水入口 (コレクター洗浄)	G3/4	
G	臭気出口	G3/4	

仕様

処理物 : 除砂し尿等

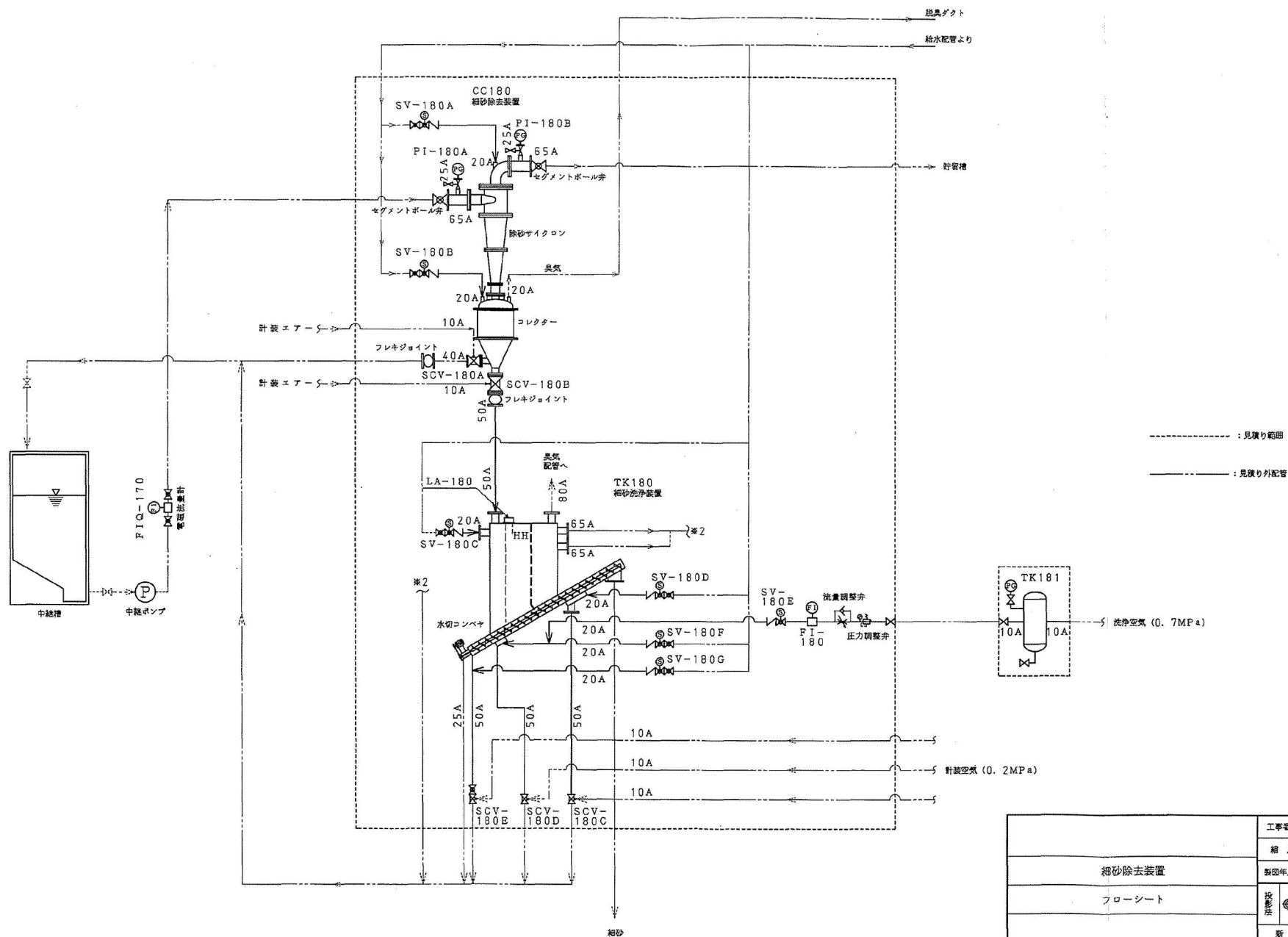
処理量 : $13.5 \text{ m}^3 \cdot \text{h}^{-1}$

機器質量 : 約 130 kg

運転荷重 : 約 1.5 kN

2	コレクター	SUS304 アクリル	1		*
1	セパレータ本体	SUS304	1	*	*
No.	部品名称	材質	数量	単重量 (kg)	備考

符号	図面来歴	年月日	担当
0	X-A-10602-R4		
1	バルブ他の記号記入		



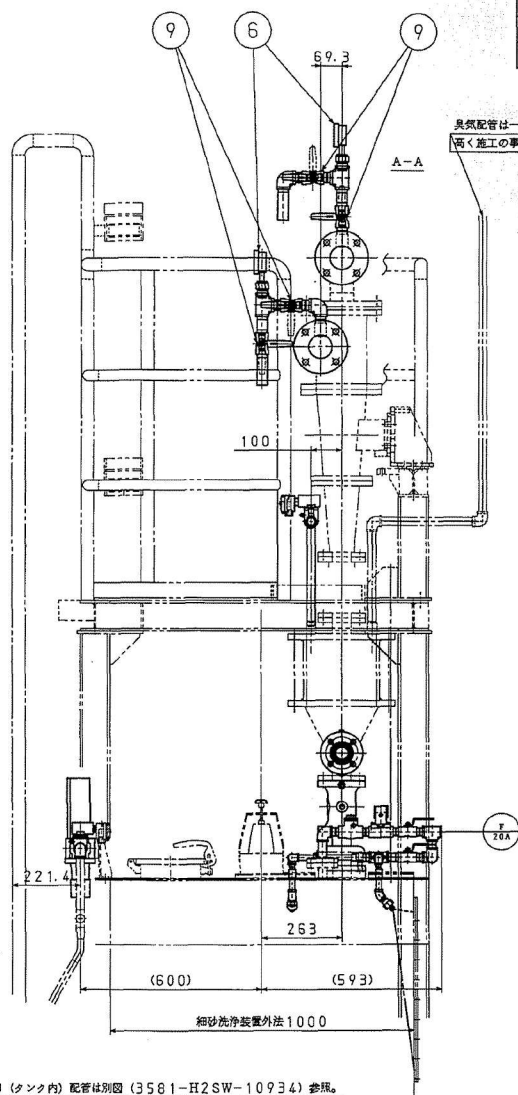
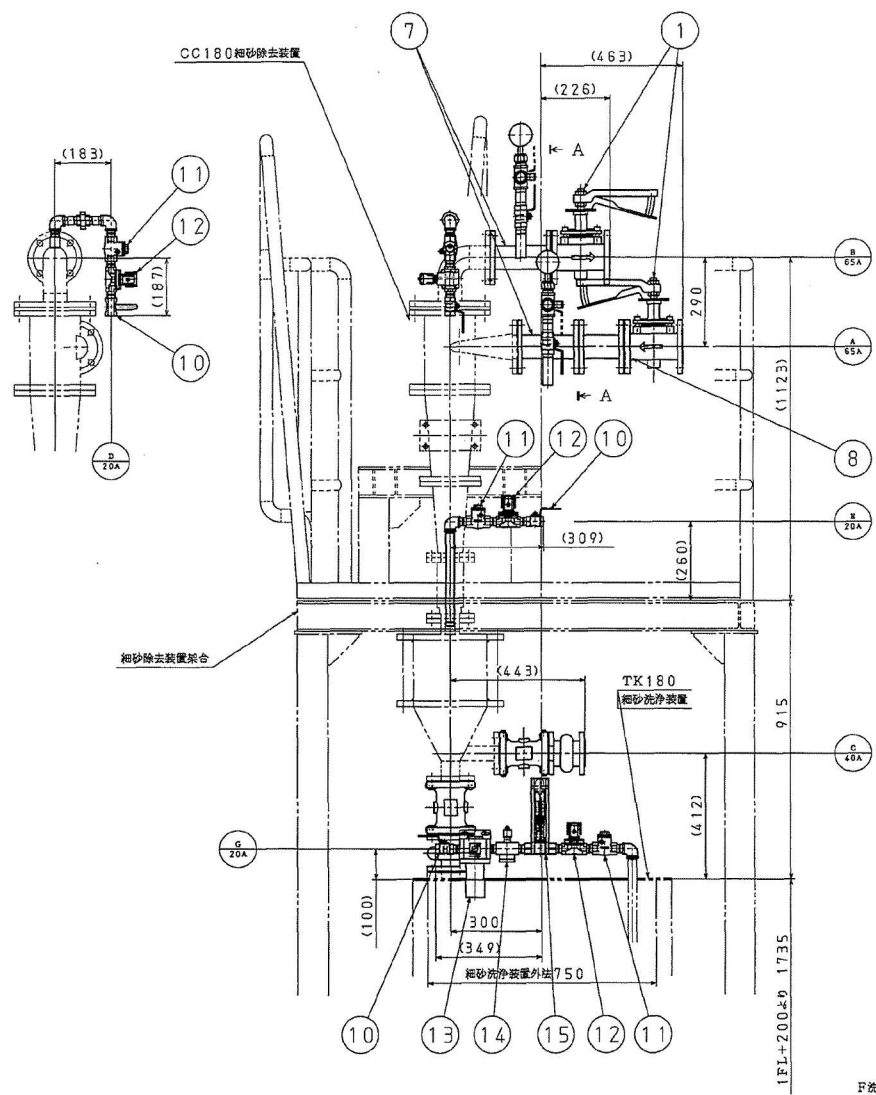
工事番号	3581			
	縮尺			
製図年月日				
投影法	A2			
新	無			
	改			
図面番号	1			
	3581-A-10733 △			

細砂除去装置タイムチャート

負荷名称 (用途)		細砂除去装置 機器番号	自動運転PB 自動停止PB 自動停止ランプ点灯														翌朝排出運転PB 表示灯点灯 排出停止							
			T1	T2	T3	T4	T5	T6	T7	T8	T9	T10	T11	T12	T13	T14	T15	T16						
			正常運転中																					
細砂除去装置洗浄水弁A(サイクロン用)		SV-180A																						
細砂除去装置洗浄水弁B(コレクター用)		SV-180B																						
細砂除去装置排液弁A(コレクター側部用)		SCV-180A		(通電閉)																				
細砂除去装置排液弁B(コレクター下部用)		SCV-180B		(通電閉)																				
細砂洗浄タンク給水弁		SV-180C																						
細砂洗浄タンク洗浄弁A(上部ウェッジワイヤ用)		SV-180D																						
細砂洗浄タンク空気洗浄弁		SV-180E																						
細砂洗浄タンク洗浄弁B(下部ウェッジワイヤ用)		SV-180F																						
細砂洗浄タンク洗浄弁C(ドレン配管用)		SV-180G																						
水切コンベヤホッパ部排液弁		SCV-180D		(通電閉)																				
水切コンベヤテール部排液弁		SCV-180E		(通電閉)																				
水切コンベヤ上部排液弁		SCV-180C		(通電閉)																				
水切コンベヤ		CV-180		運転は正逆交替(正転から開始) 10sec運転(25Hz) 5sec停止														排出時正転運転 (60Hz)						
し道ホッパ切出装置		CV-160																						
中継ポンプ		P-170A (P-170B)																						
※ ☐ : 「開」又は「運転」 ※ ピンチバルブは、電磁弁に通電時「開」 ※ レベルスイッチは満水(HH)警報のみ使用 ※ 水切コンベヤの回転数(周波数)及運転時間は 水切状況により調整が必要となります。 ※ 中継ポンプの途中停止時(レベル)にコレクターのみの 洗浄回路を加えて下さい。 〔SCV-180A, SCV-180B, SV-180BをT4～T6タイム で作動。洗浄して下さい。(洗浄時間 10sec)〕			タイムラグ	排液時間 (サイクロン)	給水時間 (サイクロン)	排液時間 (サイクロン)	給水時間 (サイクロン)	排液時間 (サイクロン)	給水時間 (サイクロン)	水洗浄時間	エア洗浄時間	水洗浄時間	エア洗浄時間	水洗浄時間	給水時間	水切時間	コン sumマ ドレン 排液	タイムラグ	排出時間	洗浄時間	洗浄時間	洗浄時間	タイムラグ	
目安設定時間			10s	30s	10s	10s	10s	10s	3min	1min	1min	3min	1min	1min	3min	30min			10s	10min	30s	30s	30s	10s

コレクタ途中洗浄回数

洗浄回数設定
(2~5回)

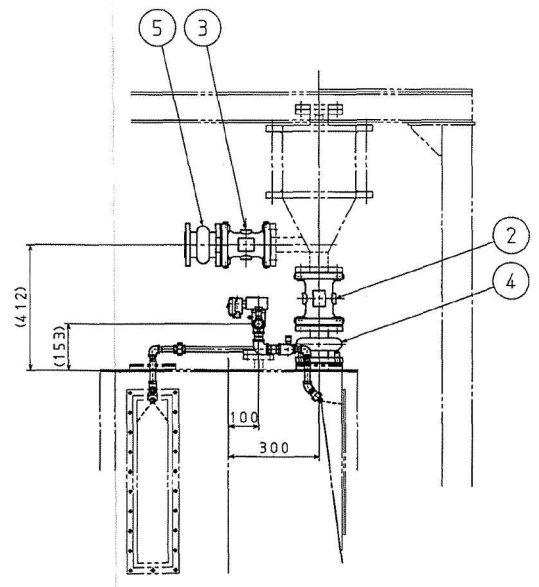


符号	図面来源	年月日	承認	校図	型図
0	*				
1	細砂洗浄装置高さ+50とする	*	*	*	機本
2	タンク部細砂洗浄部、配管図は別図とする	*	*	*	機本

ノズルリスト

符号	名称	口径	フランジ・規格
A	原液入口	65A	JIS10k
B	処理液出口	65A	JIS10k
C	ドレン出口	40A	JIS10k
D	洗浄水入口 (セパレータ洗浄)	20A	R3/4
E	洗浄水入口 (コレクター洗浄)	20A	R3/4
F	洗浄水入口 (タンク内)	20A	R3/4
G	攪拌エア入口	20A	R3/4

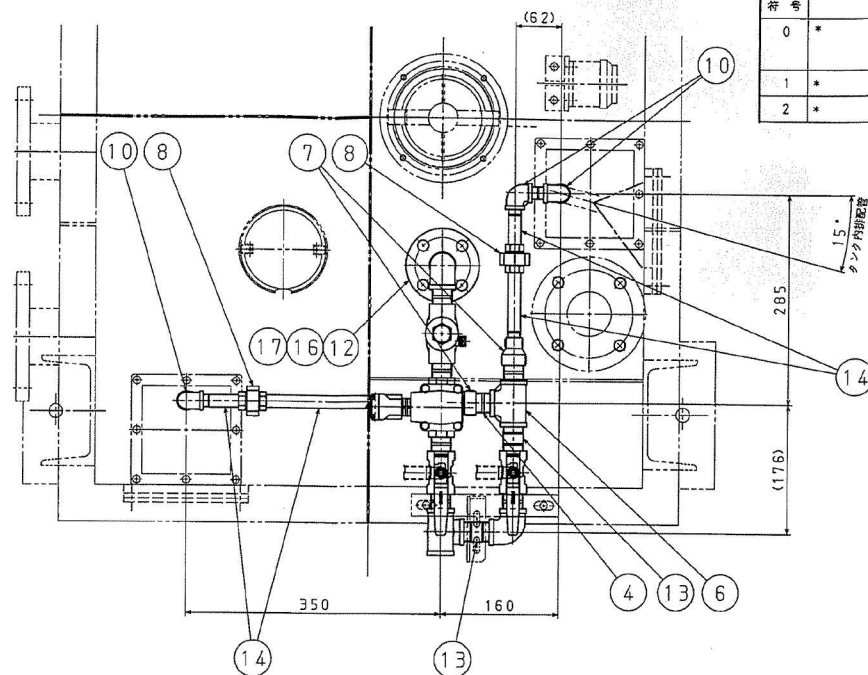
注) 弊社範囲の配管部品が付かないノズルは組立図を御参照下さい
完成品は単体図参照



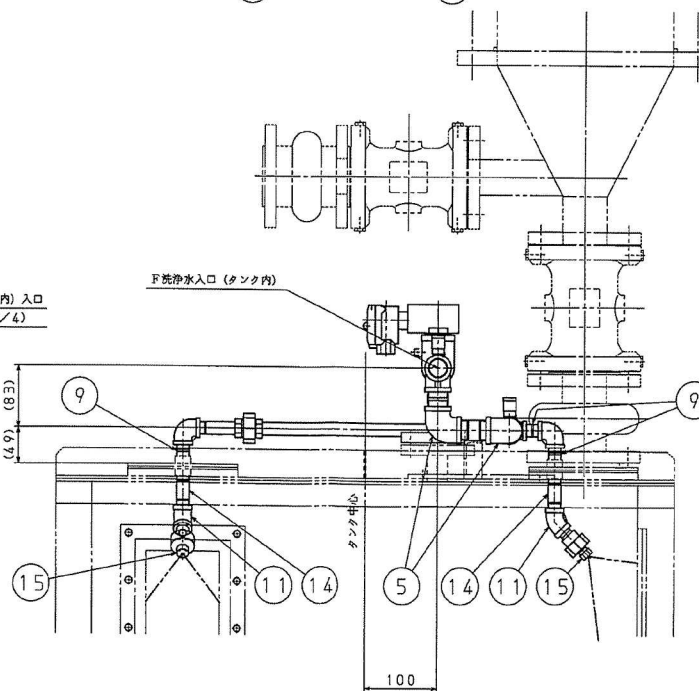
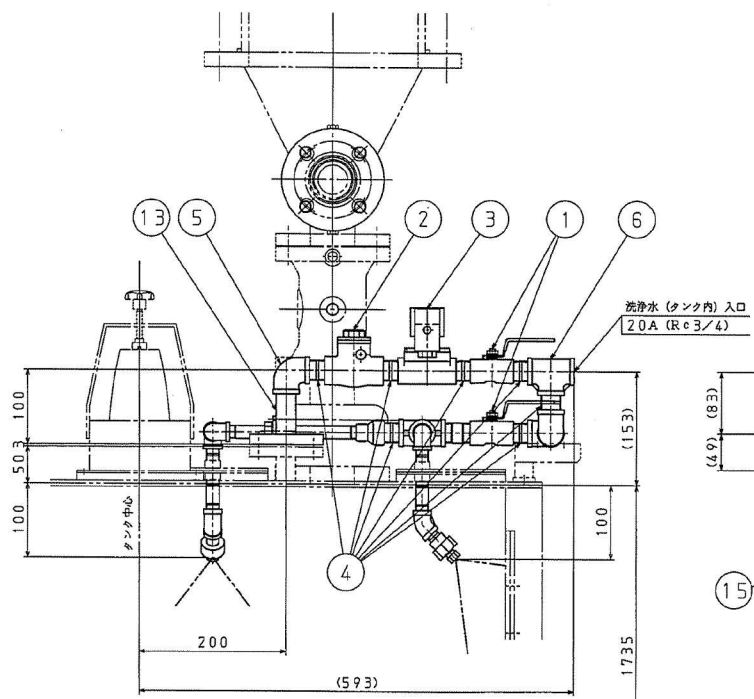
F 洗浄水入口 (タンク内) 配管は別図 (3581-H2SW-10934) 参照。

No.	部品名称	材質	数量	重量 (kg)	備考	No.	部品名称	材質	数量	重量 (kg)	備考
15	流量計	SUS13	1	20A		9	ボールバルブ	SUS13	4	25A	
14	スベードセントローブ	アルミ合金	1	20A		8	短管 (2)	SUS304	1	65A	
13	レギュレータ	アルミ合金	1	20A		7	短管 (1)	SUS304	2	65A	
12	電磁弁	SCS13	3	20A		6	圧力計	SUS304、樹脂	2	25A	
11	チェックバルブ	SCS13	3	20A		5	弁鎖把手	EPDM SS	1	40A	
10	ボールバルブ	SCS13	3	20A		4	弁鎖把手	EPDM SS	1	50A	
						3	ピンチバルブ	CR、FC250	1	40A	
						2	ピンチバルブ	CR、FC250	1	50A	
						1	エキセントリッパバルブ	SCS13	2	65A	

細砂除去装置 (CC180+TK180)		工事番号	3581
配管図 (上部)		縮尺	1/12
		製図年月日	
		投影法	A2
		新	無
		改	2
図面番号		3581-H2SW-10749△	



符号	図面	変更	年月日	承認	検閲	製図
0	*					
1	*		*	*	*	*
2	*		*	*	*	*



17	六角ボルト、ナット、平皿金	SUS304	4組	M12×50
16	シートパッキン	CR	1	JIS10k-20A用 13
15	標準型汎用継手ボルトボールジョイント	PVDF、他	2組	JJXP-HTPVCL/4M060 UT3/BMS1/4P FP
14	パイプ	SUS304TP	1式	10A Sck80
13	パイプ	SUS304TP	1式	20A Sck80
12	フランジ	SUS304	1	JIS10k-20A FP
11	45°エルボ	SUS304	2	10A
10	90°エルボ	SUS304	3	10A
9	ニップル	SUS304	2	10A
8	ユニオン	SUS304	2	10A
7	レギュレーサー	SUS304	2	20A×10A
6	ティー	SUS304	2	20A
5	90°エルボ	SUS304	3	20A
4	ニップル	SUS304	8	20A
3	電磁弁	SCS13	1	20A
2	チェックバルブ	SCS13	1	20A
1	ボールバルブ	SCS13	2	20A

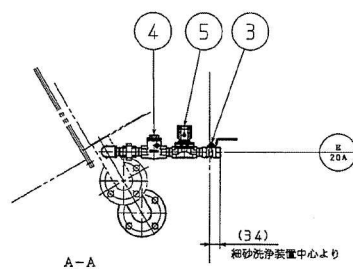
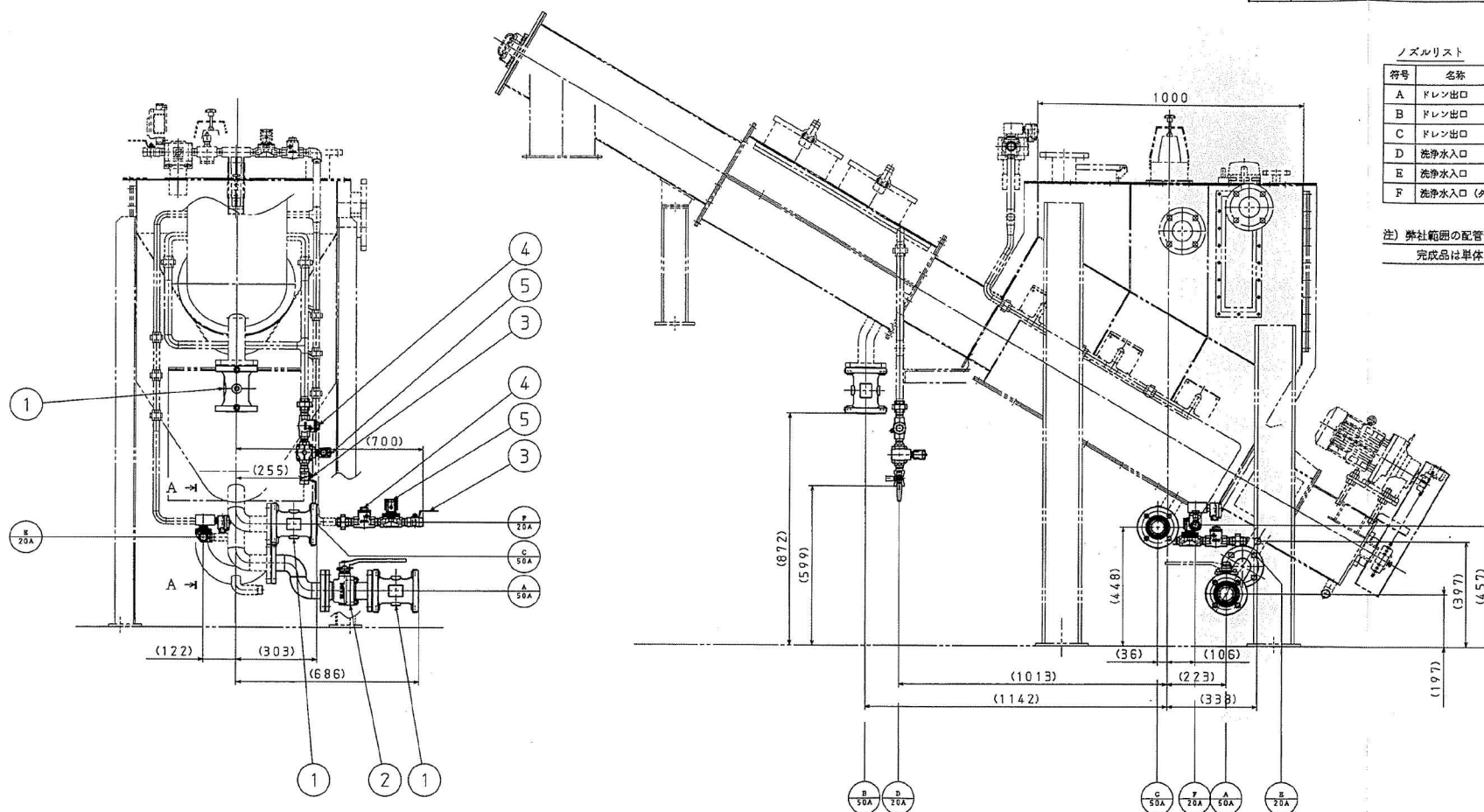
No.	部品名称	材質	数量	重量 (kg)	備考
細砂除去装置 (CC180+TK180)					工事番号 3581
					縮尺 1/5
					製図年月日
					投影法 A 2
					校 図 数 計 表 図
洗浄水 (タンク内) 配管図					新 無 改 0
図面番号 3581-H2SW-10934					

符号	図面	承認	年月日	承認	校図	製図
0	*					
1	*		*	*	*	*

ノズルリスト

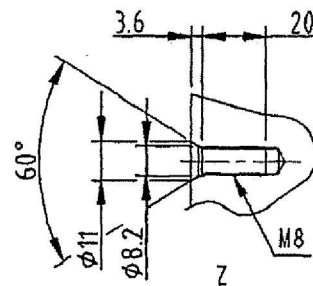
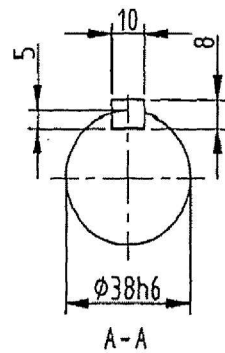
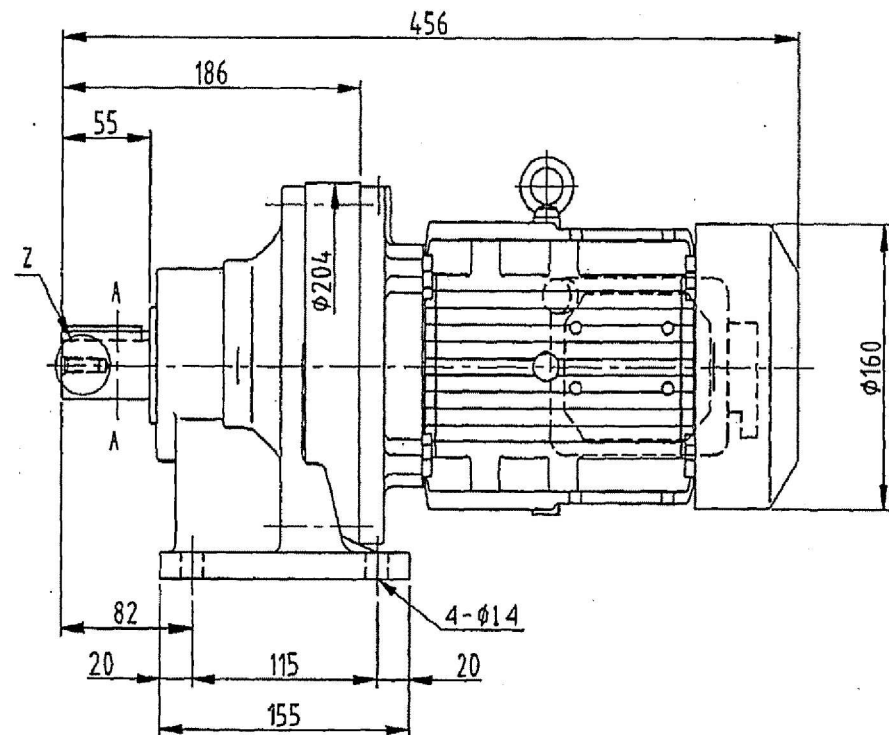
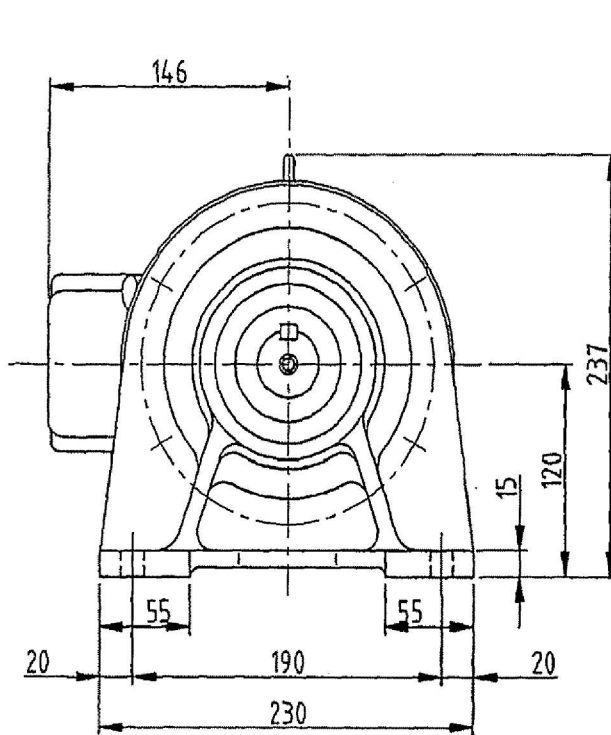
符号	名称	口径	フランジ・規格
A	ドレン出口	50A	JIS10k
B	ドレン出口	50A	JIS10k
C	ドレン出口	50A	JIS10k
D	洗浄水入口	20A	R3/4
E	洗浄水入口	20A	R3/4
F	洗浄水入口 (タンク内攪拌)	20A	R3/4

注) 弊社範囲の配管部品が付かないノズルは組立図を御参照下さい
完成品は単体図参照



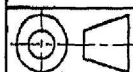
5	電磁弁	SCS13	3	20A	
4	チェックバルブ	SCS13	3	20A	
3	ボールバルブ	SCS13	3	20A	
2	ボールバルブ	SUS13	1	50A	
1	ピンチバルブ	CR, FC250	3	50A	
No.	部 品 名 称	材 質	数量	標準量 (kg)	備 考

細砂除去装置 (CC180+TK180)		工事番号	3581			
		縮尺	1/12			
		製図年月日				
配管図 (下部)		投影法	②	校図	設計	製図
		新	無	改	1	
図面番号	3581-H2SW-10750△					



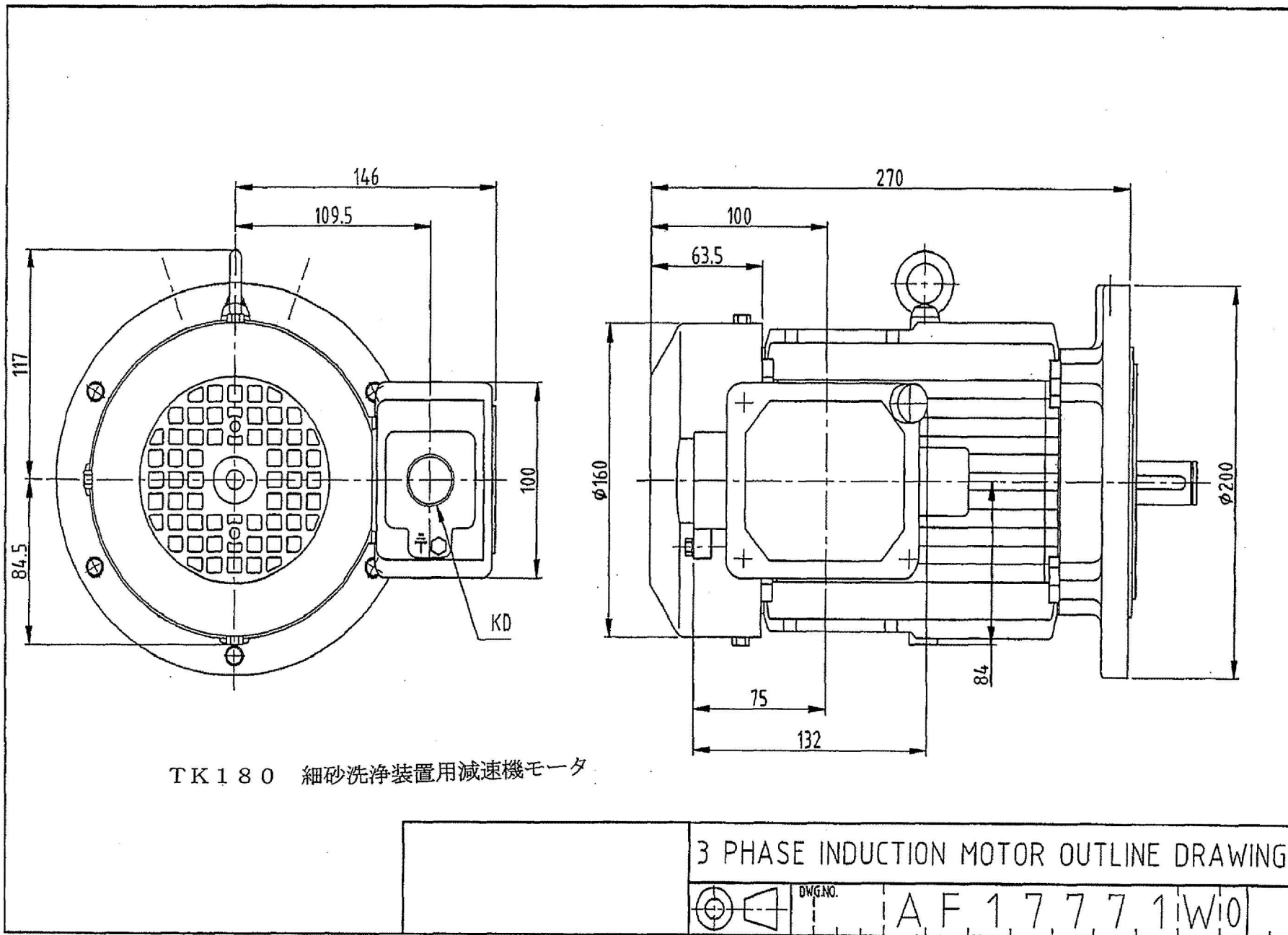
TK180 細砂洗淨装置用減速機
CNHM1-6120-ES-87

CYCLO DRIVE OUTLINE DRAWING



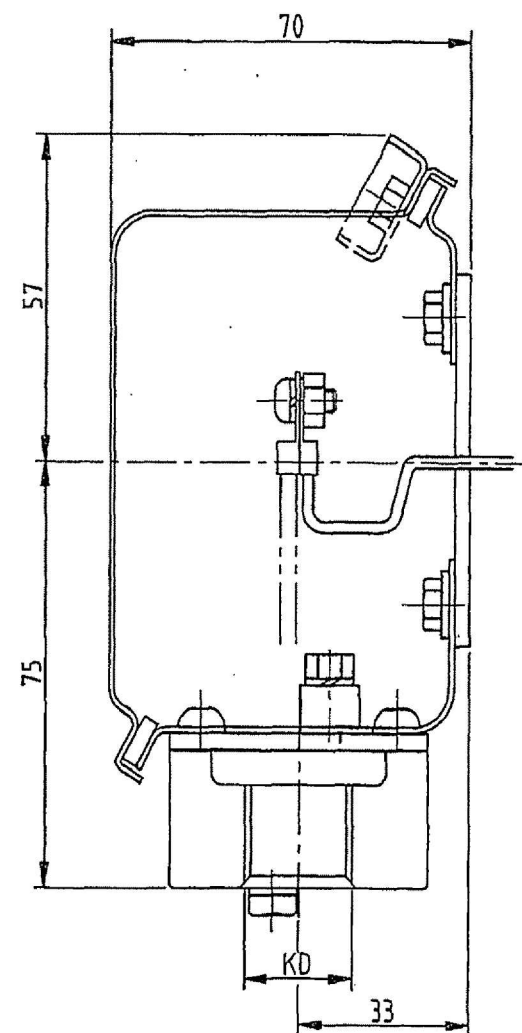
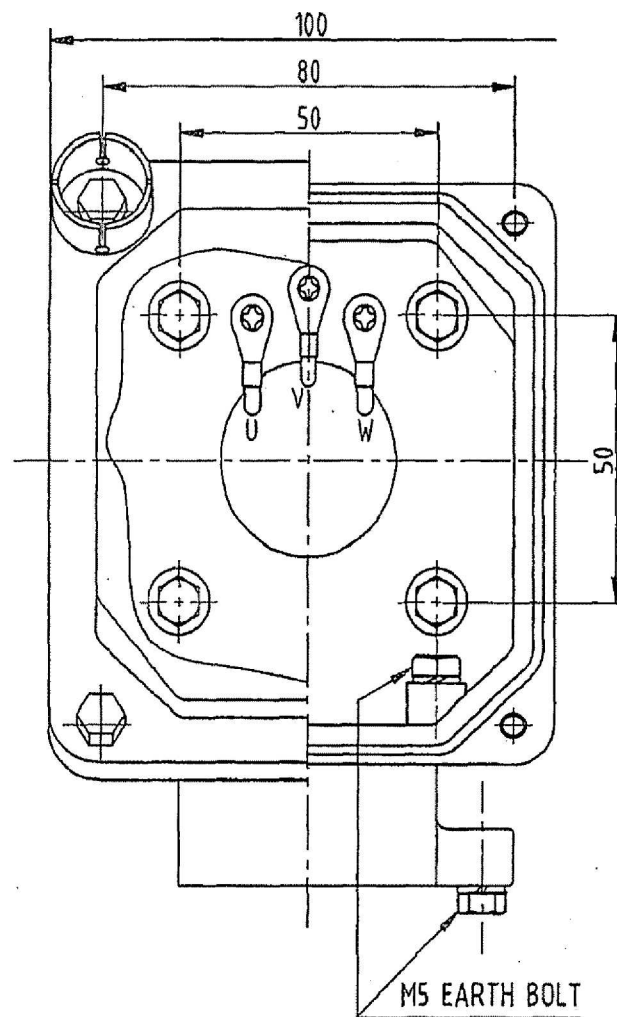
DWG. NO.

C.G.4.1.0.6.6.G10

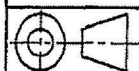


AVS90LGC211HF

TK180 細砂洗淨装置用減速機モータ端子箱



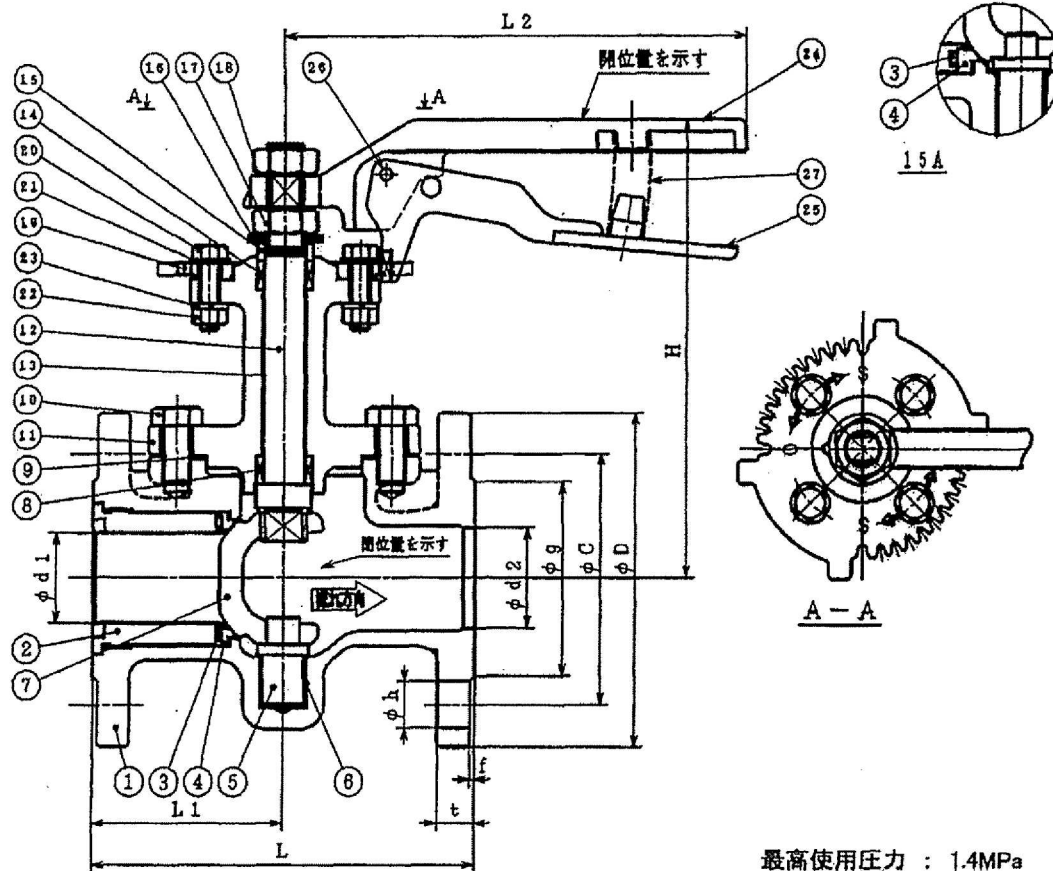
TERMINAL BOX OUTLINE DRAWING



DWG. NO.

M F 0.2.5.5.6 W10

P050-A10-N20



最高使用圧力 : 1.4MPa
最高使用温度 : 120℃

主要寸法

呼び (A)	フランジ部										d1	d2	L1	L2	数量	(参考)	質量 (kg)
	L	D	g	t	f	ボルト穴			ボルト 呼び								
						C	No.	h									
15	108	95	51	12	1	70	4	15	M12	14.5	16	54	125		153	2.7	
20	117	100	58	14	1	75	4	15	M12	19	21	58.5	125		156	3.2	
25	127	125	67	14	1	90	4	19	M16	24	27	63.5	150		170	5.0	
32	140	135	76	16	2	100	4	19	M16	32	33	70	150		174	6.2	
40	165	140	81	16	2	105	4	19	M16	38	42	82.5	200		193	8.8	
50	178	155	98	18	2	120	4	19	M16	48	52	89	200		199	9.8	
65	190	175	116	18	2	140	4	19	M16	63	67	95	250	2	217	13.5	

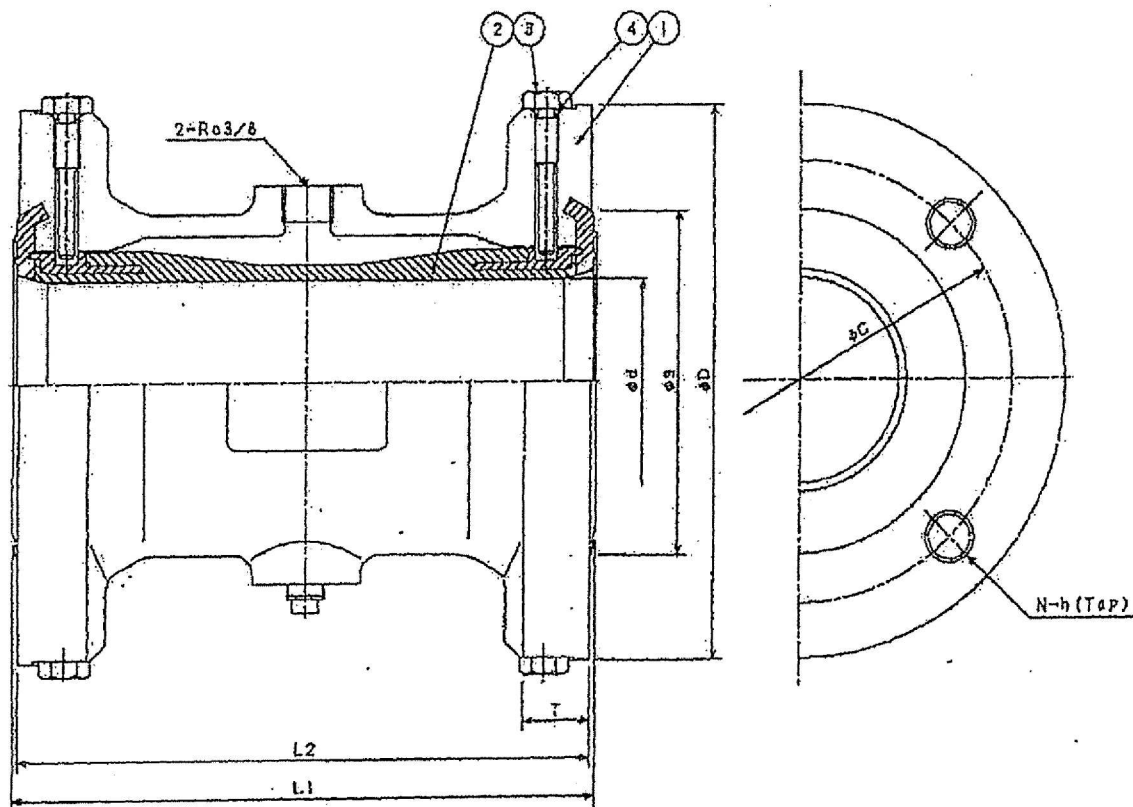
BU10A-73 1 CC180 細砂除去装置用 セグメントボールバルブ

品番	品名	材質	数量	備考
1	弁箱	SCS13A	1	
2	インサート	SUS304	1	
3	リング	フッ素ゴム+PEP被覆	1	
4	シートリング	PTFE	1	
5	ピン	SUS304	1	
6	ブッシュ	P/#4822	1	
7	弁体	SCS13A	1	
8	パッキン	強化PTFE	1	
9	ガスケット	強化PTFE	1	
10	六角ボルト	SUS304相当	4	
11	ふた	SCS13A	1	
12	弁棒	SUS304	1	
13	ブッシュ	PI5000	1	
14	パッキン	強化PTFE	1	
15	パッキン押え輪	SUS304	1	
16	皿ばね	SUS304-CSP	2	
17	六角ナット	SUS304相当	2	
18	歯付座金	SUS304-CSP	1	
19	開度指示板	SCS13A	1	
20	六角ボルト	SUS304相当	2又は4 (≦32A)2ヶ、(40A)4ヶ	
21	平座金	SUS304	2又は4 (≦32A)2ヶ、(40A)4ヶ	
22	六角ナット	SUS304相当	2又は4 (≦32A)2ヶ、(40A)4ヶ	
23	ばね座金	SUS304相当	2又は4 (≦32A)2ヶ、(40A)4ヶ	
24	ハンドル	SCS13A	1	
25	レバー	SCS13A	1	
26	スプリングピン	SUS304相当	1	
27	スプリング	SUS304WPB	1	

検査圧力 MPa	弁箱耐圧	水圧	—
	弁箱気密	空圧	2.10
	弁座漏れ	水圧	—
	逆座漏れ	空圧	0.59

接続部規格	JIS B 2220	10K-RF
製 図 : 伊藤千	ステンレス 10K フランジ形 セグメントボール弁 サイズ 15A~65A (SCS13A、パッキン仕様)	
検 図 : 相原		
審 査 :		
承認 : 樋口		
日 付 : 11-11-14	縮 尺 : N.T.S.	
	図 番	U10FWG 15A~65A

CC180 細砂除去装置及び
TK180 細砂洗浄装置用 ピンチバルブ



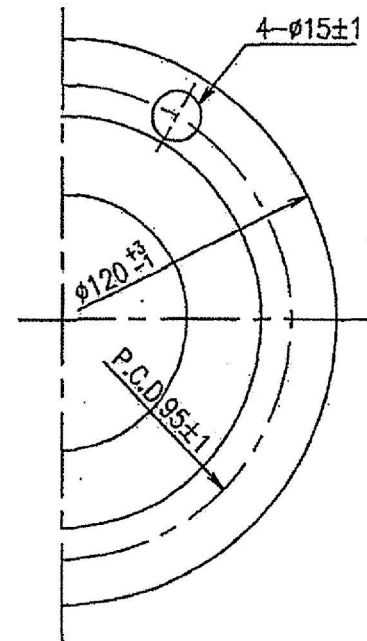
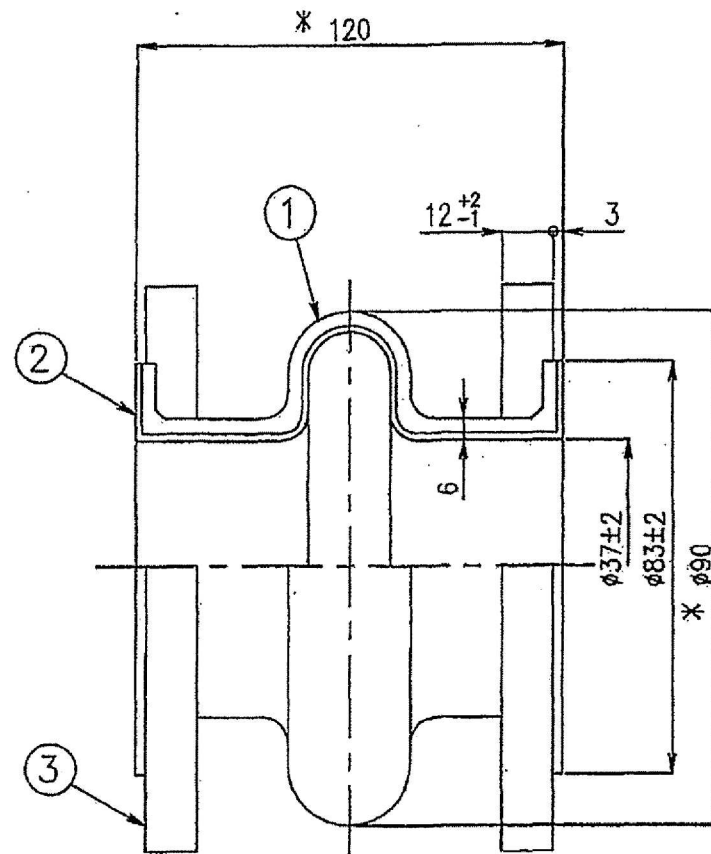
SIZE	d	s	D	L1	L2	T	C	N	h	WEIGHT (g)
25A	27	63	125	161	160	18	90	4	M16	4.6Kg
40A	40	75	140	161	160	20	105	4	M16	5.9Kg
50A	50	90	155	171	170	20	120	4	M16	7.1Kg

1ヶ
4ヶ

製 造 番 号 MFG. NO.				
名 称 及 形 式 NAME AND TYPE		MODEL 704 (JIS10K) PINCH VALVE		
部 号 NO.	部 品 名 称 PART NAME	材 質 MATERIAL	数 量 QTY	備 考 REMARKS
1	BODY	FC250	1	
2	RUBBER CYLINDER	CR	1	+ADC1
3	STOPPER BOLT	SUS304	4	
4	O-RING	NBR	4	
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
日 付 DATE		SEP-27,2002	尺 寸 SCALE	
使 用 圧 力 WORKING PRESSURE		Max 0.39 MPa	使 用 温 度 WORKING TEMP.	
耐 圧 試 験 STRENGTH TEST		1.0 MPa	試 験 液 体 TEST FLUID	
密 閉 試 験 SEAL TEST		0.39 MPa	洩 漏 率 LEAKAGE	
図 面 検 査 DRAWN		図 面 検 査 CHECKED	認 可 APPROVED	
製 図 番 号 DRAWING NO.		704 NN 0022 E	FLOP. NO. 704 No.8	

(図様-0545-△)

No.	品 名	材質	個数	備 考
1	本 体 ゴ ム	EPDM	1	
2	四フッ化エチレン樹脂	PTFE	1	
3	フ ラ ン ジ	SS400	2	JIS10K 2ヵスッキ



注) ゴムシール部が取付ボルト用穴の一部をふさぎ、取付ボルトを通しにくくなっていることを、予め、ご承知おき下さい。

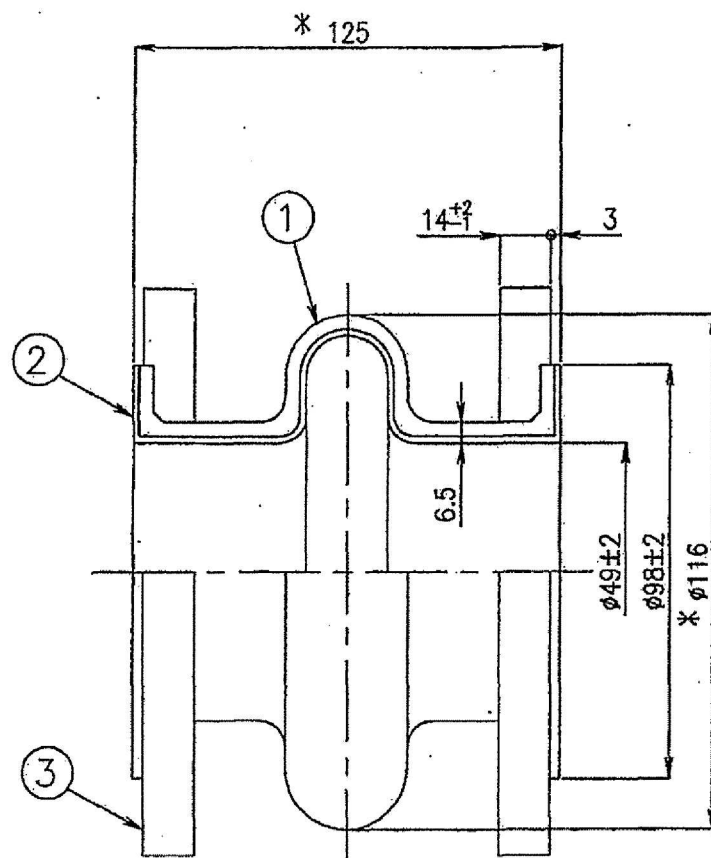
注) 使用温度・変位量により、最高使用圧力は低下します。また、変位量は各々単独での許容最大値であり、複合されると低下します。詳細はカタログまたは、弊社へ御確認下さい。

最高使用温度	100 ℃
変 偏 心 量	13 mm
位 縮 み 量	17 mm
量 伸 び 量	15 mm
テスト圧力	+0.04 -0.02 MPa
最高使用圧力	+0.02 -0.01 MPa

CC180 細砂除去装置 伸縮継手

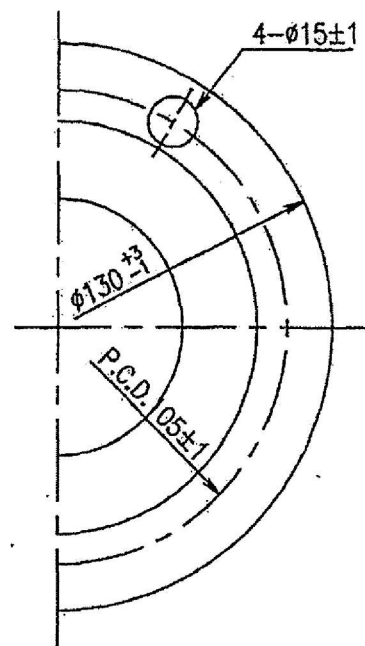
数量 1

*印寸法は夫々相關々係にあり±10%の変化があります。但し、取付面間距離は図面寸法通りセットして下さい。この場合特性値は変わりません。



CC180 細砂除去装置 伸縮継手

数量 1



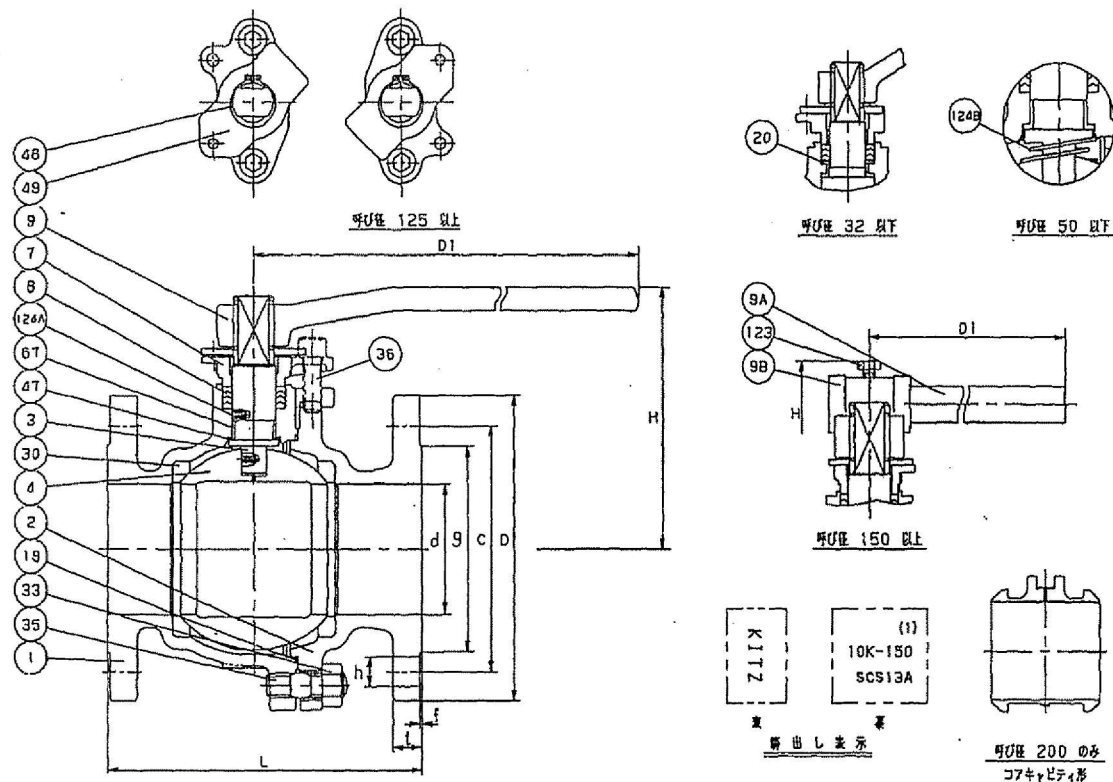
No.	品名	材質	個数	備考
1	本体ゴム	EPDM	1	
2	四フッ化エチレン樹脂	PTFE	1	
3	フランジ	SS400	2	JIS10K Znメッキ

注) ゴムシール部が取付ボルト用穴の一部をふさぎ、取付ボルトを通しにくくなっていることを、予め、ご承知おき下さい。

注) 使用温度・変位量により、最高使用圧力は低下します。また、変位量は各々単独での許容最大値であり、複合されると低下します。詳細はカタログまたは、弊社へ御確認下さい。

最高使用温度	100 .℃
変位量	17 .mm
偏 心 量	23 .mm
縮 み 量	17 .mm
伸 び 量	17 .mm
テスト圧力	+0.04 -0.02 MPa
最高使用圧力	+0.02 -0.01 MPa

*印寸法は夫々相關々係にあり±10%の変化があります。但し、取付面間距離は図面寸法通りセットして下さい。この場合特性値は変わりません。



寸法表		フランジ													単位: mm	数量
呼び径		d	H	D1	L	D	ボルト穴			ボルトの 呼び	g	t	f	概算重量 (kg)		
mm	in.						c	数	h							
15	1/2	15	102	130	110	95	70	4	15	M12	51	12	1	2.2		
20	3/4	20	105	130	120	100	75	4	15	M12	58	14	1	2.5		
25	1	25	124	160	130	125	90	4	18	M16	67	14	1	4.4		
32	1 1/4	32	128	160	140	135	100	4	18	M16	76	15	2	5.8		
40	1 1/2	40	115	230	165	140	105	4	19	M18	81	15	2	7.1		
50	2	50	120	230	180	155	120	4	19	M18	96	16	2	9.0		
65	2 1/2	65	155	400	190	175	140	4	19	M18	116	18	2	16		
80	3	80	165	400	200	185	150	8	19	M18	126	18	2	19		
100	4	100	200	450	230	210	175	8	19	M18	151	18	2	29		
125	5	125	220	450	300	250	210	8	23	M20	182	20	2	48		
150	6	150	295	1000	340	280	240	8	23	M20	212	22	2	70		
200	8	200	355	1500	450	330	290	12	23	M20	262	22	2	105		

注 (1) 呼び径 (mm) を表わしています。

TK180 細砂洗浄装置用 ボール弁

部番	部品名	個数	材料	記号
1	弁蓋	1	SCS13A	
2	ふた	1	SCS13A	
3	弁体	1	SUS304	
4	ボール	1	SUS304 XH SCS13A	
7	パッキン押さえ板	1	SCS13A	
8	パッキン	1個	PTFE	
9	レバーハンドル	1	FCD400	
9A	ハンドルバー	1	SGP	
9B	ハンドルヘッド	1	FCD400	
19	ガスケット	1	PTFE	
20	パッキン座金	1	SUS316	
30	ボールシート	2	ハイタイトPTFE	
33	ふたボルト用ナット	1個	SUS304 (B)	
35	ふたボルト	1個	SUS304 (BB)	
36	パッキン押さえボルト	1個	ステンレス鋼	
47	スラストワッシャー	1	グラスファイバー入りPTFE	呼び径 100 以上
48	スタップリング	1	SUS304	
49	ストッパ	1	SUS304	
6T	スチームベアリング	1	グラスファイバー入りPTFE	
123	ハンドルボルト	1	SS400	
124A	スプリング & ピン	1個	SUS316-WPA & SUS316	呼び径 65 以上
124B	スプリング	1	SUS316-WPA	呼び径 50 以下

規格	面	間	キップ 単位
	管	接	JIS B2220 10K
	内	厚	ASME B16.34 クラス 150
	圧	力	キップ 単位
製品記号			10UTB

ステンレス鋼 10K フランジ形

ボール弁

非電磁止動機構付、フルボア型

年月日	2009.12.24	図番	
承認	高田		
設計	河野		
校計	佐川		
製図	松尾		
		965-A20005	
		REV-07	
		記号	日付

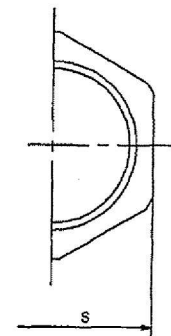


注 (1) プラスチックカバー付き。
(2) 呼び径を差しています。

CC180 細砂除去装置及び
TK180 細砂洗淨装置用 ボール弁

レデューストポア型

年 月 日	2009.01.05	图 号	△		
来 院	真 田	<u>965-C60003</u> REV-03	△		
檢 閱	通 用		△		
設 計	野 村		△		
製 図	史 隆		△		
			号 目	付	承認



KITZ
(1)
3/4-200

表

304
SCS13A
←

K

表示し出し

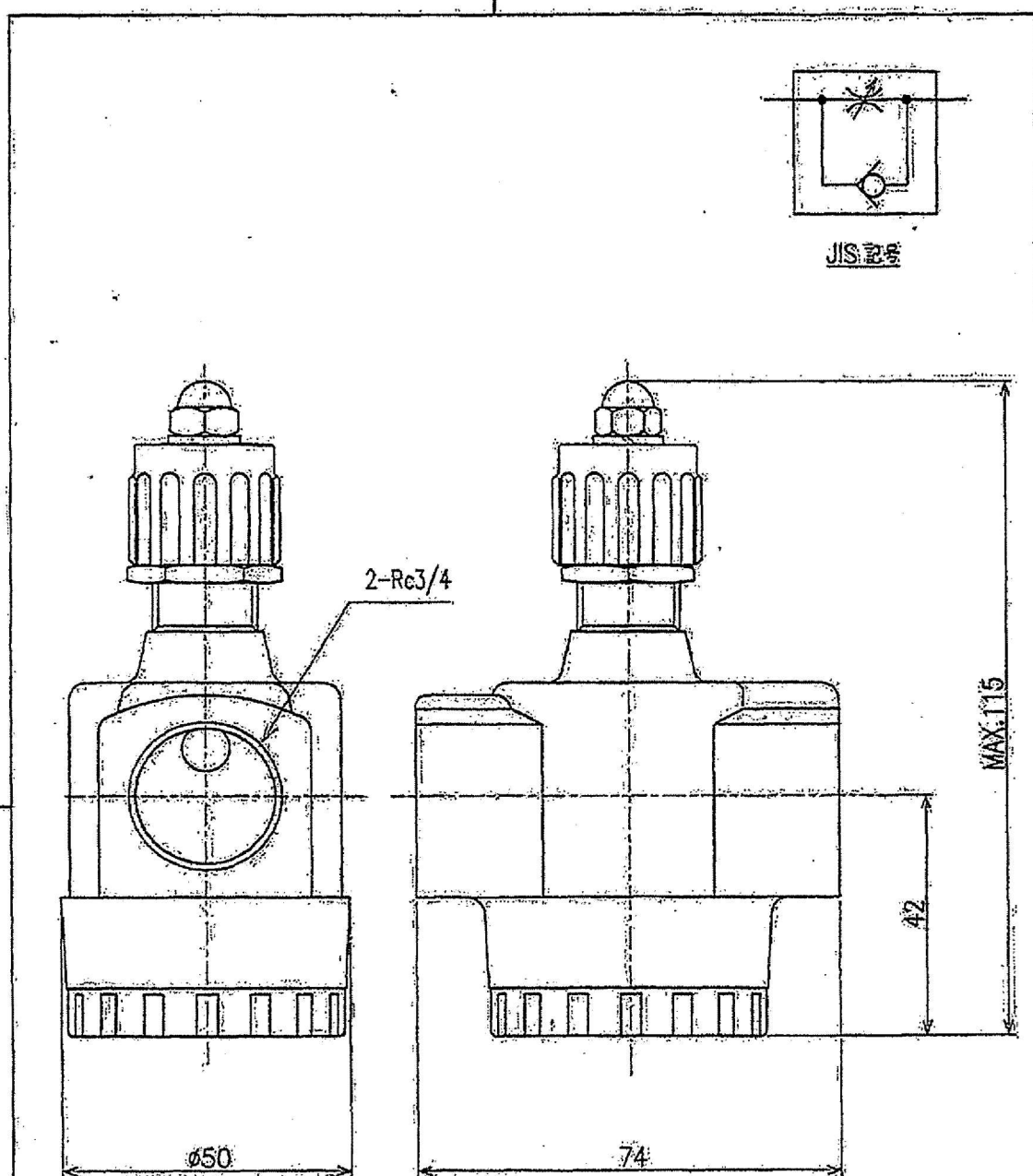
CC180 細砂除去装置及び
TK180 細砂洗浄装置用 チャッキ弁

單位：圓角

呼吸器	H	(2) L	d2	s	数量
1/2	45	65	Rc 1/2	29	
3/4	55	80	Rc 3/4	35	7
1	61	90	Rc 1	44	

注 (1) 呼び径 (Inch) を表わしています。

[illegible]



TK180 細砂洗浄装置用 スピードコントローラ 数量 1ヶ

X					品番 No.	部品名 PARTS	材質/図番 MATERIAL/DRAW No.	数量 QTY	備考 REMARK
X					仕様書No. SPEC No.				
X					品名 DESCRIPTION	スピードコントローラ			
X					形番 MODEL	SC-20A			
記号 MARK	変更理由 REVISIONS	日付 DATE	担当 CHD	承認 APP'D	図番 DRAW No.	A4-377252			
					尺 寸 SCALE				
					1:1				
					第三角法				

ACM

TH-082

殿

(型式) NSP-5

(計器番号)

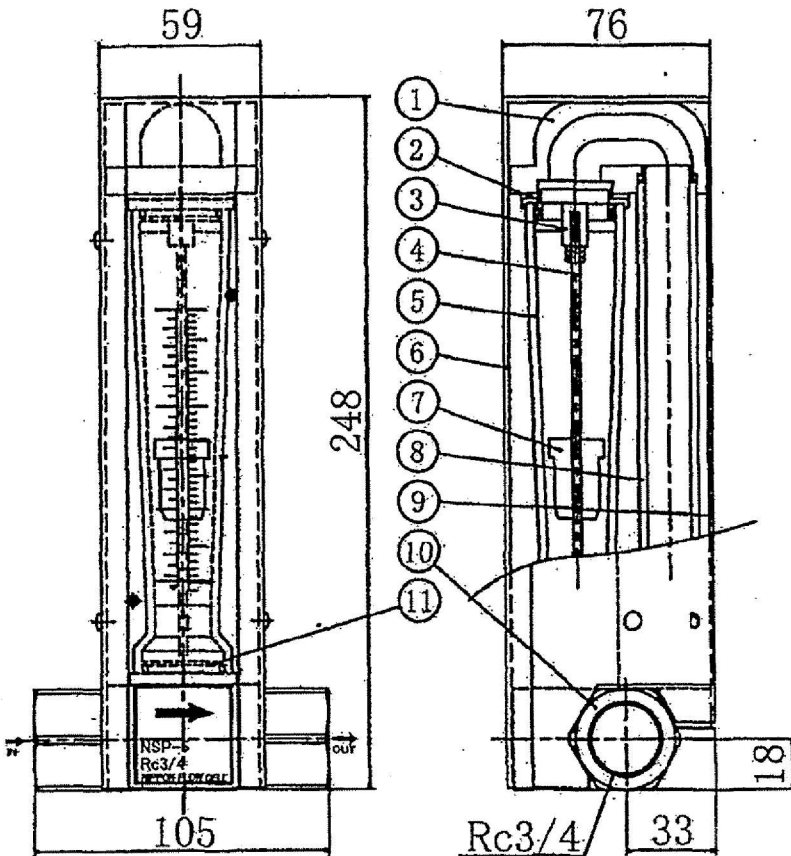
(図番)

(出図)

(数量) 1

フローター
Rc3/4タイプ

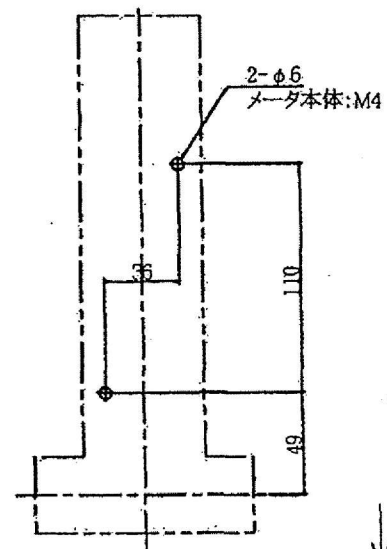
〔 気体(AIR/N₂ガス)用
液体(1.0g/cm³,1cP)用 〕



●部品および材料表

No	部品名	材質
1	トップブロック	SCS13
2	ガスケット	NBR
3	上部ストップバ	PP
4	フロートガイド	SUS304
5	テーパ管	パイレックス
6	保護カバー	PC
7	フロート	液体用:SUS304 気体用:アルミ
8	戻り管	SUS304
9	フレーム	SUS304
10	ボトムブロック	SCS13
11	下部ストップバ	PP

●パネルに取付ける場合のパネル穴寸法



TK180 細砂洗浄装置用 流量計

●仕様

- 指示精度:フルスケールの±3%以内
- 最高使用圧力:0.6MPa
- 最高使用温度:90℃

●標準流量表

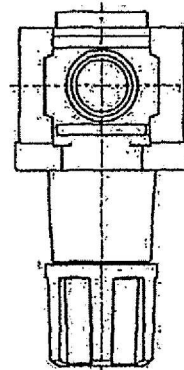
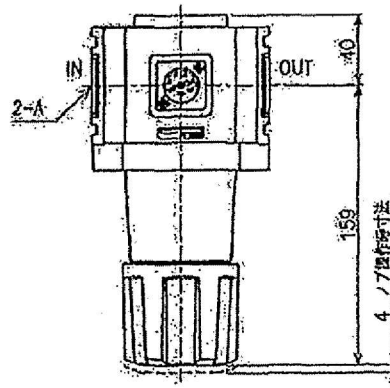
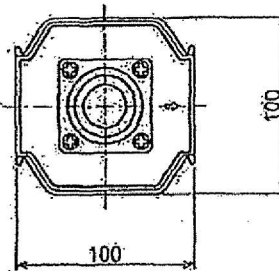
■液体(1.0g/cm³,1cP)用

流量範囲
□ 1.5 ~ 15 L/min 0.08 ~ 0.9 m ³ /h
■ 2 ~ 20 L/min 0.1 ~ 1.2 m ³ /h
□ 2 ~ 25 L/min 0.15 ~ 1.5 m ³ /h
□ 3 ~ 30 L/min 0.15 ~ 1.8 m ³ /h
□ 4 ~ 40 L/min 0.2 ~ 2.4 m ³ /h

●いずれもL/minとm³/hの二重目盛となります(液体用)■気体(AIR/N₂ガス・20℃)用

流量範囲	圧力	1 atm	50 kPa	0.1 MPa	0.2 MPa	0.3 MPa	0.4 MPa
1 ~ 10 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□
1.2 ~ 12 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□
1.5 ~ 15 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□
2 ~ 20 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	■
2.5 ~ 25 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□
3 ~ 30 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□
4 ~ 40 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□
5 ~ 50 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□
6 ~ 60 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□
8 ~ 80 m ³ /h(ntp)		□	□	□	□	□	□

●いずれもAIRとN₂ガスの二重目盛となります



アタッチメント (添付) *C型ブラケットと配管アダプタセットの同時使用はできません。

*4 部品番号	A □ W (配管アダプタセット) 注: □ は口径高径となります。	BW (C型ブラケット)
寸法図		
質量	0.53kg	0.36kg

形番表示

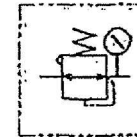
R8000- 20 -W- - - BW
 接続口径 オプション 表示単位 アタッチメント

接続口径及び表示単位

*1	A	*3	表示単位
20	Rc3/4	無記号	MPa
25	Rc1		
20N	3/4NPT	J1	
25N	1NPT		
20G	G3/4		psi
25G	G1		bar
20N	3/4NPT	無記号	
25N	1NPT		
20G	G3/4		
25G	G1		

オプション

項目	*2	内容
圧力	無記号	0.05~0.85MPa(圧力H:0~1.0MPa)
		7~120psi(圧力H:0~150psi)
設定圧力範囲		0.5~8.5bar(圧力H:0~10bar)
		0.05~0.35MPa(圧力H:0~0.4MPa)
	L	7~50psi(圧力H:0~60psi)
		0.5~3.5bar(圧力H:0~4bar)
トリガー	無記号	トリガー機構付
	N	ノントリガータイプ
圧力計	無記号	標準圧力計(G40.1)付
流れ方向	無記号	標準流れ(左→右)
	X1	逆流れ(右→左)
	X2	ノズル向き標準流れ(左→右)
	X3	ノズル向き逆流れ(右→左)
その他仕様	無記号	標準仕様
	P1.1	オプション仕様



JIS記号

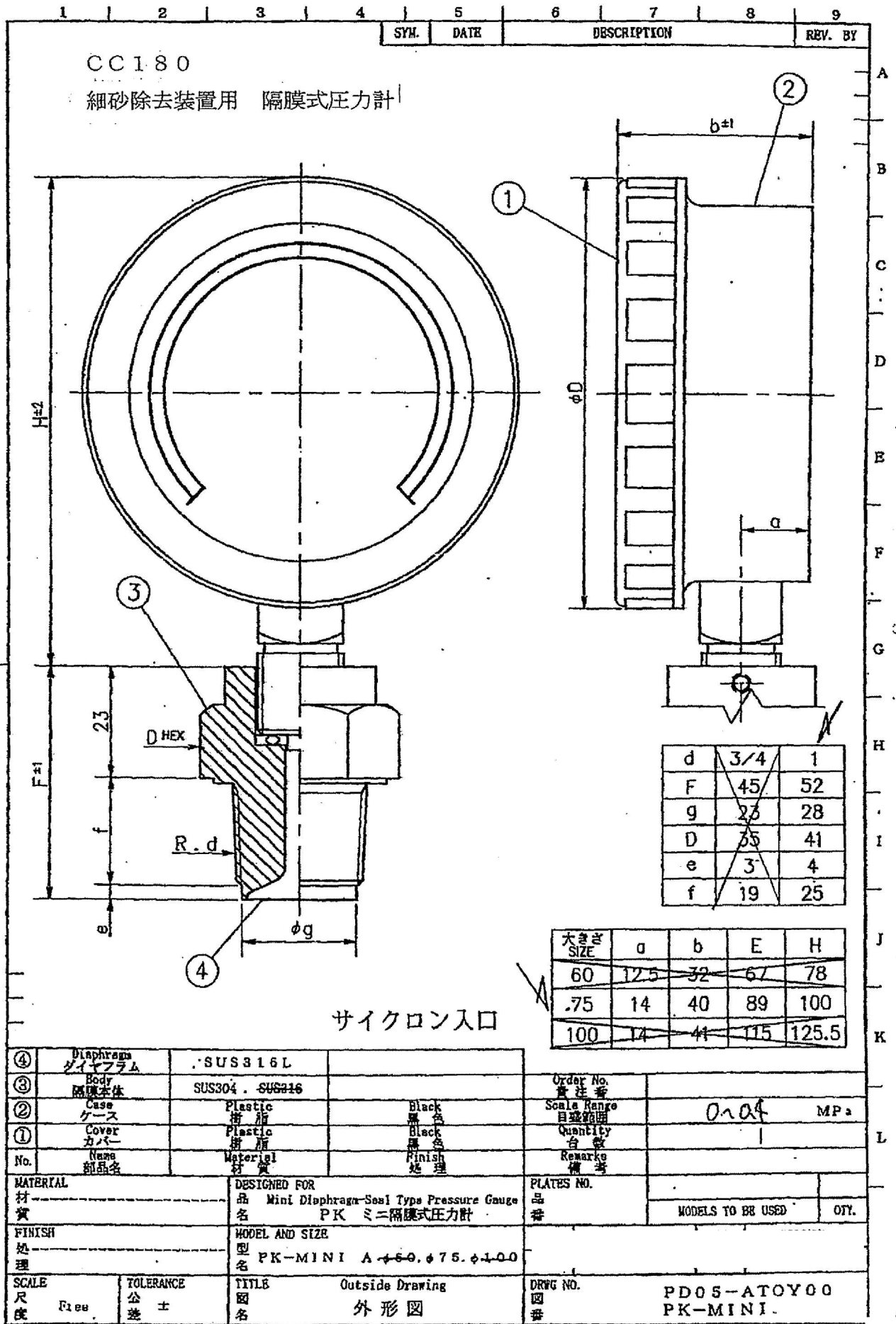
TK180

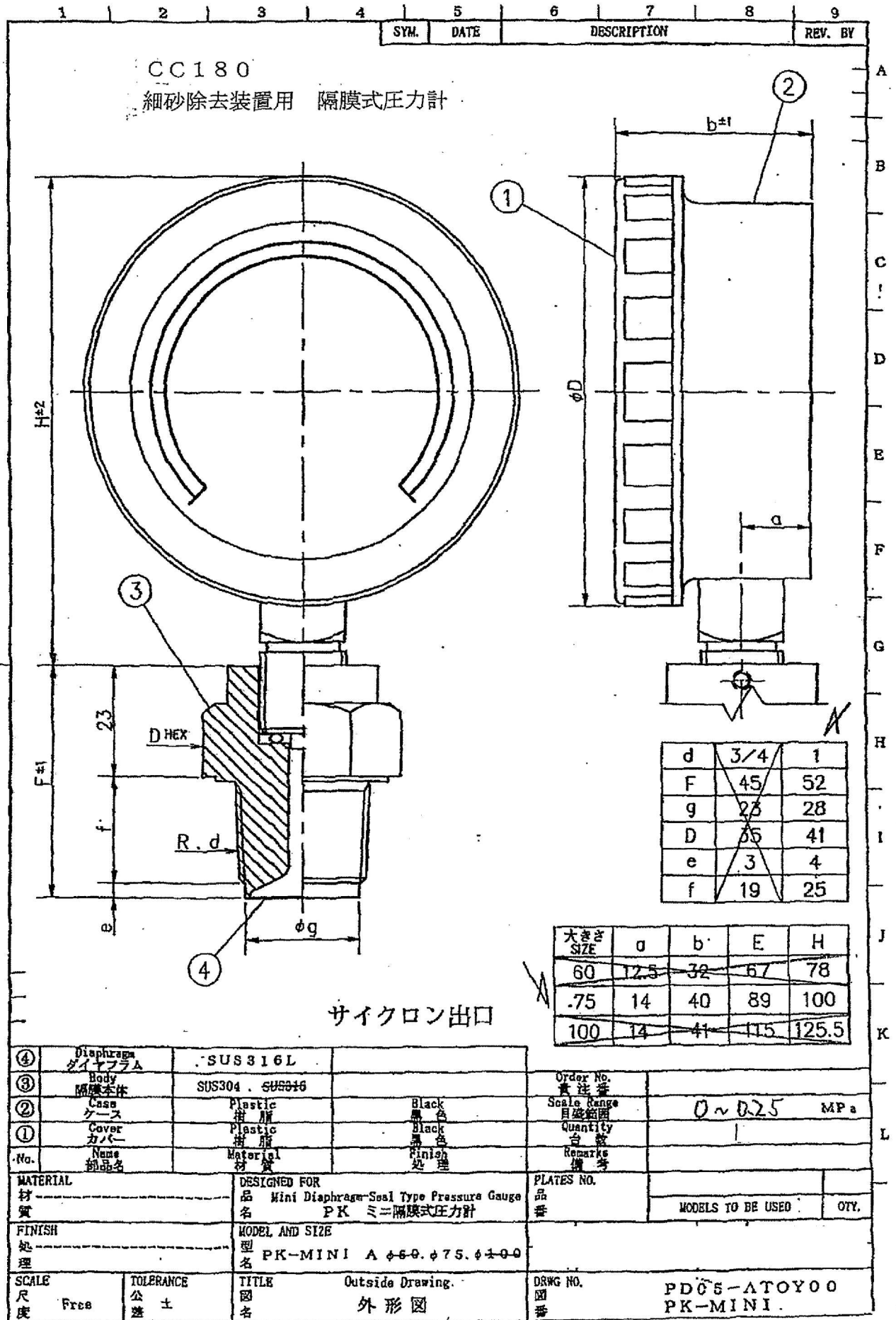
細砂洗浄装置用 レギュレータ

数量 1ヶ

品番	品名	材質/国産	数量	備考
No.	PARTS	MATERIAL/DRY No.	QTY	REMARK
仕様書No.	SPEC No.			
品名	レギュレータ			
DESCRIPTION				
月	MODEL	R8000- <u>20</u> -W- <u> </u> - <u> </u> - <u>BW</u>		
日	DRY No.	F3-885416		
NO SCALE				
NO SCALE				

ACM TH-080





動力用開閉器 (防雨形)

(照明灯～押しボタンSW間の配線は弊社にて済み)

BSWシリーズ

動力用開閉器

付属通用ブッシング

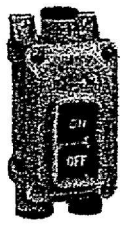
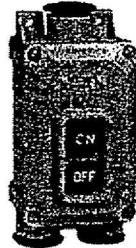
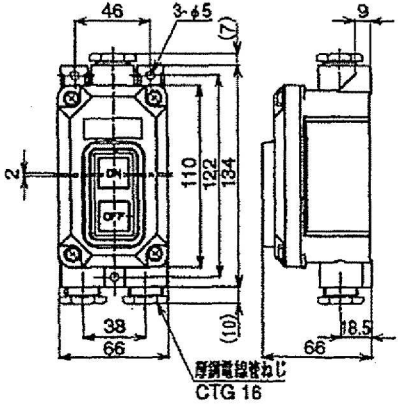
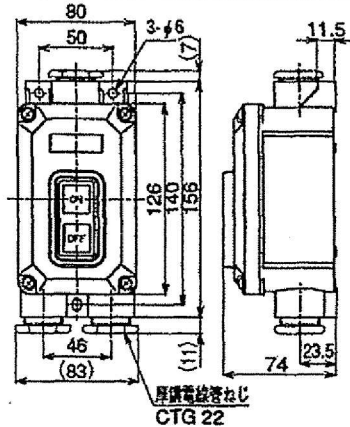
タイプ名	ブッシング	適合
BSW 215B 2, BSW215B 3	φ11.5 (KPA15C)	適合A
BSW 230B 3	φ14.2 (KPA30D)	適合B
BSWT 215B 2, BSWT 215B 3	φ11.5 (KPA15C)	適合A
BSWT 230B 3	φ14.2 (KPA30D)	適合B
BSWH 215 2, BSWH 215 3	φ8～φ12.5 ²	—
BSW 315B 2, BSW 315B 3	φ11.5 (KPA15C)	適合A
BSW 330B 3	φ14.2 (KPA30D)	適合B
BSWT 315B 2, BSWT 315 B 3	φ11.5 (KPA15C)	適合A

別売ケーブルブッシング

名	タイプ名	標準価格(税別)	適合
ケーブルブッシング	内径φ12.0～13.3mm KPA15D	¥170	適合A
	内径φ11.0～12.3mm KPA15A	¥170	
	内径φ10.2～11.5mm KPA15C	¥170	
	内径φ9.0～10.4mm KPA15B	¥170	
	内径φ6.8～9.0mm KPA15E	¥170	
	内径φ4.8～6.8mm KPA15F	¥170	
	内径φ12.3～14.2mm KPA30D	¥240	適合B
	内径φ10.4～12.3mm KPA30C	¥240	

注 ケーブルブッシングはケーブル外形に合わせて切面してご使用ください。

製品一覧

名称/外形		一般防雨	
15A			
		BSW 215B 2	—
		総重量(kg)	0.27
		標準価格(税別)	¥3,850
		注	—
30A			
		BSW 215B 3	BSW 230B 3
		総重量(kg)	0.28 0.39
		標準価格(税別)	¥3,950 ¥5,610
		注	—
外形寸法 (mm)			
		厚鋼電線管ねじ CTG 16	
		厚鋼電線管ねじ CTG 22	
		—	
		—	

BSW

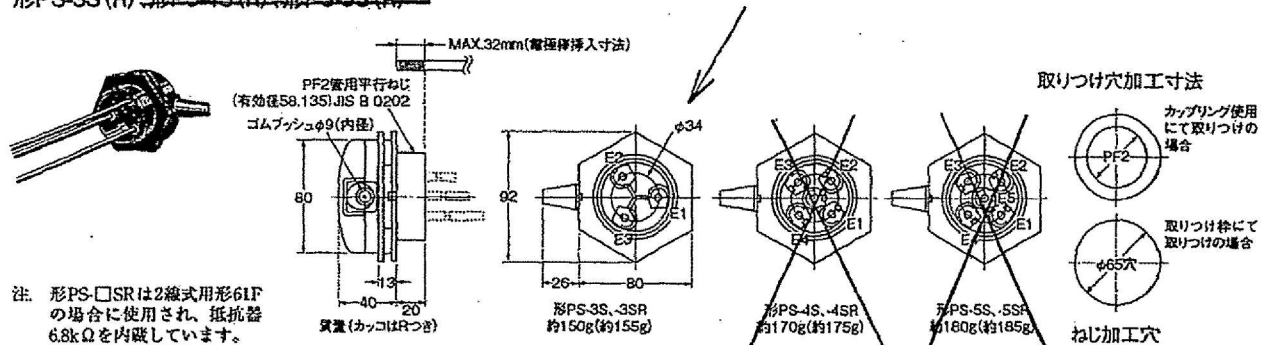
KASUGA

G-13

■外形寸法

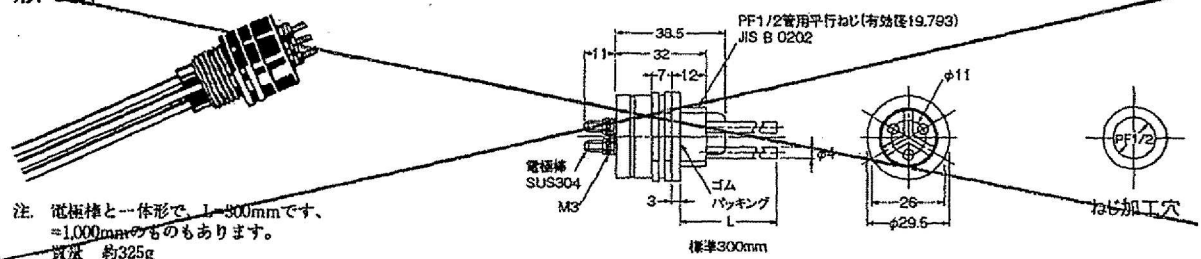
(単位:mm)

形PS-3S(R) 形PS-4S(R) 形PS-5S(R)



注. 形PS-□SRは2線式用形61F
の場合に使用され、抵抗器
6.8kΩを内蔵しています。

形PS-31



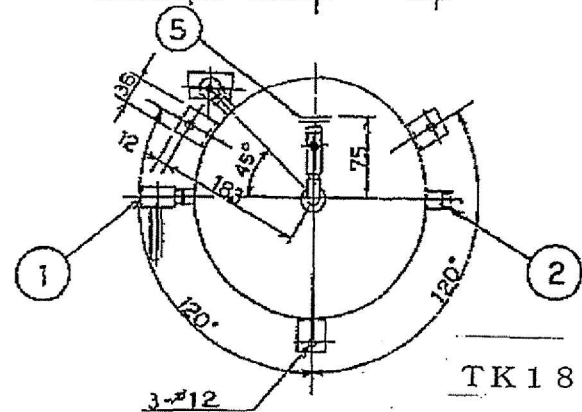
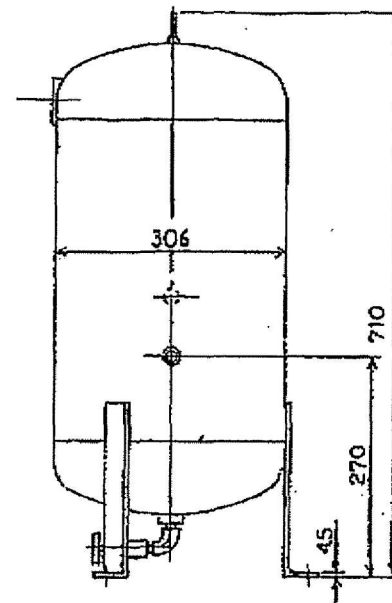
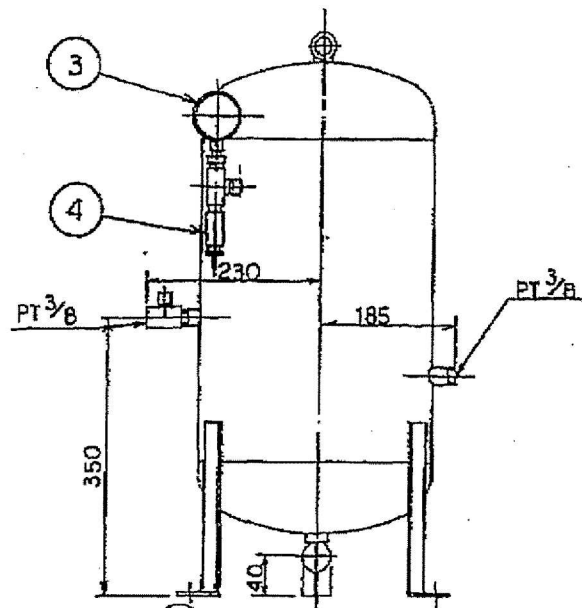
■正しくお使いください

「レベル機器 共通の注意事項」をご覧ください。

17

図面番号 DRAWING NO.
3C03326

REV. MARK
①



TK180 細砂洗浄装置用補助タンク

P.NO.	名称	個数	記 事
1	空気取出口	1	止 弁 : PT3/8 (メネジ)
2	接 続 口	1	取付ネジ: PT3/8 (オネジ)
3	圧 力 計	1	形 式 : AT1/4×60×2MPa
4	安 全 弁	1	吹出圧力: 1.08MPa吹送
5	ドレン弁	1	取付ネジ: PT1/4 (メネジ)

形 式	容 積 L	最高使用圧力 MPa	最高圧力 MPa	塗 色 JIS表示記号	原 始 質 量 kg
ST-38L	38	1.08	1.0	5Y7/1	18

名称 TITLE

補助タンク外形図

図面番号 DRAWING NO.

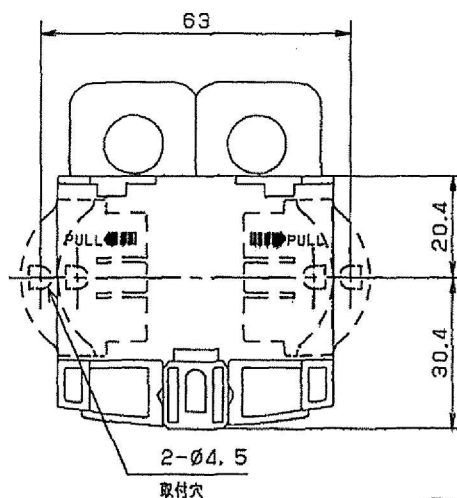
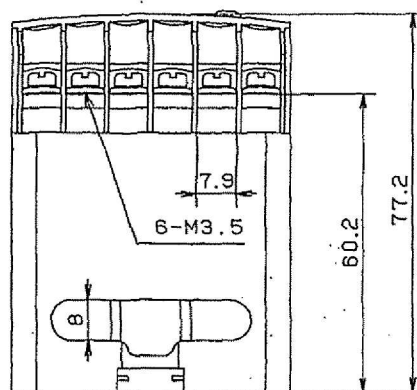
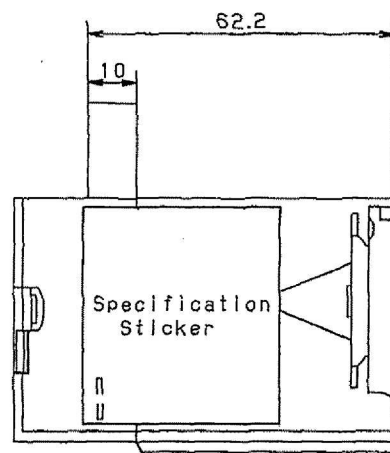
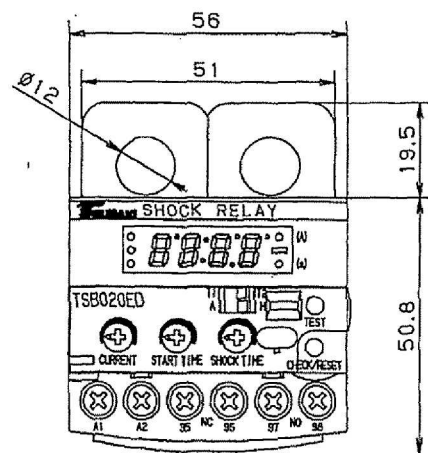
3C03326

定 額 質 量

①

数量 1ヶ

登録 REGISTERED



仕様

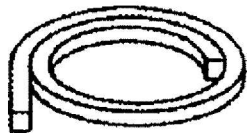
型式			TSB020ED-1
モータ容量	200VAC	0.1, 0.2kW	
	400VAC	0.1, 0.2, 0.4, 0.75kW	
最大モータ回路電圧		600VAC 50/60Hz	
電流設定範囲		0.2 ~ 2.4A	
時間	スタートタイム	0.2~10s	
設定	ショックタイム	0.2~ 5s	
操作電圧		100~120VAC	
操作電源周波数		50/60Hz	
精度	電流検出	±5% ±1° シット	
電流検出方法		2相電流器	
リレー出力	接点構成	2-SPST (1a1b)	
	定格負荷	3A 250VAC cosφ=1	
	最小許容負荷	DC24V, 4mA	
	動作	通電・正常時:無励磁、トリップ時:励磁	
	復帰	自己保持/自動復帰	
	寿命	100,000 回動作	
使用環境	周囲温度	動作時	-20~+50 °C
		保存時	-30~+70 °C
	湿度	30~85% RH (結露なきこと)	
	振動	10~55Hz 片振幅0.5mm 3方向各50min	
	高さ	1,000m max.	
耐電圧	汚染度	Class 3	
		腐食性力' ス、塵埃のなきこと	
	ケース、回路間	2000VAC, 60Hz, 1min.	
	接点間	1000VAC, 60Hz, 1min.	
保護等級	ケース、接点間	2000VAC, 60Hz, 1min.	
		IP20	
	総質量	250g 以下	
消費電力		2W 以下	
取付け		35mm DINレール または 中板	

TK180細砂洗浄装置用 ショックリレー

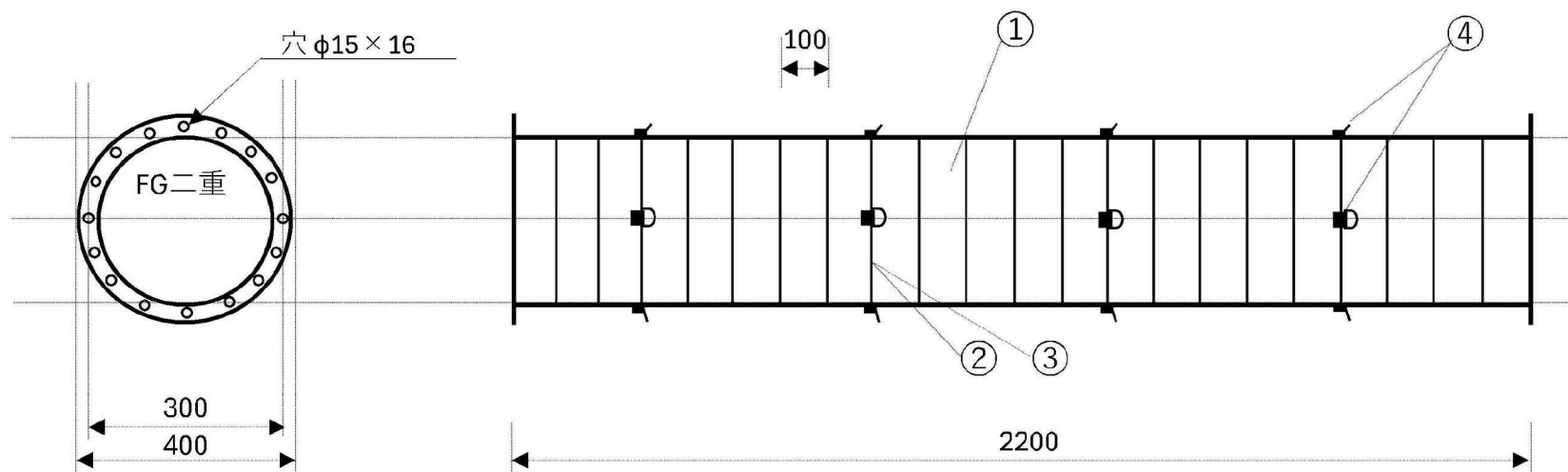
△			PROJECTION 三角法	TITLE 図名	TSB020ED-1
△			投影法		
LET 符号	DATE 年月日	REVISIONS 図面変更	BY 印	OUTLINE DRAWING 外形図	
CUSTOMER 納入先			SCALE 尺度	1:1	
WORK NO. 製番			QUANTITY 数量		
				DRAWING NO. 図番	EHFED0201.0000-1

数量 17

Figure in {} is for reference only. {} 内数字は参考値です。 (流用元#:EHFED0201.0000)

予備品リスト				1 / 1
項 目	機器名称	納入台数	メーカー名	メーカー型式
	細砂洗浄装置	1 台	大機エンジニアシング (株)	
番 号	1	2	3	4
部 品 名 称	グラントパッキン			
材 質	グリースコットン			
数 量	2 組			
図 番	3 5 8 1 - H 2 S W - 1 0 7 3 1			
部 品 番 号				
略 図 形状・寸法				
標準納期 (月)	0.2			
備 考	□ 9. 5			

参考図



No.	部 品 名	規 格
①	本体布	1.0 t オレンジ ターポリン
②	巻テープ	工業用ブラックテープ
③	硬鋼線	2.9 φ
④	端末吊り金具	Dカン 5mm用

ブロワ仕様一覧表

機器名称	機種名	付属品内訳及び型式	数量
工事番号	K12F006	共通台床	2 台
型 式	IRS-80L	防振台床	2 台
台 数	2台	ブロワ側プーリ	2 個
接続配管口径	80A JIS10kFF	モータ側プーリ	2 個
取扱流体	流体名 : 空気	ブロワ側ブッシング	2 個
	平均分子量 : 28.9	モータ側ブッシング	2 個
		Vベルト	2 個
運転条件	連続	ベルトカバー	2 個
吸込温度	20℃	吸入サイレンサ OS-80	2 個
吸込風量	4.7m ³ /min	吐出サイレンサ KS-80	2 個
吸込圧力	ATM	フレキシブルジョイント JK-80	2 個
吐出圧力	50kPa	安全弁(セット圧:50kPa) SAP	2 個
吐出温度	71.3℃	安全弁短管 ST-80×25	2 個
回 転 数	1380min ⁻¹	逆止弁 DUO-80	2 個
回転方向	入力軸方向よりCCW	圧力計(レンジ0~0.1MPa) PG-75	2 個
軸 動 力	6.9kW	圧力計スタンド GS-75	2 個
軸 封	ラビリンス + オイルシール	ボルト・ナット・パッキン SUS304	2 式
冷却方式	-	消耗品 オイル(20L)	2 個
冷却水量(圧力)	-	消耗品 Vベルト	2 式
主 材 質	ケーシング :FC250	分解工具	1 式
	ロータ :FCD450		
	シャフト :FCD450		
メーカー			
型 式	全閉外扇屋外 高効率 定トルク		
出 力	11kW		
相 数	3 相		
電 圧	400 V		
周 波 数	60 Hz		
極 数	4 P		
駆動方法	ベルト駆動		
手配区分	弊社手配		

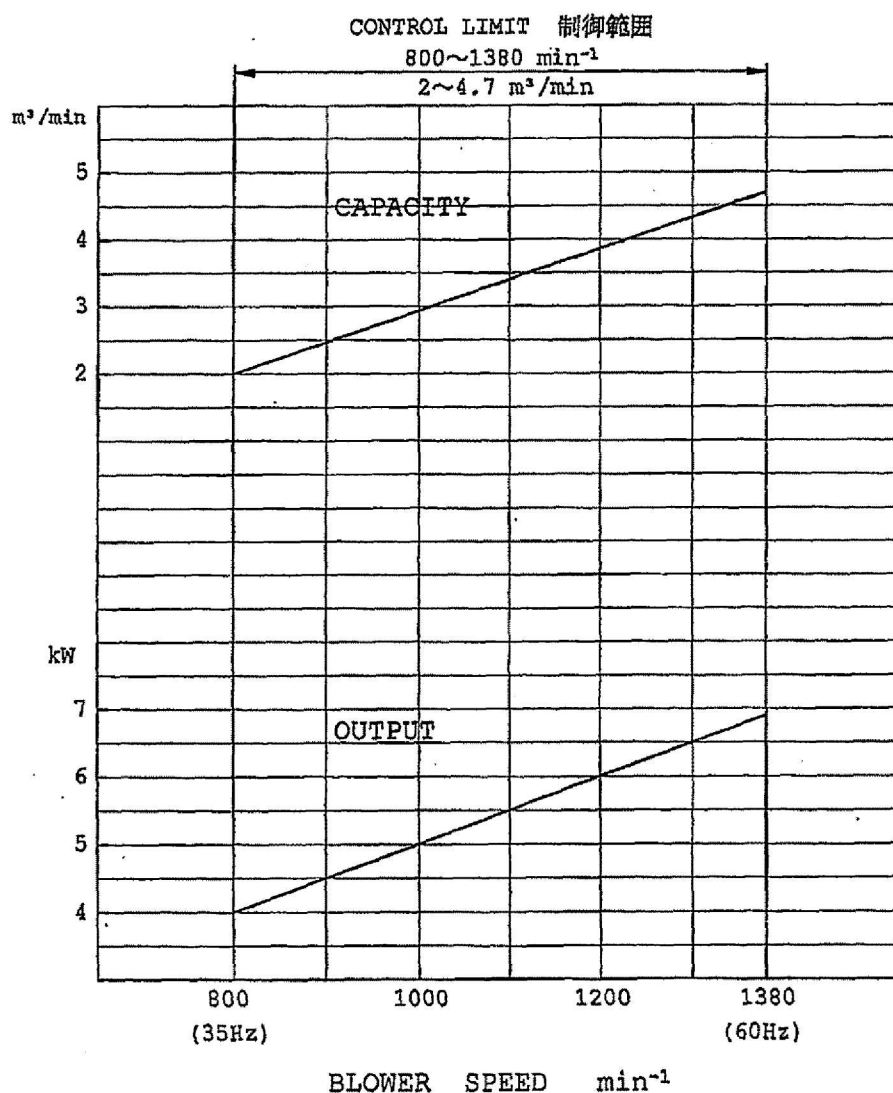
・電動機インバータ対応電動機(6~60Hz定トルク特性付)

・予想騒音値83dB(A) at1.5m

EXPECTED PERFORMANCE CURVE

ブロワ予想性能曲線

SPECIFICATION 仕様	TYPE 型式 IRS-80L			
CAPACITY 吸入風量	4.7	m ³ /min	OUTPUT 軸動力	6.9 kW
SUC. TEMP. 吸入温度	20	°C		
SUC. PRESS. 吸入圧力	0	kPa		
DIS. PRESS. 吐出圧力	50	kPa		
SPEED 回転速度	1380	min ⁻¹		



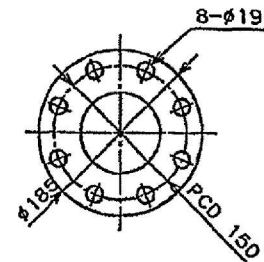
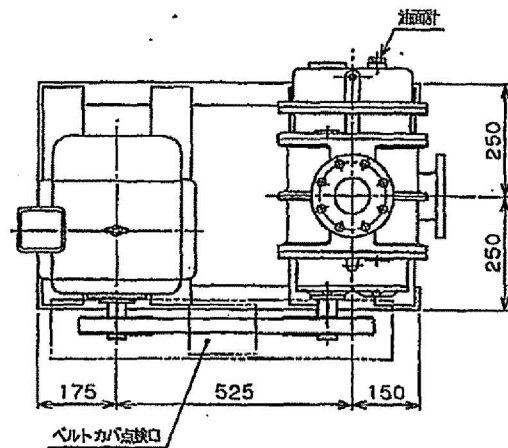
NOTE : THERE IS A POSSIBILITY WHICH RESONANCE
MAY OCCUR AT SOME FREQUENCY (ROTATING SPEED) POINT.
注) 特定の周波数(回転速度)域において共振する場合があります。

B205A/B 攪拌ブロワ

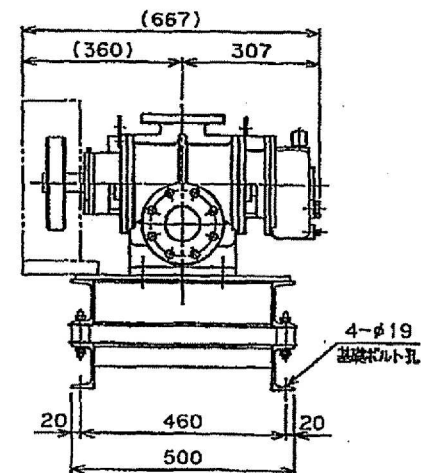
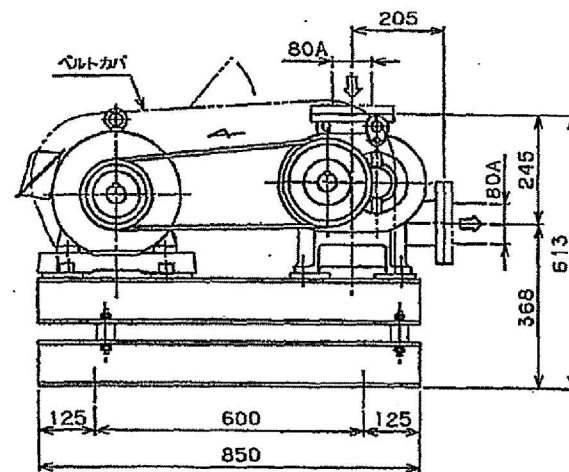
DATE : Dec. 26'12

板橋

國松



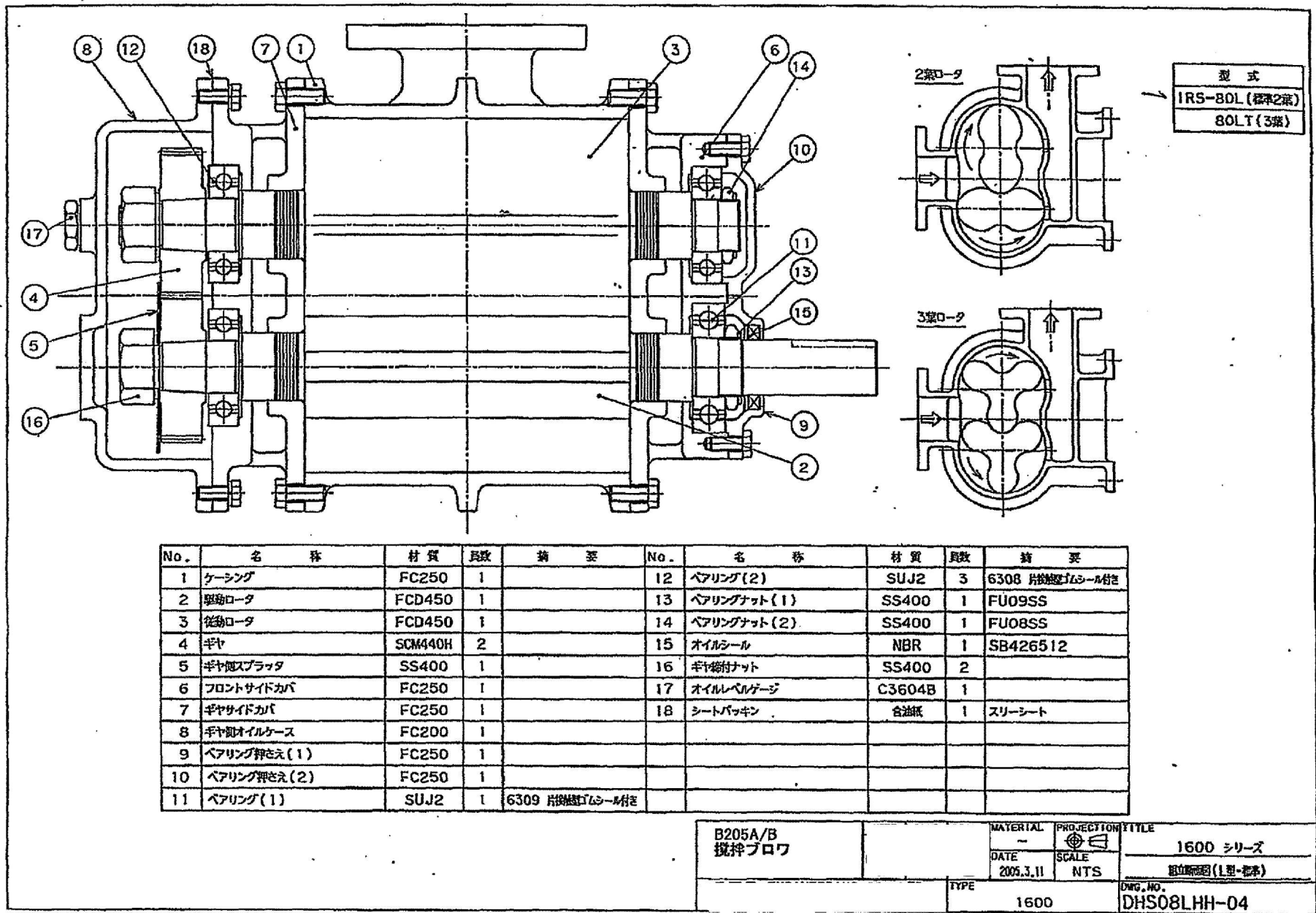
吸入・吐出フランジ 80A JIS10KFF相当



注記:

1. 吸入・吐出口高さは、防振ゴムのためにより3~5mm低くなります
2. モータ仕様により、防振ゴム員数を変更する場合があります

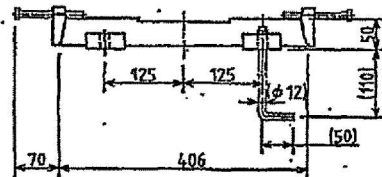
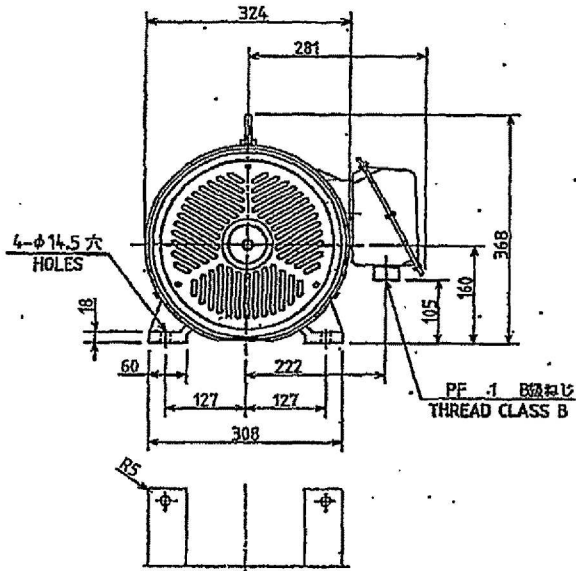
B205A/B 攪拌プロワ	MATERIAL	PROJECTION	TITLE
	DATE 2006.4.14	SCALE	IRS-BOL 攪拌プロワ 巻付外形図 (防振台未付)
TYPE IRS-BOL			DWG. NO. SHS08LHS-05



図面番号 DRAWING NO.

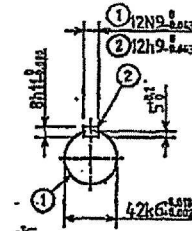
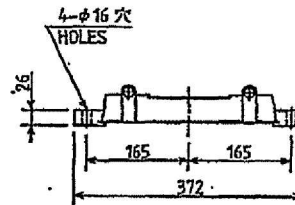
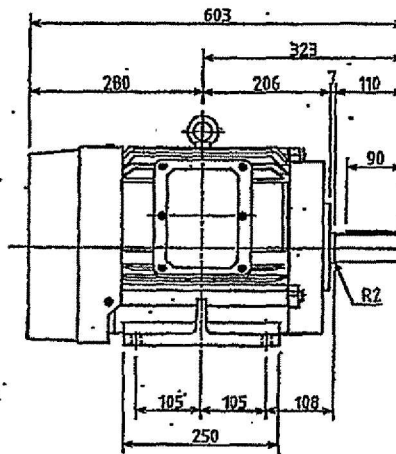
REV. MARK

8



レール動距離 70
SLIDING DISTANCE

ベースの基礎ボルトは付属していません。
() 内寸法は基礎ボルトを使用する場合の推奨寸法です。
NO FOUNDATION BOLT WITH BASE.
FOR RECOMMENDABLE DIMENSION ONLY.



出力 OUTPUT 11kW	極数 POLES 4	電圧 VOLTS 400/400/440 V	周波数 FREQ. 50/60/80 Hz	回転速度 FULL LOAD SPEED 1460/1750/1760 min ⁻¹	軸受 BEARING 負荷側 LOAD SIDE 6310ZZ 反負荷側 OPPL. SIDE 6208ZZ	保護方式 PROTECTION IP44
形 TYPE IKKH	式 FORM FBKWBG	耐熱クラス THERMAL CLASS B	定格 RATING SI	枠番号 FRAME 160M	フランジ FLANGE	総重量 APPROX. MASS 本体 MOTOR kg ベース BASE 9 kg
⑧ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	⑦ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	⑥ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	⑤ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	④ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	③ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	② 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY
① 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	② 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	③ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	④ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	⑤ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	⑥ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY	⑦ 記号 MARK 04.04.16 年 月 日 DATE K.O. 承認者 APPROVED BY R.F. 変更者 REVISED BY CHG. DESIG. 変更者 REVISED BY

名称 TITLE
三相誘導電動機外形図
OUTLINE FOR THREE PHASE INDUCTION MOTOR

図面番号 DRAWING NO.
M7311780

REV. MARK
8

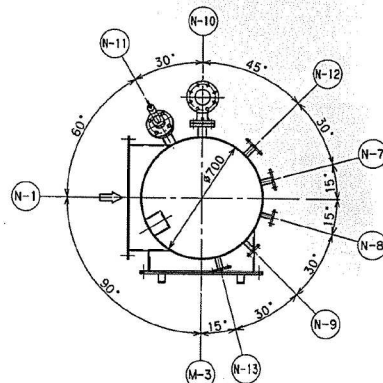
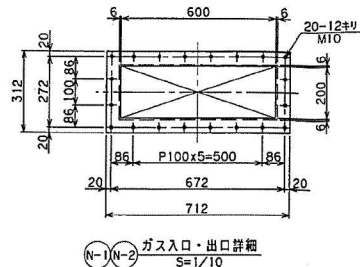
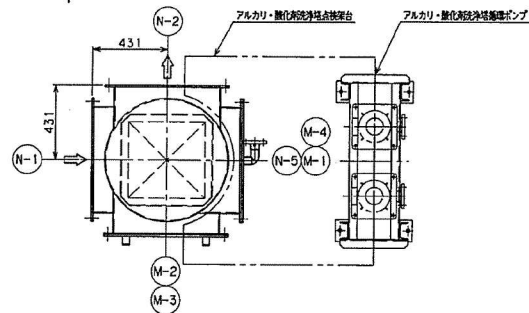
IPA3-8

REF : M7302750

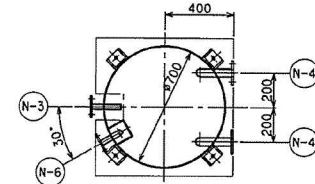
配布先 PRESENT TO
7 8 CAD-AC.

アルカリ・酸化剤洗浄塔

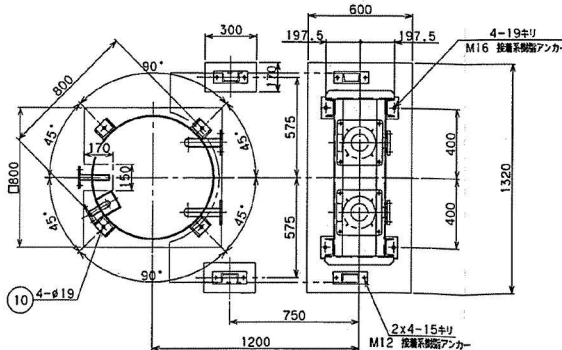
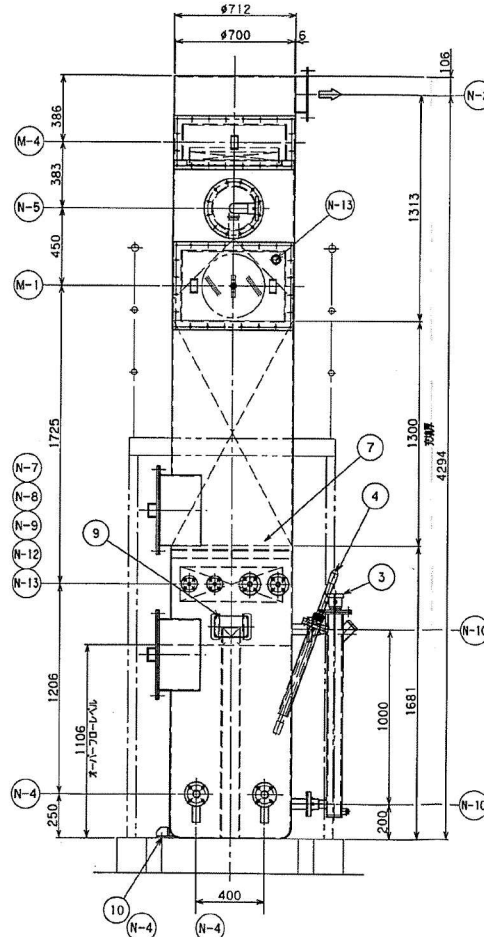
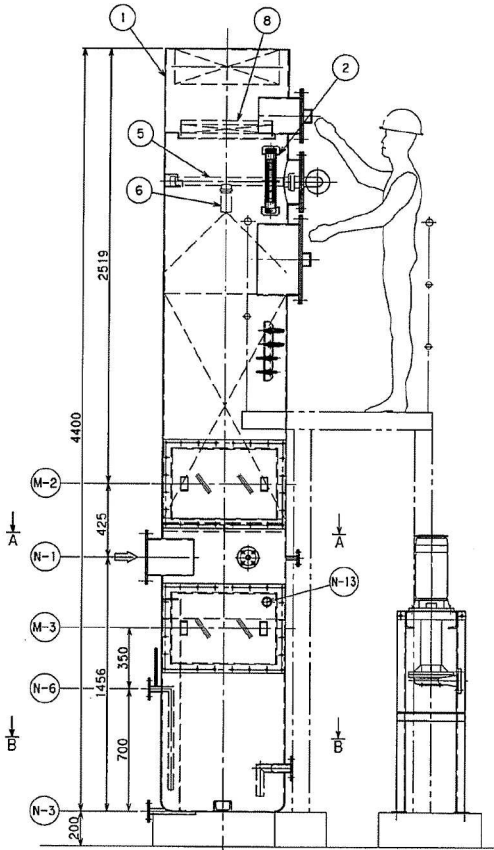
PN



A-A断面



B-B断面



アンカープラン

仕 様	
形 式	縦型丸塔
処理風量	30m ³ /min.
空塔速度	約1.3m/sec
接触時間	約1.0sec
充填層厚	1300mm
圧力損失	0.6kPa
寸 法	φ700x4400H
材 質	FRP
数 量	1基
付属品	ドレン弁: 1式, マノメーター(配管用): 1式, pH計: 1式, レベル計: 1式 臭気採取口: 1式, FRPグレーチング: 1式, 洗剤配管継手: 1式 ボルト・ナット・ワッシャー: 1式, 基礎ボルト: 1式
仕上げ色	マンセル 7.5GY6/2 近白色
重 量	本体重量: 150kg 総重量: 820kg

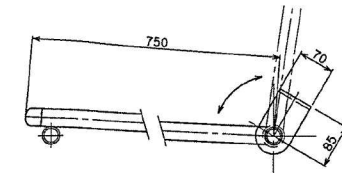
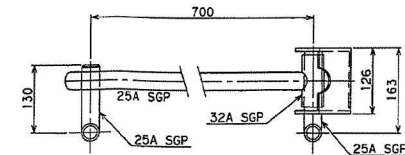
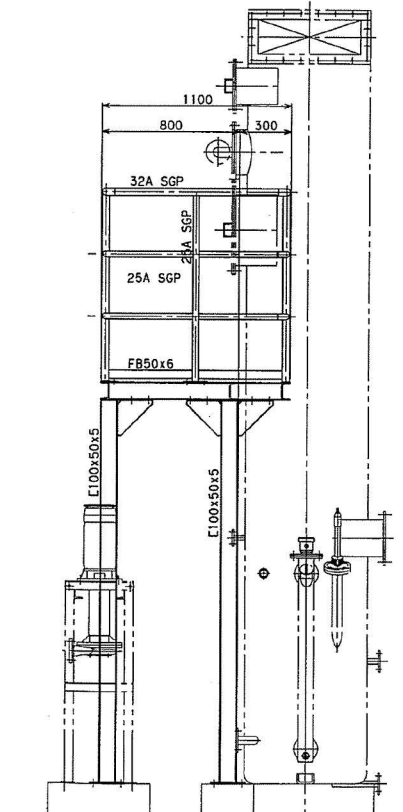
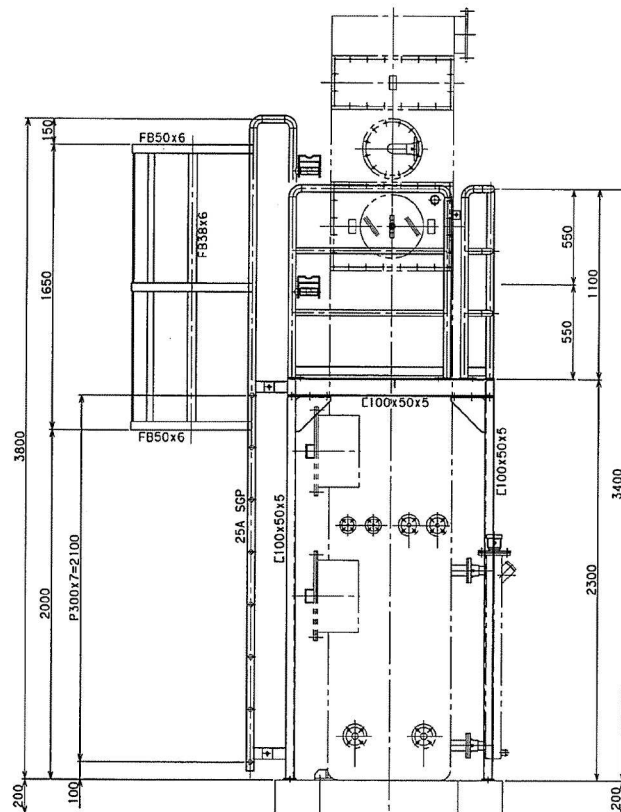
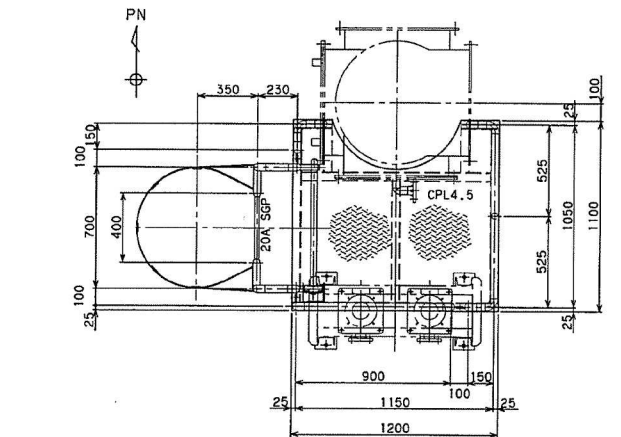
番号	名 称	数 量	材 質	備 考
1	本 体	1	FRP	t6
2	マノメーター	1	ガラス管	0~2.0kPa
3	レベ ル 計	1	チタン電極	
4	P H 計	1	ガラス電極+樹脂ホルダー	
5	スプレー管	1	VP	φ40
6	スプレーノズル	1	PVC	
7	グレーチング	1式	FRP	t25
8	デミスター	1式	ポリ塩化ビニル	
9	給 水 弁	1	SUS304	産FRP
10	基礎ボルト	4	SUS304	M16 振動防止用アンカー

符号	名 称	数 量	口 径	材 質	備 考
N-1	ガス入口	1	600x200	FRP	
N-2	ガス出口	1	600x200	FRP	
N-3	ドレン口	1	25A JIS10k	FRP	
N-4	液出口	2	40A JIS10k	FRP	
N-5	取水口	1	40A JIS10k	FRP	
N-6	オーバーフロー口	1	25A JIS10k	FRP	
N-7	給水口	1	25A JIS10k	FRP	
N-8	苛性ソーダ投入口	1	15A JIS10k	FRP	
N-9	洗剤配管継手(ナット付)	1	15A JIS10k	FRP	
N-10	レベル計取付座	2	50A JIS10k	FRP	
N-11	pH計取付座	1	50A JIS10k	FRP	
N-12	臭気採取口(ナット付)	1	25A JIS10k	FRP	
N-13	予備口	1	25A JIS10k	FRP	BF付
N-14	臭気採取口(サンプリング管用)	2	40A継口	FRP	ワンタッチ取付
M-1	スプレーノズル取付口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-2	洗剤付取出口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-3	水露点検口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-4	デミスター取出口	1	600x200	FRP	

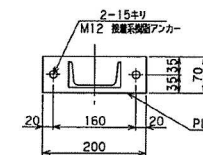
注 記

1. 指定なし材質は、FRPとします。
2. ボルト・ナット類は、SUS304とします。

製造工場	高圧洗浄機製造 株式会社
図 説	図 説
図 説	T 310 アルカリ・酸化剤洗浄塔組立図



セーフティーバー詳細
S=1/5



脚ベースプレート詳細
S=1/5

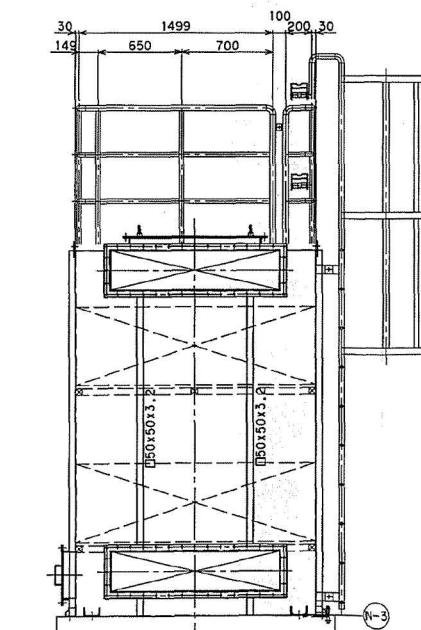
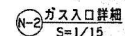
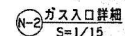
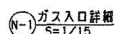
架台塗装仕様			
下地処理	第2層カラー	標準膜厚	施工場所
プライマ	エッチングプライマ	15μm	工場
下 塗	鉛クロムフリー-錆止め塗料	35μm	工場
下 塗	鉛クロムフリー-錆止め塗料	35μm	工場
中 塗	無溶剤フタル酸樹脂塗料 (中塗り用)	30μm	工場
上 塗	無溶剤フタル酸樹脂塗料 (上塗り用)	25μm	工場
仕上り色	マンセル: 7.5GY6/2 (無彩色)	仕140μm	

注 記

- 指定なき鋼材材質は、SS400・SGPとします。
- 指定なき鋼材接合部の溶接は、屋内外共に、炭素鋼溶接とします。
- ボルト・ナット類は、SUS304とします。
- 総重量は280Kgとします。

製造元	高圧洗浄施設組合 殿
納入先	脱臭装置
	T310 アルカリ・置換脱臭装置架台

活性炭吸着塔



行号	名称	数量	材質	備考
1	本体	1	SS400FRPインゴット	4.5t
2	マノメータ	2	ガラス管	0~2.0kPa
3	PEネット	1式	PE	
4	グレーチング	1式	FRP	25t
5	銘板	1	SUS304	
6	手摺	1式	SGP+塗装	
7	基礎ボルト	8	SUS304	M16 埋設型防錆アッコー

用途	充填高さ	接触時間	充填容量	充填重量	充填密度	粒 度	メーカー品名
第1層	600mm	1.2秒	4.44m ³	約2220kg	500kg/m ³	2〜4メッシュ	イッシュコー GIC24T

注 E

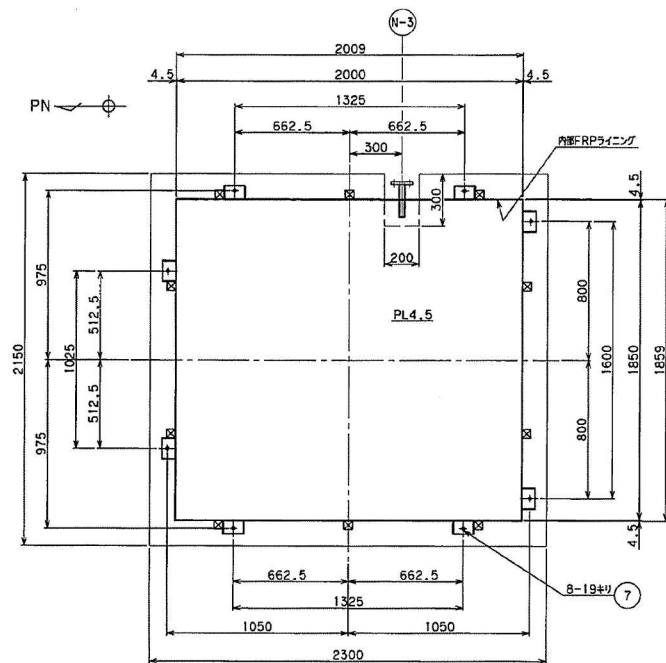
1. 指定板と材質は、SS400、STKR400、STK400とします。
2. 指定板と接合部の溶接は、隣内溶接、突き合わせ溶接とします。
3. ボルト・ナット類は、SUS304とします。
4. 鋼材の内面の下地処理は、第1種ケレンとします。
5. 断面寸法は、数値寸法を示します。

御注大正

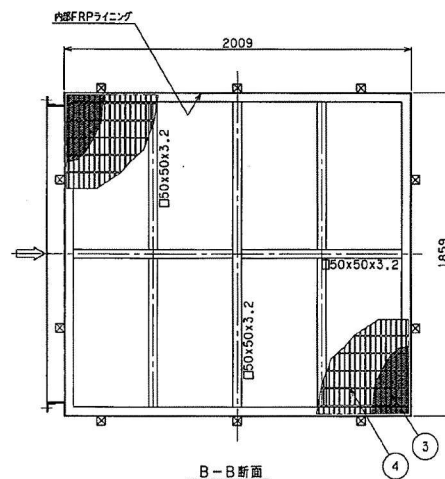
高唐源機施設組合 附

脱臭設備

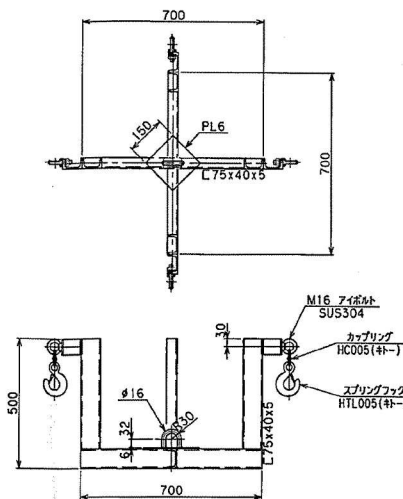
T340 活性炭吸着塔組立圖



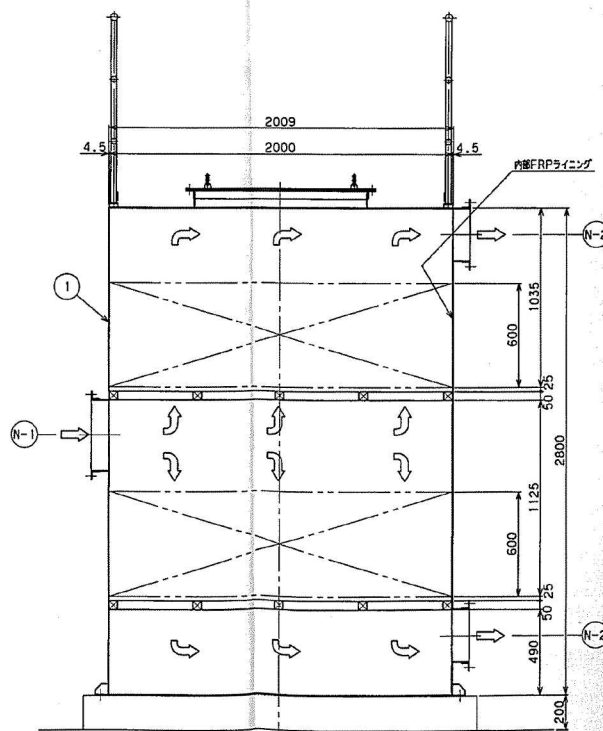
A-A断面



B-B断面



フレコン専用吊り金具 S=1/10
数量=1 材質=SS400+塗装



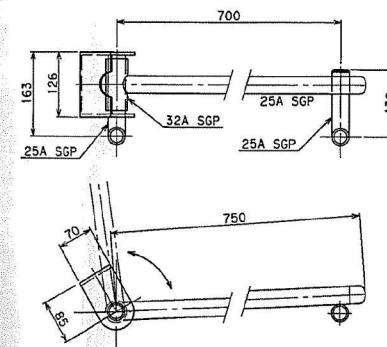
C-C断面

符号	名称	数量	材質	備考
1	本 体	1	SS+FRPライニング	4.5t
2	マニピュレータ	2	ガラス管	0~2.0kPa
3	PEネット	1式	PE	
4	グレーチング	1式	FRP	25t
5	筋 板	1	SUS304	
6	手 摺	1式	SGP+塗装	
7	基礎ボルト	8	SUS304	M16 数量は現場アンカー

符号	名称	数量	材質	呼 称	備 考
N-1	ガス入口	1	SS+FRPライニング	1700x400	
N-2	ガス出口	2	SS+FRPライニング	1300x300	
N-3	ドレン口	1	SS+FRPライニング	25A JIS10K	
N-4	配管、サンプリングロ	4	SUS304	3/8インチ	PVCコック付き
M-1	活性炭投入口	1	SS+FRPライニング	1000x1000	
M-2	点検口	1	SS+FRPライニング	350x600	量:透明PVC、10t

用 途	充填高さ	充填時間	充填容量	充填密度	枚 数	メーカー品番
第1層	600mm	1.2秒	4.44m³	約2220t/g	500kg/m²	2~4メッシュ イトロンコア-6 G1624T

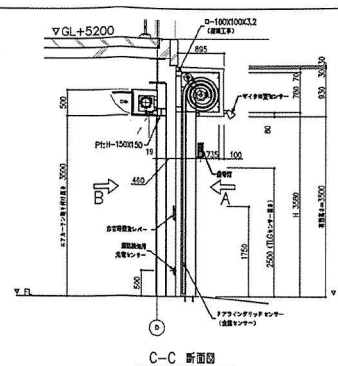
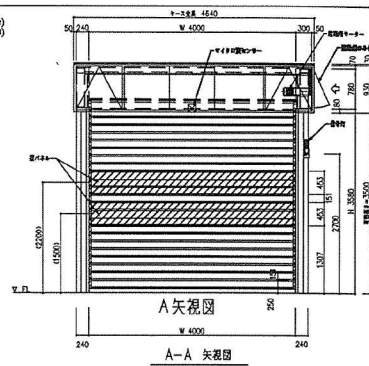
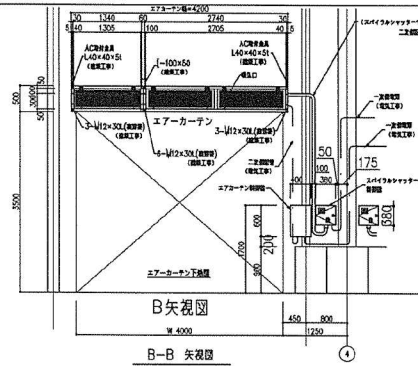
下地処理	第1層ケレン	標準膜厚	施工場所
プライマ	エッチングプライマ	15μm	工場
下 塗	鉛クロムフリー底止め塗料	35μm	工場
下 塗	鉛クロムフリー底止め塗料	35μm	工場
中 塗	長寿命フタル酸樹脂塗料(中塗り用)	30μm	工場
上 塗	長寿命フタル酸樹脂塗料(上塗り用)	25μm	工場
仕上がり色	マンセル:7.5GY6/2(青白色)	計140μm	



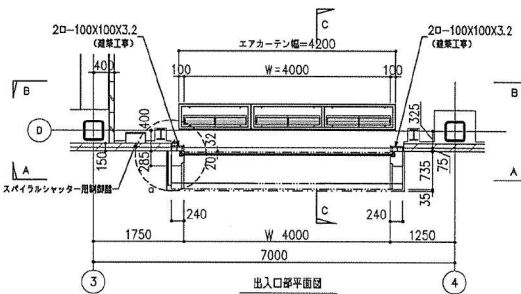
セーフティーバー詳細
S=1/5

- 注 記
1. 指定鋼材は、SS400、STKR400、STK400とします。
 2. 指定鋼材は、指定鋼材の規格に準拠し、実地検査を要します。
 3. ボルト・ナットは、SUS304とします。
 4. 鋼材の下地処理は第1層ケレンとします。
 5. 図面寸法は、数値寸法を示します。

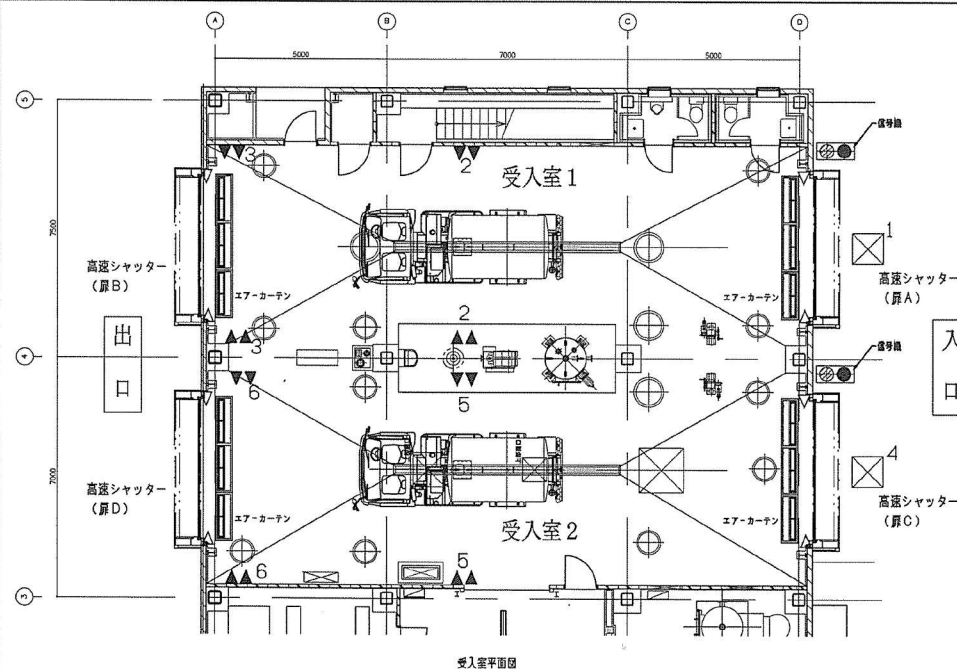
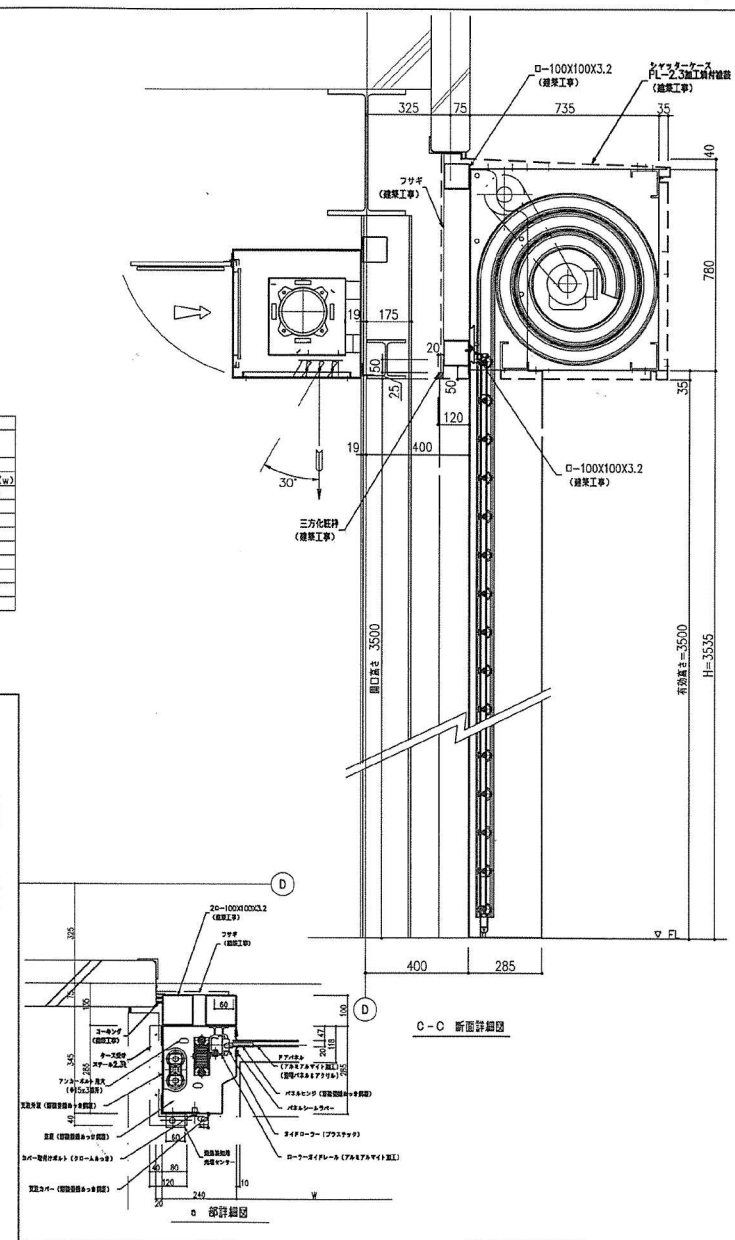
製造会社	高尾清建設組合 殿
製品設置	T340 活性炭吸着塔詳細図



吹降し式エアカーテン仕様仕様
開口寸法 4000W X 500H
型式 JO4035-20
風量 約270 m³/min
平均吹降速度 平均12.0 m/sec
切断風速 約3.0 m/sec
電源 3相 200V 50Hz
消費電力 2.26kW
延長風速 クロスフローファン φ200
吹込口 ベンチングメタル
吹込口 フィルター SUS#20アルミ
吹出口 0~30度手動にて可変
ケーシング SS400 t=1.6
塗装 メラミン焼付塗装
塗色 2011年日産 F22-90B



スパイラルシャッター仕様 (SST-L/R)
電源 0.3 200/220V 50/60Hz 15A
インバータによる駆動電流は最大35mA
インバータ用ブレーカ使用の事 (2倍以上使用の場合)
駆動方式 電動機直結上式 (カウンタバランス方式)
電動機 0.3 AC200V ポーモータ (インバータモータ 1.5kW)
開閉速度 開 (上げ) : 1.5m/sec 閉 (下げ) : 0.6m/sec
主制御回路 1.5m/s以上を安全に動作させるため
(使用可能な安全装置は別途要)
本体支持 上向きコンソール型 (設置位置に注意)
閉鎖状態 押しボタンスイッチ
外部センサー 金属接近センサー
補助装置 安全用ドラフティングセンサー (T.G. 標準装置)
付属装置 排気扇及びレバー



- <動作モード1>
全扉インターロック
いずれかの扉が開いているときは、他の扉は開かない (特設)
- 各扉の扉 (扉Aは、センサーの設置位置)
- <動作モード2>
入口・出口両方インターロック
- 扉A・扉Bは開くことは出来ないが、扉D・Dは開くことが出来る
- 扉Dが閉鎖時、扉Aは開くことは出来ないが、扉B・Bは開くことが出来る
- 扉Bが閉鎖時、扉Dは開くことは出来ないが、扉A・Aは開くことが出来る
- 扉Aが閉鎖時、扉Dは開くことは出来ないが、扉B・Bは開くことが出来る
- 扉Bが閉鎖時、扉Aは開くことは出来ないが、扉D・Dは開くことが出来る
- <動作モード3>
受入室両方インターロック
- 扉A・扉Bは開くことは出来ないが、扉D・Dは開くことが出来る
- 扉Dが閉鎖時、扉Aは開くことは出来ないが、扉B・Bは開くことが出来る
- 扉Bが閉鎖時、扉Dは開くことは出来ないが、扉A・Aは開くことが出来る
- 扉Aが閉鎖時、扉Dは開くことは出来ないが、扉B・Bは開くことが出来る
- 扉Bが閉鎖時、扉Aは開くことは出来ないが、扉D・Dは開くことが出来る
- <動作モード4>
インターロック無し
- 各扉の扉の位置に問わず、センサーの動作で開く
- <入庫モード>
- エアカーテンは高速シャッターに連動する
- 凡例
- ☑ 1: 受入室1 出入口扉センサー
 - ▲ (Y) 2: 受入室1 閉鎖センサー
 - ▲ (Y) 3: 受入室1 閉鎖センサー
 - ☑ 4: 受入室2 出入口扉センサー
 - ▲ (Y) 5: 受入室2 閉鎖センサー
 - ▲ (Y) 6: 受入室2 閉鎖センサー
 - ▲ (Y) 7: 各扉用閉鎖センサー

ポンプ付受水槽

ステンレス製ポンプ

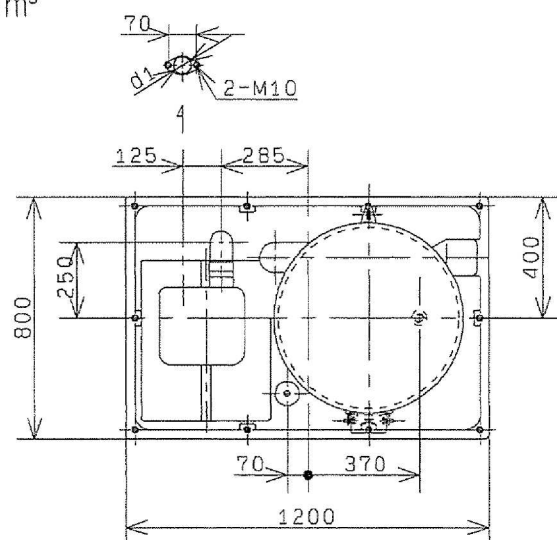
Specification
仕様

Serial No.
機器番号 WTP-1

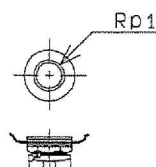
Use
用途 ポンプ付受水槽

Model 形 式	Suction Bore 吸込口径 mm	Unit Bore ユニット口径 mm	Capacity 吐出し量 l/min	Total Head 全揚程 m 0.16 MPa	Head for starting 始動揚程 m	Volume for stopping 停止流量 l/min	Motor Output モータ出力 kW	Quantity 台数
NF2-750K+TAK4-50	32	32	60	16.3 0.16 MPa		4	0.75	1

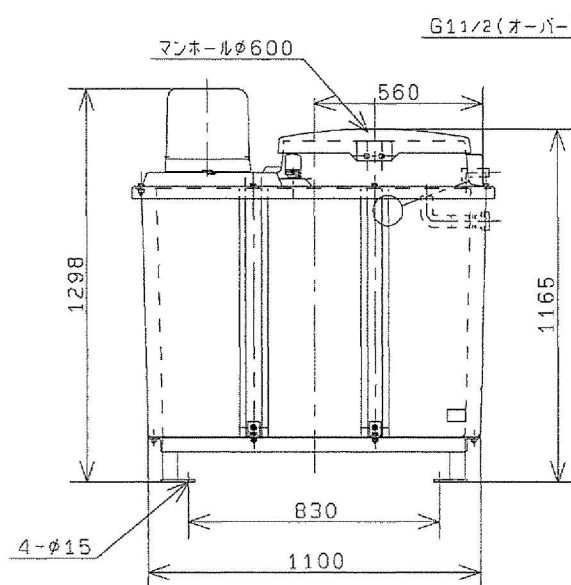
Storage water tank
受水槽 0.5m³



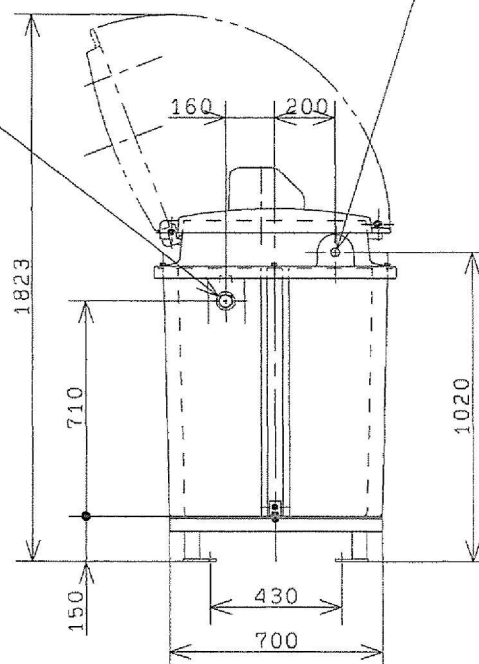
排水口形状



（φ13）給水栓取付ねじ
（ボールタップ）



G1 1/2（オーバーフロー）

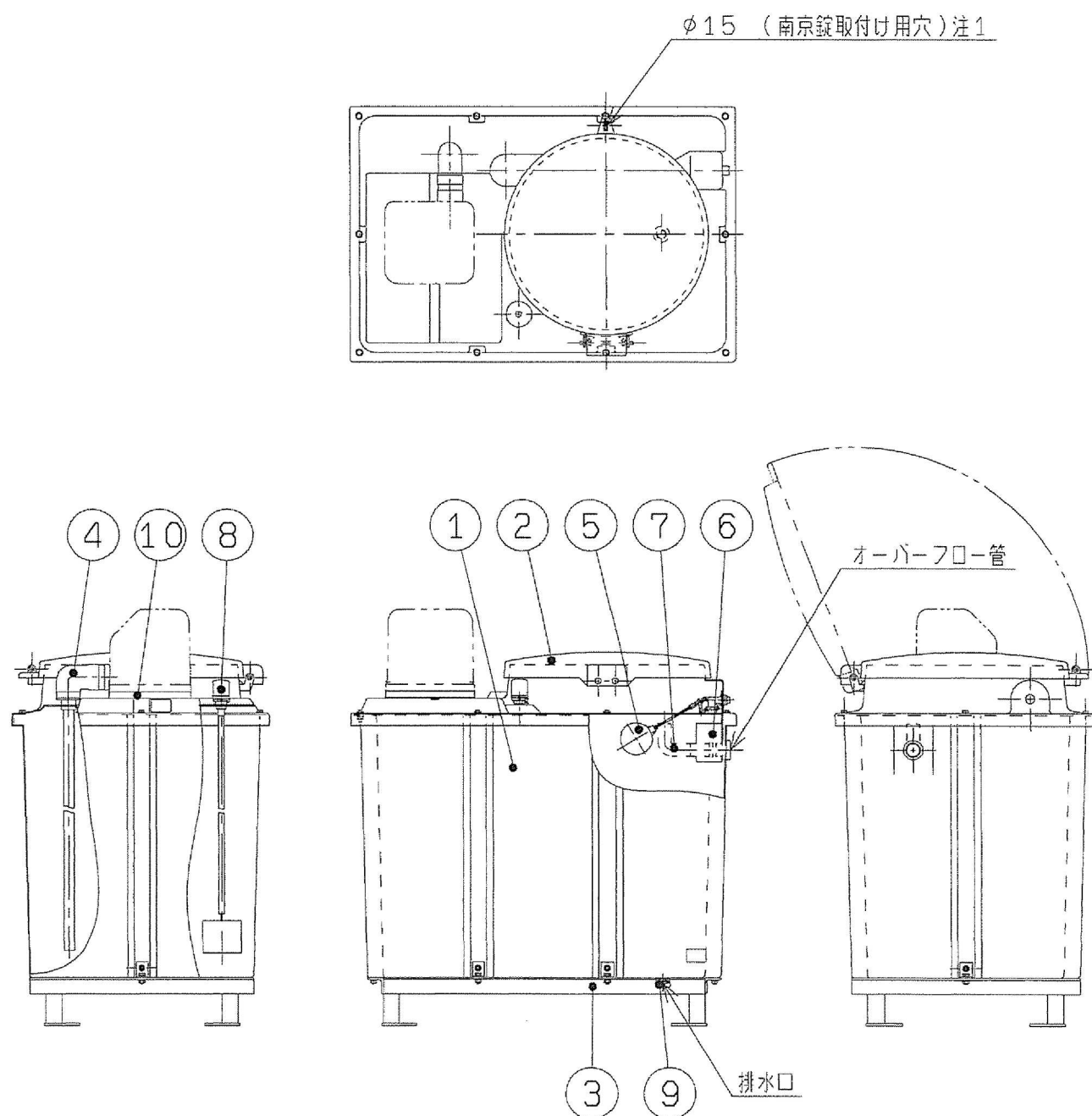


※ 現地組立式です。

※ () 寸法は 0.75 kW の場合です。

Unit
(単位: mm)

Bore 口径 d1	Model 形式	Source 電源		Motor モータ (kW)	Flange フランジ d1	Mass 質量 (kg)
		Phase 相	Voltage 電圧			
20	NF2-150SK+TAK4-50	単相 Single	100	0.15	RC3/4	59.8
25	NF2-250SK+TAK4-50	単相 Single	100	0.25	RC1	60
25	NF2-400SK+TAK4-50	単相 Single	100	0.4	RC1	60.5
25	NF2-400S2K+TAK4-50	単相 Single	200	0.4	RC1	60.5
32	NF2-750S2K+TAK4-50	単相 Single	200	0.75	RC1 1/4	68
25	NF2-400TK+TAK4-50	三相 Three	200	0.4	RC1	60.5
32	NF2-750K+TAK4-50	三相 Three	200	0.75	RC1 1/4	68



※. 現地組立式です。

注1) 南京錠は別途お買い求めください。

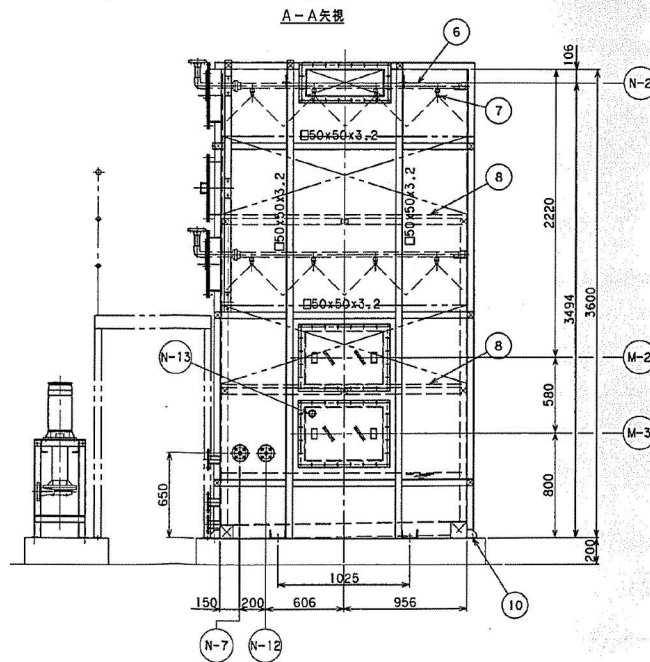
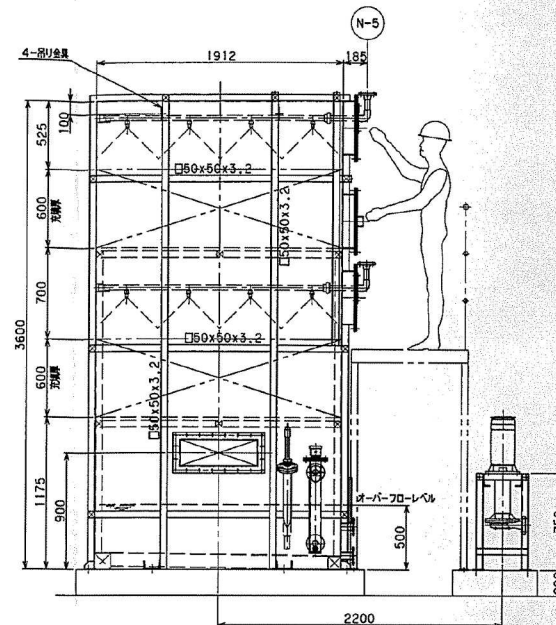
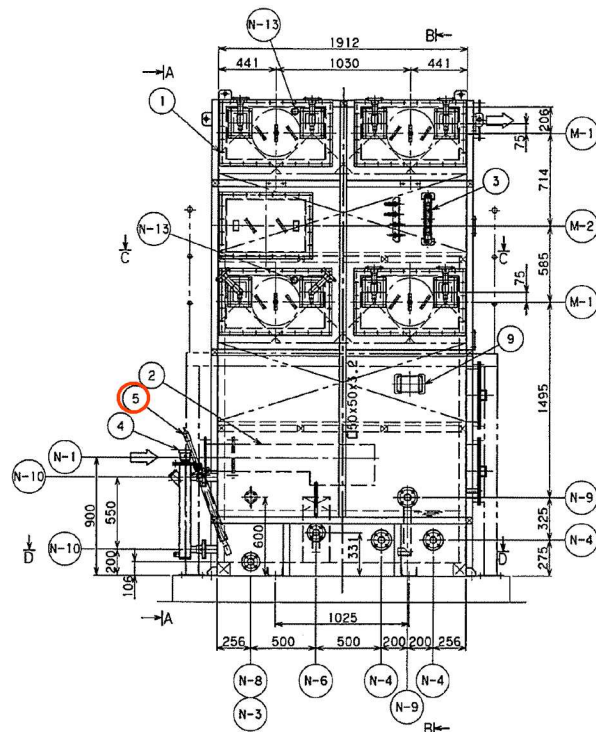
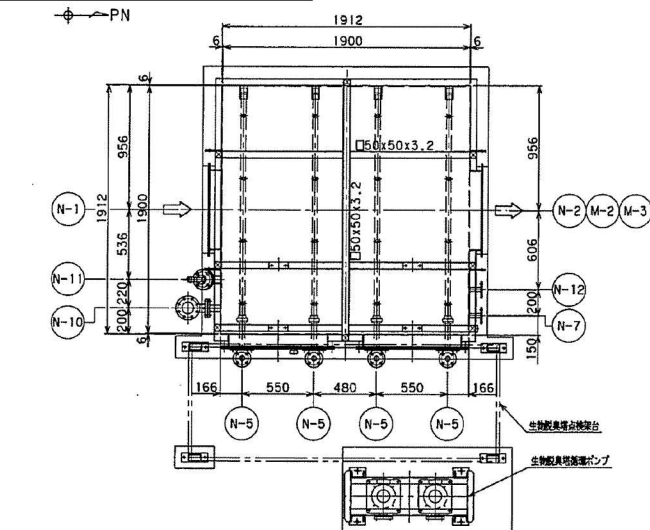
NO.	部 品 名	数 量	材 質	備 考
1	受水槽	1	(FRP)	500l
2	ふた	1	(FRP)	
3	架台	1	(SS400)	
4	防寒カバー	1組	PS	
5	ボールタップ	1		注2

注2) 組合せポンプの出力により異なります。

NO.	部 品 名	数 量	材 質	備 考
6	セパレータ	1	PVC	
7	曲管	1	PVC	
8	フロートスイッチ	1		
9	排水口プラグ	1	(PC)	
10	ベース	1	PP	注3

注3) 組合せポンプの出力により付属有無が異なります。

計測機器 ph計 (生物脱臭塔)



仕 様	
形 式	脱臭塔
処理風量	30m ³ /min.
空塔速度	約0.14m/sec
接触時間	約6.6sec
充填層厚	1200mm
圧力損失	0.4kPa以下
寸 法	1900x1900x3600H
材 質	FRP+SS400鋼板
材 量	1基
付属品	ドレン弁: 1式, マノメーター (配管用): 1式, pH計: 1式, レベル計: 1式 臭気採取口: 1式, FRPグレーチング: 1式 ボルト・ナット・パッキン類: 1式, 基礎ボルト: 1式
仕上り色	マンセル 7.5GY6/2 近似色
重 量	本体重量: 1000kg 運搬重量: 5000kg

番号	名 称	数 量	材 質	備 考
1	本 体	1	FRP+SS400鋼板	t6
2	内 部 ダクト	1	PVC	
3	マノメーター	1	ガラス管	0~2.0kPa
4	レベ ル 計	1	SUS	
5	P H 計	1	ガラス電極+機能ホルダー	
6	ス プ レー 管	8	VP	φ30
7	ス プ レー ノズル	32	PVC	
8	グ レー チング	2式	FRP	t25
9	既 載	1	SUS304	鋼板FRP
10	基 礎 ボルト	8	SUS304	M16 摩擦型鋼筋アンカー

ノズルリスト		数 量	口 径	材 質	備 考
N-1	ガス入口	1	400x200	FRP	
N-2	ガス出口	1	400x200	FRP	
N-3	ドレン口	1	40A JIS10k	FRP	
N-4	液出口	2	50A JIS10k	FRP	
N-5	排水口	8	32A JIS10k	FRP	
N-6	オーバーフロー口	1	40A JIS10k	FRP	
N-7	給水口	1	25A JIS10k	FRP	
N-8	予備口	1	15A JIS10k	FRP	
N-9	循環液出口	1	50A JIS10k	FRP	
N-10	レベル計取付座	2	50A JIS10k	FRP	
N-11	pH計座	1	50A JIS10k	FRP	
N-12	予備口	1	25A JIS10k	FRP	BF付
N-13	臭気採取口 (サンプリング用)	3	40A鋼板口	FRP	ワンタッチ継手付
M-1	スプレーノズル交換口	4	750x400	FRP	蓋:透明PVC
M-2	充填剤取出口	2	600x400	FRP	蓋:透明PVC
M-3	水置点検口	1	600x400	FRP	蓋:透明PVC

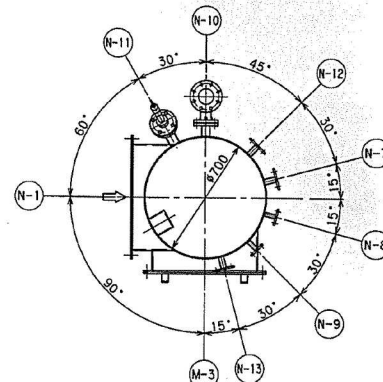
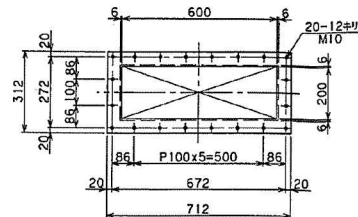
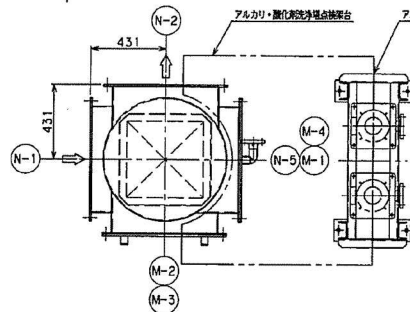
注 記

1. 指定なし材質は、FRPとします。
2. 指定なし鋼板鋼材材質は、SS400+STKR400とします。
3. 鋼材は下処理済みの場合、FRPライニング(エポキシ)とします。
4. 指定なし鋼材継手部の溶接は、両端溶接、突き合わせ溶接とします。
5. ボルト・ナット類は、SUS304とします。
6. 図面寸法は、製図寸法を採ります。

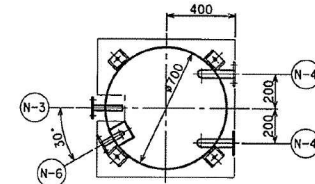
製造会社	高尾清建設組合 殿
工事名称	高尾清建設組合 し尿処理施設建設工事
図面内容	脱臭設備 T300 生物脱臭塔外形図

計測機器 ph計 (薬液洗浄塔)

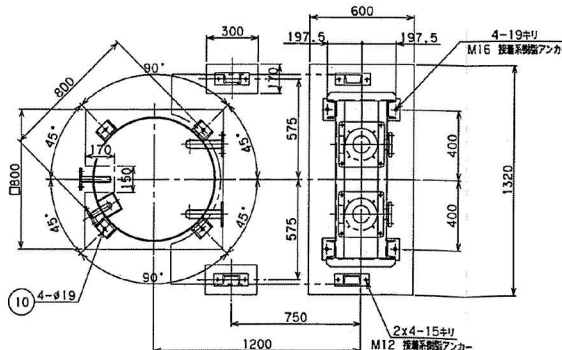
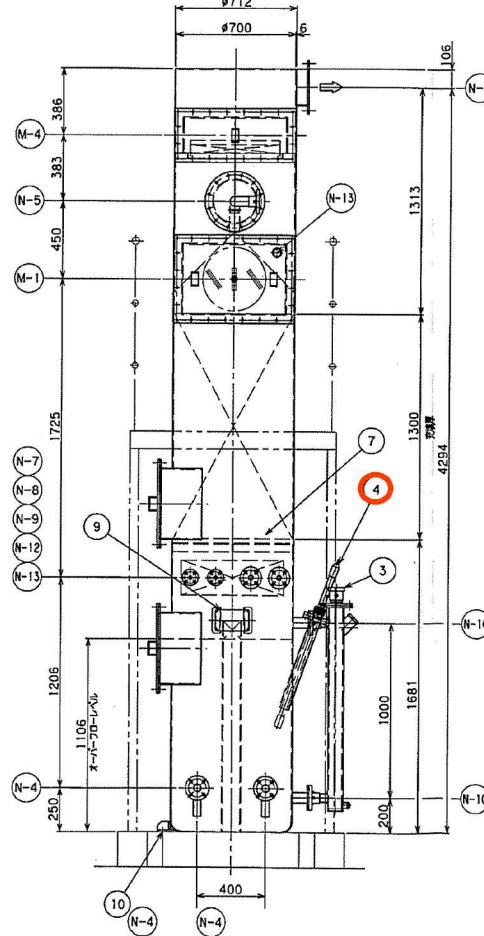
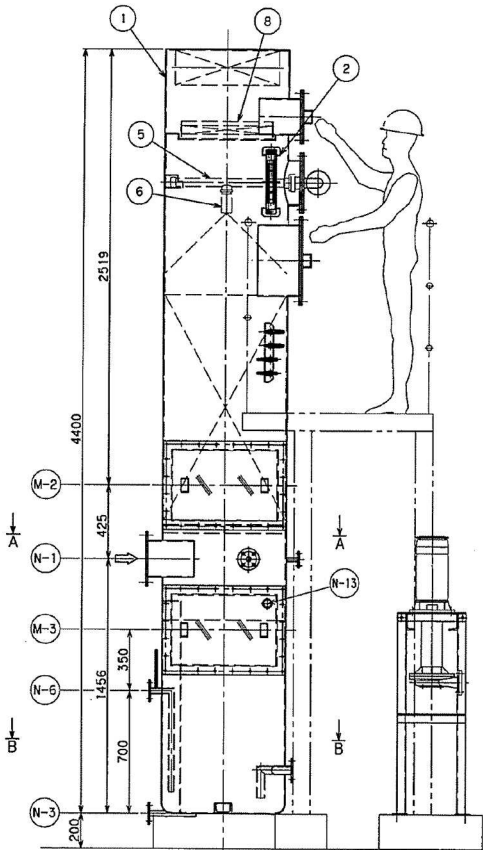
PN



A-A断面



B-B断面



アンカープラン

仕様	
形式	薬液洗浄塔
処理風量	30m³/min.
空塔速度	約1.3m/sec
接触時間	約1.0sec
充填高さ	1300mm
圧力損失	0.6kPa
寸法	φ700x4400H
材質	FRP
数量	1基
付属品	ドレン弁: 1式, マノメーター (配管用): 1式, pH計: 1式, レベル計: 1式 臭気検出器: 1式, FRPグラブリング: 1式, 洗剤噴霧器: 1式 ボルト・ナット・パッキン: 1式, 基礎ボルト: 1式
仕上り色	マゼンタ 7, 5GY6/2 近似色
重量	本体重量: 150kg 総重量: 820kg

番号	名称	数量	材質	備考
1	本体	1	FRP	t6
2	マノメーター	1	ガラス管	0~2.0kPa
3	レベル計	1	チタン電極	
4	P H 計	1	ガラス電極+樹脂ホルダー	
5	スプレー管	1	VP	φ40
6	スプレーノズル	1	PVC	
7	グラブリング	1式	FRP	t25
8	デミスター	1式	ポリ塩化ビニル	
9	配管	1	SUS304	長さFRP
10	基礎ボルト	4	SUS304	M16 洗剤噴霧器アンカー

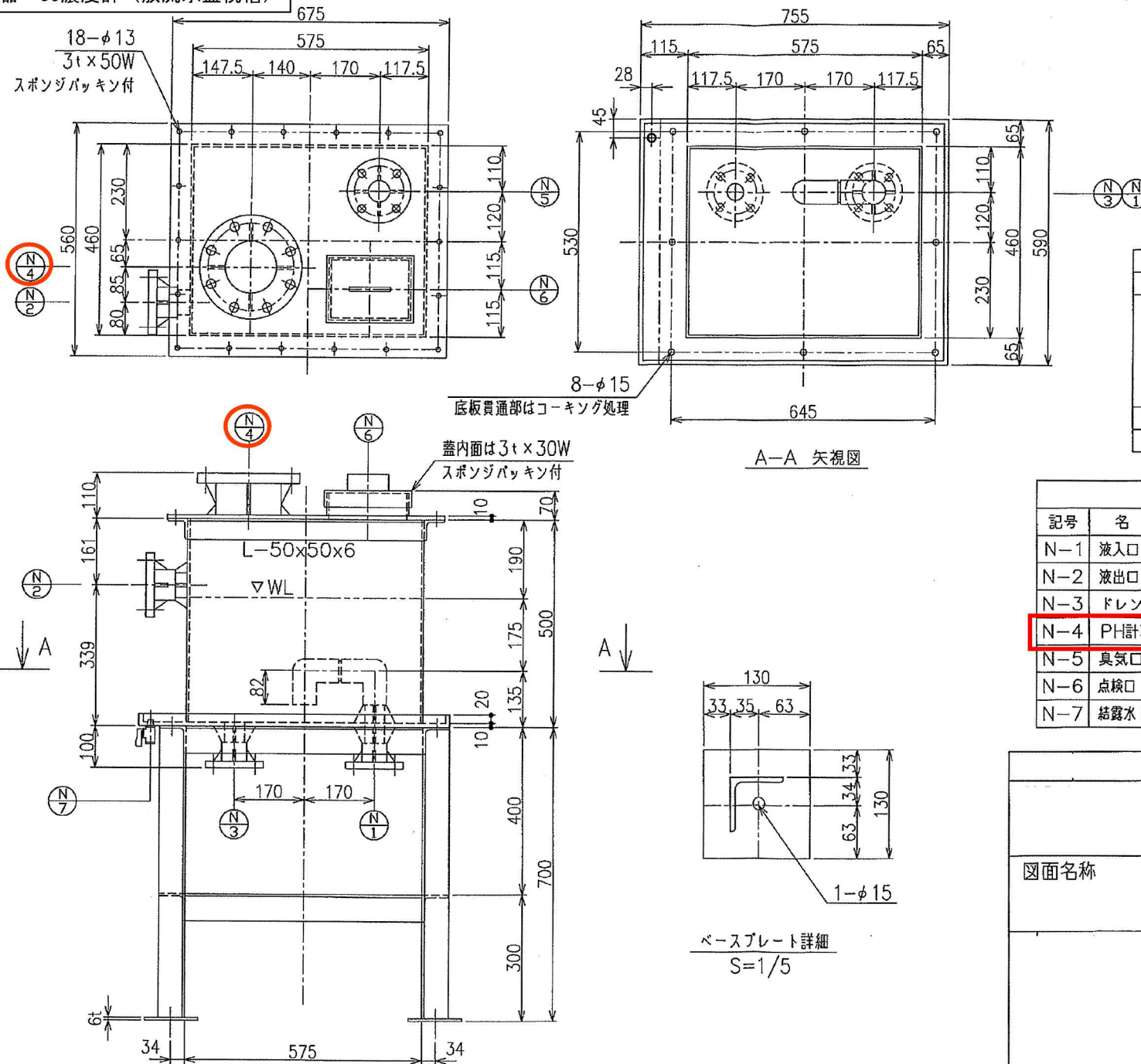
符号	名称	数量	仕様	材質	備考
N-1	ガス入口	1	600x200	FRP	
N-2	ガス出口	1	600x200	FRP	
N-3	ドレン口	1	25A JIS10k	FRP	
N-4	液出口	2	40A JIS10k	FRP	
N-5	取水口	1	40A JIS10k	FRP	
N-6	オーバーフロー	1	25A JIS10k	FRP	
N-7	給水口	1	25A JIS10k	FRP	
N-8	苛性ソーダ投入口	1	15A JIS10k	FRP	
N-9	臭気検出器ナトリウム投入口	1	15A JIS10k	FRP	
N-10	レベル計取付座	2	50A JIS10k	FRP	
N-11	pH計座	1	50A JIS10k	FRP	
N-12	臭気検出器ナトリウム投入口	1	25A JIS10k	FRP	
N-13	予備口	1	25A JIS10k	FRP	BF付
N-14	臭気検出器 (サンプリング用)	2	40A検出器	FRP	ワンタッチ取付
M-1	スプレーノズル取付口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-2	充填材取出口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-3	水検出器取付口	1	600x400	FRP	蓋: 透明PVC
M-4	デミスター取出口	1	600x200	FRP	

注 記

- 指定の材質は、FRPとします。
- ボルト・ナット等は、SUS304とします。

製造元	高尾清浄施設組合 殿
工事名称	高尾清浄施設組合 し尿処理施設改修工事
図面名称	脱臭設備
図面番号	T310 アルカリ・酸化剤洗浄塔図

計測機器 SS濃度計（放流水監視槽）



放流水監視槽仕様	
有効容量	約75 L
使用材料	本体側板 PVC 6t
	本体底板 PVC 10t
	本体蓋板 PVC 10t
	架台 2種ケレン SS400+フタル酸系塗装
架台仕上色	マンセル7.5GY6/2
数量	1 基

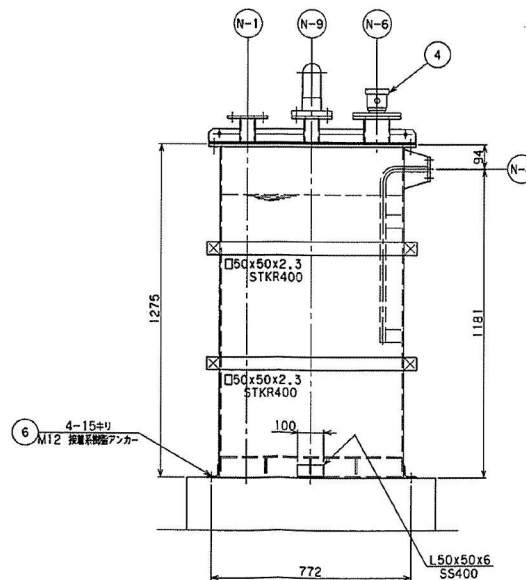
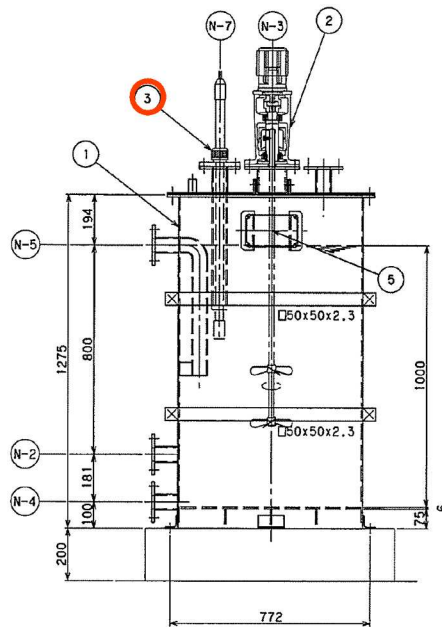
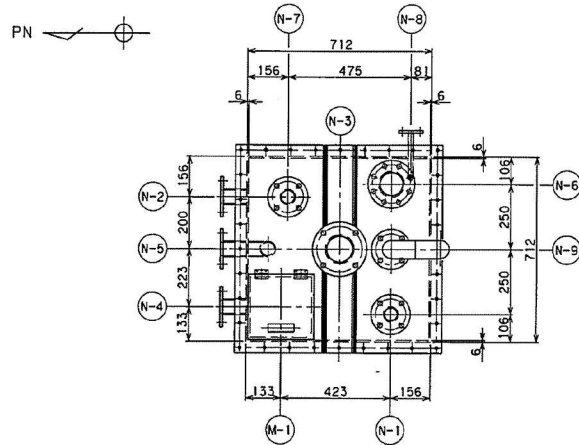
ノズルリスト				
記号	名称	材質	数量	仕様
N-1	液入口	PVC	1	40A JIS 10KF
N-2	液出口	PVC	1	50A JIS 10KF
N-3	ドレン口	PVC	1	40A JIS 10KF
N-4	PH計取付座	PVC	1	125A JIS 5KF
N-5	臭気口	PVC	1	50A JIS 5KF
N-6	点検口	PVC	1	200x150
N-7	結露水ドレン口	PVC	1	R1/4" ラブコック

高座清掃施設組合 殿

図面名称

放流水監視槽組立図

計測機器 ph計（中和槽）



仕 様	
型 式	角形槽式
有効容量	0.5m ³
寸 法	712x712x1275H
材 質	FRP+SS400補強
数 量	1基
付属品	ドレン弁、蒸気B、N、W（投薬系制御アンカー）：4組 エアード（PVC）：1組 PH計：1式、レベル計：1式
仕上り色	マンセル 7.5GY6/2 近白色
重 量	本体重量：80kg 総重量：580kg

番号	名 称	数 量	材 質	備 考
1	本 体	1	FRP+SS400補強	t6
2	蒸 気 弁	1		
3	PH 計	1	ガラス電極+銅/銀電極	
4	レ ベ ル 計	1	チタン電極	
5	配 板	1	SUS304	槽はFRP
6	蒸 気 ボ ル ト	4	SUS304	M12 投薬系制御アンカー

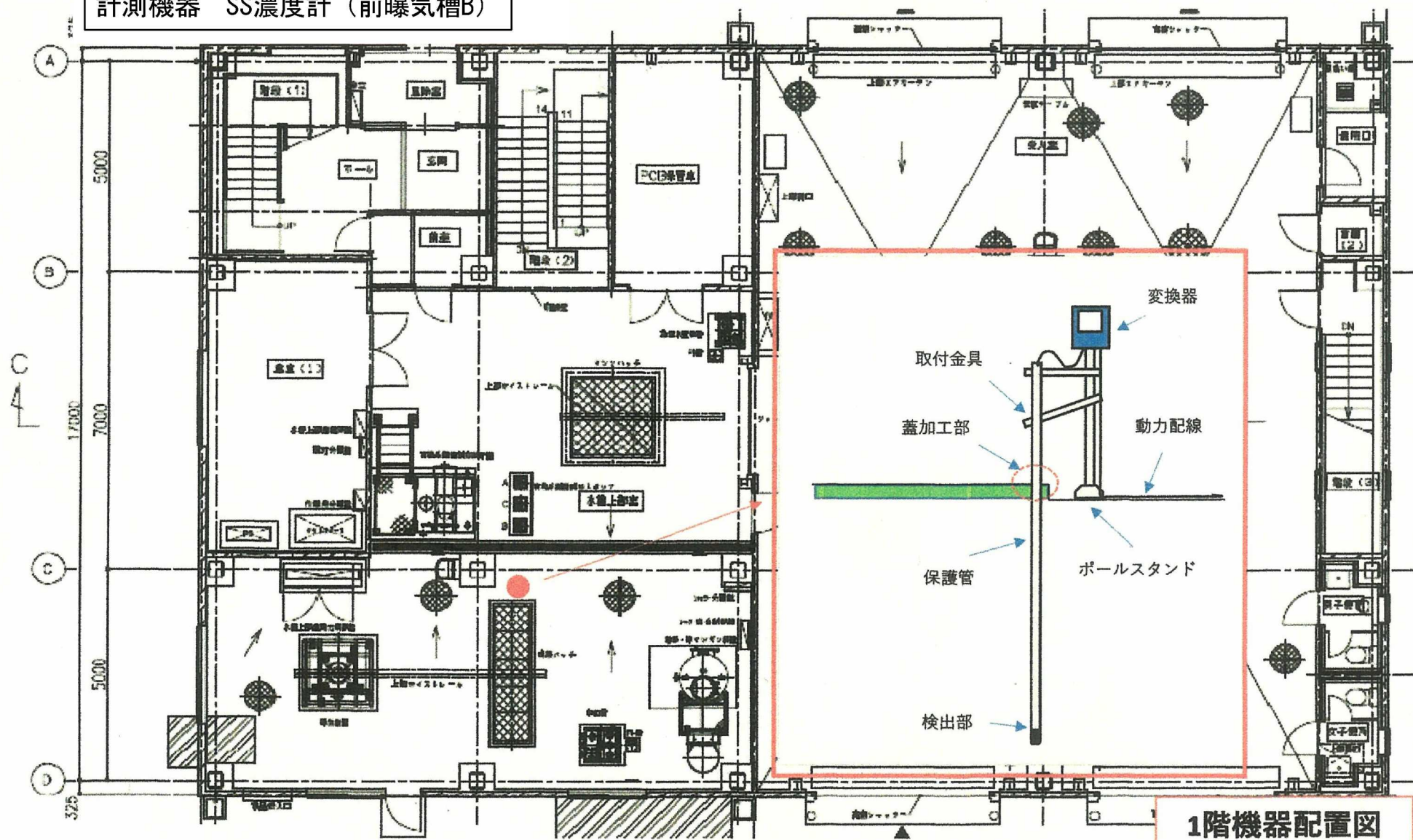
ノズルリスト					
行 号	名 称	数 量	口 径	材質	備 考
N-1	液入口	1	50A JIS10k	FRP	
N-2	液出口	1	50A JIS10k	FRP	
N-3	攪拌機取付座	1	100A JIS10k相当	FRP	
N-4	ドレン口	1	50A JIS10k	FRP	
N-5	オーバーフロー口	1	50A JIS10k	FRP	
N-6	レベル計座	1	80A JIS10k	FRP	
N-7	pH計座	1	50A JIS10k	FRP	
N-8	苛性ソーダ注入口	1	15A JIS10k	FRP	
N-9	エアードキ	1	50A JIS10k	FRP	
M-1	点検口	1	230x230	FRP	

注 記

- 指定な材料は、FRPとします。
- 指定な補強材料は、SS400・STKR400とします。
- 鋼材は下地処理後、FRPライニング（2プライ）とします。
- 指定な材料以外の材料は、図面指定、変更を要します。
- ボルト・ナットは、SUS304とします。

製造元	高圧清浄施設組合 殿
納入先	高圧清浄施設組合
納入先	し尿処理施設建設工事
納入先	脱臭設備
納入先	TK370 中和槽外形図

計測機器 SS濃度計（前曝気槽B）



1階機器配置図

令和7年度						

補 修 費 設 計 書

件 名 水処理施設定期整備補修

金 円也

(消費税及び地方消費税額を含む。)

工 期 234 日

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I－I	直接補修費		1	式			設計書P2参照
I－II	発生材処分費		1	式			設計書P2参照
I－III	共通仮設費		1	式			
II－I	計(純補修費)						
II－II	現場管理費		1	式			
III－I	計(補修原価)						
III－II	一般管理費		1	式			
	計						
	計(補修価格)						
	間接費計						
IV－I	補修価格		1	式			
IV－II	消費税	10%	1	式			
IV－III	計(請負補修費)						

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	水処理施設定期整備補修						
1-1	破砕ポンプ	P110A/B	1	式			設計書P4参照
1-2	貯留槽投入ポンプ	P190A/B、P195A/B	1	式			設計書P4参照
1-3	細砂除去装置		1	式			設計書P4参照
1-4	攪拌ブロワB	B205B	1	式			設計書P4参照
1-5	アルカリ酸化剤洗浄塔	T310	1	式			設計書P5参照
1-6	活性炭吸着塔	T340	1	式			設計書P5参照
1-7	自動扉 (A・B・C・D)		1	式			設計書P5参照
1-8	ポンプ付受水槽		1	式			設計書P5参照
1-9	計測機器 (pH計 (生物脱臭塔・薬液洗浄 塔・放流監視槽・中和槽)・SS濃度計)		1	式			設計書P5参照
	小 計						
2-1	発生材処分		1	式			設計書P6参照

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1-1	破碎ポンプ	P110A/B					
1-1-1	補修費		1	式			
1-1-2	材料費		1	式			
	合 計						
1-2	貯留槽投入ポンプ	P190A/B、P195A/B					
1-2-1	補修費		1	式			
1-2-2	材料費		1	式			
	合 計						
1-3	細砂除去装置						
1-3-1	補修費		1	式			
1-3-2	材料費		1	式			
	合 計						
1-4	攪拌ブロワB	B205B					
1-4-1	点検費		1	式			
1-4-2	補修費		1	式			
1-4-3	材料費		1	式			
	合 計						
1-5	アルカリ酸化剤洗浄塔	T310					
1-5-1	点検費		1	式			
1-5-2	補修費		1	式			

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	材料費		1	式			
	合 計						
1-6	活性炭吸着塔	T340					
1-6-1	点検費		1	式			
1-6-2	補修費		1	式			
1-6-3	材料費		1	式			
	合 計						
1-7	自動扉 (A・B・C・D)						
1-7-1	点検費		1	式			
1-7-2	補修費		1	式			
1-7-3	材料費		1	式			
	合 計						
1-8	ポンプ付受水槽						
1-8-1	点検費		1	式			
	合 計						
1-9	計測機器 (pH計 (生物脱臭塔・薬液洗浄塔・放流監視槽・中和槽)・SS濃度計)						
1-9-1	点検費		1	式			
1-9-2	補修費		1	式			
1-9-3	材料費		1	式			
	合 計						
2-1	発生材処分費		1	式			2-1参照

	名 称	内 容	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計						

水処理施設定期整備補修

補修費

破碎ホップ (P110A/B)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	分解整備（部品交換及び清掃、電動機離線・結線含む）		人				
			人				
2	ポンプの塗装（指定色 7.5GY 6/2ローターを含む）		人				
3	使用部品の研磨・肉盛溶接加工		人				
			人				
4	その他（下請経費相当分）		式	1			
	合 計						

1-1-2
水処理施設定期整備補修

材料費

破碎ポンプ(P110A/B)

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	Oリング	NBR P35	個	2			
2	切刃	S45C(加工品)	個	2			
3	シュラウドリング	AHF2(加工品)	個	2			
4	サクシヨンカバーパッキン	NR t6	個	2			
5	カッター格子	AHF2(加工品、1個支給品)	個	1			1個支給品
6	Oリング	NBR φ5.7×φ315	個	2			
7	補助切刃	SK3	個	2			
8	六角穴付ボルト	補助切刃用	個	2			
9	Oリング	NBR G50	個	2			
10	ランタンリングブッシュ	CAC406	個	2			
11	Oリング	NBR S90	個	2			
12	カッティングインペラ	SC45C/ステライト(加工品)	個	2			
13	シャフトスリーブ	SUS420J2	個	2			
14	シールリング	NBR MS60×82×13	個	4			
15	インペラプレート	SUS304	個	2			
16	ストップリングA	NBR	個	2			
17	ストップリングB	NBR	個	2			
18	軸端キー	電動機用	個	2			
19	消耗品・雑材料・機工具損料		式	1			塗料含む
	合 計						

1-2-1
水処理施設定期整備補修

補修費

貯留槽投入ポンプ(P190A/B、P195A/B)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	分解整備 (部品交換及び点検清掃含む)		人				
			人				
2	ポンプの塗装(7.5GY 6/2モーターを含む)		人				
3	芯出し確認・ベールの張り調整		人				張り調整は後日
4	シム調整		人				
5	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

1-2-2

水処理施設定期整備補修

材料費

貯留槽A投入ポンプ(P190A/B、P195A/B)

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	インペラ	AHF2	個	4			
2	スタフィンボックス	FC200	個	4			
3	スタフィンボックスパッキン	ハアスベスト	個	4			
4	シャフトスリーブ	SUS304	個	4			
5	ベアリングハウジング	FC200	個	4			
6	ライナパッキン	NBR	個	4			
7	インペラパッキン	ガラス入テフロン	個	4			
8	ベアリングナット	AN07	個	4			
9	ベアリングワッシャ	AW07	個	4			
10	メカニカルシール	CM3型	組	4			
11	六角ボルト	メカニカルシール取付用	個	16			
12	ベアリング		個	8			
13	ライナクッション	ネオブレン	個	4			
14	サクシヨンパッキン	ネオブレンゴム	個	4			
15	デリバリパッキン	ネオブレンゴム	個	4			
16	Vリング	NBR	個	4			
17	Vベルト	A-39 バントー赤	本	8			
18	モーターベアリング		台分	4			
19	シム	調整用	式	1			
20	消耗品・雑材料・機工具損料		式	1			塗料含む
	合 計						

1-3-1
水処理施設定期整備補修

補修費

細砂除去装置

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	分解整備(部品交換及び清掃含む)	機械工(不快・能率作業割増)	人				
		技師C(不快・能率作業割増)	人				
2	各配管の分解洗浄	特殊作業員	人				
3	下部ケーシング補修	機械工	人				
4	ジャバラダクト交換(ワイヤー等部品交換含む)	配管工	人				
5	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

1-3-2

水処理施設定期整備補修

材料費

細砂除去装置

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	ベアリング	UCF-210	個	1			
2	ベアリング	CM-UCF-210	個	1			
3	グランドパッキン	グリースコットン	個	2			
4	点検窓	小 支給品	枚	1			支給品
5	点検窓	大 支給品	枚	1			支給品
6	下部ケーシング補修材料	SUS304 下部ケーシングパッキン含む	式	1			
7	洗浄ブラシ	P100 スクレーパー含む	式	1			
8	洗浄ブラシ	P150	式	1			
9	透視管用パッキン		組	2			
10	脱水し渣搬出用ジャバラダクト	ワイヤー等部品代含む	組	1			滑車含む
11	消耗品・雑材料・機工具損料		式	1			塗料含む
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
	合 計						

水処理施設定期整備補修

点検費

攪拌ブロワB(B205B)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	安全弁の点検調整		人				
2	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

水処理施設定期整備補修

補修費

1式

[illegible]

1-4-3
水処理施設定期整備補修

材料費

攪拌ブロワB(B205B)

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	ベアリング	SUJ2 6308 片接触型ゴムシール付	個	3			一式
2	ベアリング	SUJ2 6309 片接触型ゴムシール付	個	1			
3	オイルシール	SBI SB426512	個	1			
4	ベアリングナット	AN08/AN09 SS400 FU08SS・FU09SS	式	1			
5	オイルレベルゲージ	ねじ込み	個	1			
6	シートパッキン	含油紙 スリーシート	枚	1			
7	Vベルト	3V-560	本	2			
8	吸入サイレンサー用フィルター		枚	2			
9	オイル	JX日鉱日石FBKオイルR0100	ℓ	0.9			
10	消耗品・雑材料・機工具損料		式	1			塗料含む
	合 計						

1-5-1

水処理施設定期整備補修

点検費

アルカリ・酸化剤洗浄塔(T310)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	内部の点検清掃(充填材の取り出し洗浄及び塔内FRP剥離確認含む)		人				
2	デミスターの点検清掃		人				
3	フローセルボックス及びセンサーの点検清掃		人				
4	スプレーノズルの点検清掃		人				
5	流量計及び液位計ホルダーの清掃		人				
6	洗浄塔循環水バルブ及び逆止弁の塩酸洗浄(各2箇所)		人				
7	ミストセパレーター及びドレントラップ透明管の清掃		人				
8	ボールバルブの清掃(4箇所)		人				
9	フローセル流量調整バルブの清掃(1箇所)		人				
10	引抜バルブの清掃(1箇所)		人				
11	差圧計のゼロ調整		人				
12	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

水処理施設定期整備補修

補修費

アルカリ・酸化剤洗浄塔(T310)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	マンホールパッキンの交換		人				
2	グレーチング下部FRP補修		式	1			
3	残留塩素濃度計電極の交換(校正清掃作業を含む)		人				
4	散水弁エア式ダイヤフラムバルブ交換	PVC/EPDM 40A10KF(1対)	台分	2			1-5-2-1参照 生物脱臭塔用
	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

水処理施設定期整備補修

バルブ取付

バルブ 1個当たり

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	生物脱臭塔用散水弁エア式ダイヤフラムバルブAN型(復動)新規	PVC/EPDM 40A10KF(1対)	個	1			
2	配管工		人				
3	設備機械工		人				
	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

水処理施設定期整備補修

材料費

アルカリ・酸化剤洗浄塔(T310)

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	配管洗浄用塩酸	20L	本	3			
2	次亜塩素酸ソーダ失活剤		式	1			支給品
3	マンホールパッキン		枚	4			
4	残留塩素濃度計 センサーⅠ 内部電極	CA-1202-3RY	本	1			
5	残留塩素濃度計 センサーⅡ 内部電極	CS-12CTPT	本	1			
6	残留塩素濃度計 センサーⅠ 内部液	EL-12W	本	1			
7	残留塩素濃度計 センサーⅠ Oリング		個	1			
8	残留塩素濃度計 フローセル Oリング		個	1			
10	消耗品・雑材料・機工具損料		式	1			
	合 計						

水処理施設定期整備補修

点検費

活性炭吸着塔(T340)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	差圧計のゼロ調整		人				
2	ドレントラップ配管の点検清掃		人				
3	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

1-6-2

水処理施設定期整備補修

補修費

活性炭吸着塔(T340)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	活性炭の交換		人				
			人				
2	吸着塔内下部の清掃		人				
3	劣化活性炭の分析	7項目・特記仕様書	式	1			
4	機械運転費	トラック「クレーン装置付」、フォークリフト、バキューム車	式	1			
5	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計					0	

水処理施設定期整備補修

材料費

活性炭吸着塔(T340)

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	活性炭	イッシンコールGIC24SN	kg	2,220			
2	上部マンホールパッキン		式	1			
3	下部マンホールパッキン		式	1			
4	消耗品・雑材料・機工具損料		式	1			
	合 計						

1-7-1水処理施設定期整備補修

点検費

自動扉(A・B・C・D扉)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	自動扉の保守点検及び清掃		人				4 扉分
2	各所・各センサー部・緊急解放レバー の点検(試運転調整含む)		人				
3	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

1-7-2

水処理施設定期整備補修

補修費

自動扉(A・B・C・D扉)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	シャッターボックスの塗装		人				材 工 含 む 色 (SR-161) 14.75㎡×4扉
2	シャッターボックスのパッキン施工(止水)		人				止水
3	エンコーダーの交換		人				
4	スプリングの交換		人				
5	ベルトの交換		人				
6	緊急解放レバー用ワイヤーの交換		人				
7	仮設足場費	運搬含む	式	1			
8	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

1-7-3
水処理施設定期整備補修

材料費

自動扉(A・B・C・D扉)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	エンコーダー		台分	4			
2	スプリング	L=1851	本	20			4 台分
3	青ベルト	L=2510	台分	4			
4	緊急解放レバー用ワイヤー		台分	4			
5	消耗品・雑材料・機工具損料		式	1			
		し					
	合 計						

水処理施設定期整備補修

点検費

ポンプ付受水槽

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	受水槽の点検(清掃及び消毒含む)	普通作業員	人	2			
2	水質検査	12項目	式	1			1-8-1-1参照
3	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

水質検査費

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	一般細菌		検体	1			
2	大腸菌		検体	1			
3	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		検体	1			
4	鉄		検体	1			
5	塩化物イオン		検体	1			
6	硬度		検体	1			
7	有機物		検体	1			
8	pH		検体	1			
9	味		検体	1			
10	臭気		検体	1			
11	色度		検体	1			
12	濁度		検体	1			
	合 計						

水処理施設定期整備補修

計測機器(pH計(生物脱臭塔・薬液洗浄塔・放流監視槽・中和槽)・SS濃度計)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	SS濃度計の点検・校正		人				
2	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

1-9-2

水処理施設定期整備補修

補修費

計測機器(pH計(生物脱臭塔・薬液洗浄塔・放流監視槽・中和槽)・SS濃度計)

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	pH計電極の交換(校正清掃作業を含む)		台	4			A-1号単価表
2	消耗部品の交換		人				
3	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

A-1
水処理施設定期整備補修

pH計電極交換

pH計電極交換
1台当たり

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	電工		人				
2	その他(下請経費相当分)		式	1			
	合 計						

1-9-3

令和7年度 水処理施設定期整備補修

材料費

計測計器(pH計(生物脱臭塔・薬液洗浄塔・放流監視槽・中和槽)・SS濃度計)

	名 称	仕 様 ・ 型 式 等	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	ノンリーク塩化銀内部液	143A252	本	4			
2	中性リン酸塩pH標準液	pH6.86 143F192	本	2			
3	フタル酸塩pH標準液	pH4.01 143F191	本	2			
4	pH計電極 リード線5m	5600-5F	本	4			
5	テクノブレードホース(支給品)	6×11	式	1			支給品
6	テクノブレードホース(支給品)	12×18	式	1			支給品
7	防水型電磁弁(支給品)	126A188	個	1			支給品
8	Oリング	G40 汚泥濃度計用部品	個	1			
9	Oリング	AN6227-7 汚泥濃度計用部品	個	2			
10	Oリング	P26 ホルダー蓋用 汚泥濃度計用部品	個	1			
11	セル	G7740 汚泥濃度計用部品	個	1			
12	ワイパ	ASSY 6mm用 汚泥濃度計用部品	組	1			
13	ブラシレスギヤードモータ	汚泥濃度計用部品	個	1			
14	PPYパッキン交換セット	ASSY 汚泥濃度計用部品	式	1			
15	SSD-1610/1620 用 バッファチューブ	汚泥濃度計用部品	式	1			
16	Oリング	P20 汚泥濃度計用部品	個	1			
17	バリスタUNIT	汚泥濃度計用部品	個	1			
18	シリカゲル袋入り	20g 汚泥濃度計用部品	個	1			
19	シリカゲルFA	5g 汚泥濃度計用部品	個	1			
20	純水(支給品)		式	1			支給品
21	消耗品・雑材料・機工具損料		式	1			
	合 計						

2-1
水処理施設定期整備補修

発生材処分費

発生材処分費
1式

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	廃プラスチック		式	1			2-1-1参照
2	金属くず		式	1			2-1-2参照
3	建設汚泥		式	1			2-1-3参照
	合 計						

2-1-1
水処理施設定期整備補修

廃プラスチック処分費

発生材処分
廃プラスチック 1式

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	廃プラスチック処分費		t	0.021			
2	収集運搬受託料金	4tダンプ車(片道25km)	回	1			
	合 計						

2-1-2
水処理施設定期整備補修

金属くず処分費

発生材処分
金属くず1式

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	金属くず処分費		t	0.074			
2	収集運搬受託料金	4tダンプ車(片道25km)	回	1			
	合 計						

2-1-3
水処理施設定期整備補修

建設汚泥処分費

建設汚泥
1式

	内 容	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
1	発生材処分費(収集・運搬費別)	建設汚泥	t	2.22			
2	収集・運搬受託料金	4tハ ^ク キューム車(片道おおむね25km)	日	1			
	合 計						

材料内訳書

水処理施設定期整備補修

節	材料名	規格寸法	単位	数量	備考
1-1	Ｏリング	NBR P35	個	2	
1-1	切刃	S45C(加工品)	個	2	
1-1	シュラウドリング	AHF2(加工品)	個	2	
1-1	サクションカバーパッキン	NR t6	個	2	
1-1	カッター格子	AHF2(加工品、1個支給品)	個	1	
1-1	Ｏリング	NBR φ5.7×φ315	個	2	
1-1	補助切刃	SK3	個	2	
1-1	六角穴付ボルト	補助切刃用	個	2	
1-1	Ｏリング	NBR G50	個	2	
1-1	ランタンリングブッシュ	CAC406	個	2	
1-1	Ｏリング	NBR S90	個	2	
1-1	カッティングインペラ	SC45C/ステライト(加工品)	個	2	
1-1	シャフトスリーブ	SUS420J2	個	2	
1-1	シールリング	NBR MS60×82×13	個	4	
1-1	インペラプレート	SUS304	個	2	
1-1	ストップリングA	NBR	個	2	
1-1	ストップリングB	NBR	個	2	
1-1	軸端キー	電動機用	式	1	
1-2	インペラ	AHF2	個	4	
1-2	スタフィングボックス	FC200	個	4	
1-2	スタフィングボックスパッキン	ノアスベスト	個	4	
1-2	シャフトスリーブ	SUS304	個	4	
1-2	ベアリングハウジング	FC200	個	4	

材料内訳書

節	材料名	規格寸法	単位	数量	備考
1-2	ライナパッキン	NBR	個	4	
1-2	インペラパッキン	ガラス入テフロン	個	4	
1-2	ベアリングナット	AN07	個	4	
1-2	ベアリングワッシャ	AW07	個	4	
1-2	メカニカルシール	CM3型	組	4	
1-2	六角ボルト	メカニカルシール取付用	個	16	
1-2	ベアリング		個	8	
1-2	ライナクッション	ネオブレン	個	4	
1-2	サクションパッキン	ネオブレンゴム	個	4	
1-2	デリバリパッキン	ネオブレンゴム	個	4	
1-2	Vリング	NBR	個	4	
1-2	Vベルト	A-39 バンドー赤	本	8	
1-2	モーターベアリング		台分	4	
1-2	シム	調整用	式	1	
1-3	ベアリング	UCF-210	個	1	
1-3	ベアリング	CM-UCF-210	個	1	
1-3	グランドパッキン	グリースコットン	個	2	
1-3	点検窓	小 支給品	枚	1	
1-3	点検窓	大 支給品	枚	1	
1-3	下部ケーシング補修材料	SUS304 下部ケーシングパッキン含む	式	1	
1-3	洗浄ブラシ	P100 スクレーパー含む	式	1	
1-3	洗浄ブラシ	P150	式	1	

材料内訳書

水処理施設定期整備補修

節	材料名	規格寸法	単位	数量	備考
1-3	透視管用パッキン		組	2	
1-3	脱水し渣搬出用ジャバラダクト	ワイヤー等部品代含む	組	1	
1-4	ベアリング	SUJ2 6308 片接触型ゴムシール付	個	3	
1-4	ベアリング	SUJ2 6309 片接触型ゴムシール付	個	1	
1-4	オイルシール	SBI SB426512	個	1	
1-4	ベアリングナット	AN08/AN09 SS400 FU08SS・FU09SS	式	1	
1-4	オイルレベルゲージ	ねじ込み	個	1	
1-4	シートパッキン	含油紙 スリーシート	枚	1	
1-4	Vベルト	3V-560	本	2	
1-4	吸入サイレンサー用フィルター		枚	2	
1-4	オイル	JX日鉱日石FBKオイルR0100	ℓ	0.9	
1-5	配管洗浄用塩酸	20L	本	3	
1-5	次亜塩素酸ソーダ [®] 失活剤	支給品	式	1	
1-5	マンホールパッキン		枚	4	
1-5	残留塩素濃度計 センサーⅠ 内部電極	CA-1202-3RY	本	1	
1-5	残留塩素濃度計 センサーⅡ 内部電極	CS-12CTPT	本	1	
1-5	残留塩素濃度計 センサーⅠ 内部液	EL-12W	本	1	
1-5	残留塩素濃度計 センサーⅠ Oリング [®]		個	1	
1-5	残留塩素濃度計 フローセル Oリング [®]		個	1	
1-5	生物脱臭塔用散水弁エア式ダイヤフラムバルブAN型(復動)新規	PVC/EPDM 40A10KF(1対)	個	1	

材料内訳書

節	材料名	規格寸法	単位	数量	備考
1-5	グレーチング下部FRP材工共		式	1	
1-6	活性炭	イッシンコールGIC24SN	kg	2, 220	
1-6	上部マンホールパッキン		式	1	
1-6	下部マンホールパッキン		式	1	
1-6	劣化活性炭分析		式	1	
1-7	エンコーダー		台分	4	
1-7	スプリング	L=1851	本	20	
1-7	青ベルト	L=2510	台分	4	
1-7	緊急解放レバー用ワイヤー		台分	4	
1-7	仮設足場費	運搬含む	式	1	
1-9	ノンリーク塩化銀内部液	143A252	本	4	
1-9	中性リン酸塩pH標準液	pH6. 86 143F192	本	2	
1-9	フタル酸塩pH標準液	pH4. 01 143F191	本	2	
1-9	pH計電極 リード線5m	5600-5F	本	4	
1-9	テクノブレードホース(支給品)	6×11	式	1	
1-9	テクノブレードホース(支給品)	12×18	式	1	
1-9	防水型電磁弁(支給品)	126A188	個	1	
1-9	Oリング	G40 汚泥濃度計用部品	個	1	
1-9	Oリング	AN6227-7 汚泥濃度計用部品	個	2	
1-9	Oリング	P26 ホルダー蓋用 汚泥濃度計用部品	個	1	

水処理施設定期整備補修

材料内訳書

節	材料名	規格寸法	単位	数量	備考
1-9	セル	G7740 汚泥濃度計用部品	個	1	
1-9	ワイパ	ASSY 6mm用 汚泥濃度計用部品	組	1	
1-9	ブラシレスギヤードモータ	汚泥濃度計用部品	個	1	
1-9	PPYパッキン交換セット	ASSY 汚泥濃度計用部品	式	1	
1-9	SSD-1610/1620用 ファースチューブ	汚泥濃度計用部品	式	1	
1-9	Oリング	P20 汚泥濃度計用部品	個	1	
1-9	バリスタUNIT	汚泥濃度計用部品	個	1	
1-9	シリカゲル袋入り	20g 汚泥濃度計用部品	個	1	
1-9	シリカゲルFA	5g 汚泥濃度計用部品	個	1	
1-9	純水(支給品)		式	1	